滿洲日報

河北將領七十名連名 内戰反對通電を發す
南京政府討馮方針決定

【北平にて風間特派員三十一日發】馮玉祥の反蔣運動に對し河北將領七十名連名で内戰反對の通電を發したが、一方南京政府は政局不安のため對日停戰協定を促進すべく政務委員會も急速に成立した、かくて中央は馮玉祥を討伐すべく準備中である

【上海特電三十一日發】馮玉祥の反蔣運動に對し南京政府當局では當初相當の衝動を受けた模樣であるが、去る二十八日廬山において開かれた汪精衛、孫科、羅文幹等と蔣介石との會議において北支における時局收拾策及び對日策に關しては黄郛、何應欽等をして既定方針を遂行せしめ馮の反蔣運動に對しては平津地方に在る中央軍の一部を張家口方面に移動せしめてこれが鎮壓に當らしめることに決定したので政府當局でも右の決定に基き善處することに決定した

國權を喪失せずに 對日和平交涉進行
蔣、黄の意見一致す

【天津三十一日發國通】黄紹雄は三十日朝南昌より廬山着、蔣介石を訪問、切迫した北支時局の實情を詳述、黄郛、何應欽の意見を陳述し、蔣介石は大體これに同意を表しその意見を述ぶる所あつた

【南京三十日發國通】蔣介石黄紹雄の會見内容について陳儀は左の如く語つた

會見内容については述べられぬが、北方の戰爭は事實上暫く休戰する事となつた、和平談判は國權を喪失せざる事を原則としてのみ初めて進行すべきである但し河北の休戰は直ちに和平を實現するものではない、侵略者の悔悟を俟つべく當局はその對應準備に最善を盡して居る譯だ

和戰兩樣の 皇軍隊勢

【新京電話】長城線以外に在るわが軍はその後隊勢を整へ和戰兩樣の構へにて事態の推移を靜觀してゐるが、新たに○○○將軍の指揮する○○○は三十日午後玉田南方地區に集結を終り、また服部部隊の增加○○並に砲兵○○名は戰場に既に到着しわが軍のために一大勢力を加ふるにいたつた

西南派は 中央で鎭撫
在平委員電請

【天津三十一日發國通】張群、蔣伯誠等の在平中央委員は二十九日南京政府に宛て、馮玉祥は中央反抗通電を發せるも、部下將領に對しては我々の手によつて說得の道あれば西南派の策態に就ては中央において鎮撫されたしと電報した

日滿蘇國境紛爭 局地的に解決が目的
三國共同委員會の大綱

【東京三十一日發國通】ソウエート政府提案の日蘇不侵略條約の代案として日本側より提案する事になつてゐる日滿蘇三國共同委員會案については目下外務、軍部兩當局の間に具體案を練りつゝあるが、この程大綱の内定を見たので近く正式に關係當局聯合協議會に附議し成案を得た上、日滿議定書の趣旨に基き滿洲國側に内示し、然る後ソウエート政府に對し具體的に提案する事となつた、而して右基本交涉は東京において内田外相と駐日ソウエート大使ユレニエフ氏との間に行はれる筈であるが、時日は大體東支鐵道讓渡交涉の目鼻が附いてからといふ事に内定して居る、なほ右共同委員會案の大綱は次の如くである

一、日滿蘇三國共同委員會は日滿蘇三國々境地方において將來發生する事あるべき日滿兩國とソウエート國との間の紛爭事件を豫かじめ防止し又は一旦發生したる場合は事件擴大を防止してその局地的解決を圖る事を目的とする純然たる局地的委員會とす

一、共同委員會は滿洲里及びポクラニーチナヤその他一、二の國境地點に常設しその中央委員會をハルビンに置く

一、共同委員會は原則として各設置地の日滿蘇三國政府代表を以て組織し之に軍事委員を加ふ

一、國境地方紛爭事件は原則として邊境委員會において處理し局地的解決が困難であつた場合、之をハルビン中央委員會に移す、然し國境地方紛爭事件に關して一々三國政府自體の發動を促す事は極力之を避くべきものとす

支那班長後任

……中佐が轉補された

各將領、馮に合流し 反蔣勢力强化
わが軍成行を注目

【新京電話】馮玉祥が反蔣態度を明さゝもにその麾下に集まつたものは孫殿英、方振武、吉鴻昌、張礪生、石友三、鄧文など總兵力既に二萬を超え、湯玉麟軍の副軍長何柱國の部隊並びに馮占海の部隊の一部約二千の武裝解除を行ひ逐次勢力を增加しつゝあるが、また北方の將領中にはこの風を望んで合同せんとするもの尠からぬ狀態にあるので、こゝに反蔣運動の一大勢力の現出となつたが、わが軍としてこの運動に對して何等の關係も有してゐない、たゞ若しこれらの反蔣運動が傳へられる如く抗日の行動に推移するならば素より容赦なく斷乎としてこれを撃滅する決意を有してをり、馮玉祥は恐らく抗日の如き無謀なる擧に出づるの眞意は有せざるべくみられてゐる

支那軍全部に 撤退を要求
北平自衞委員會から

【北平三十一日發國通】北平自衞委員會は三十日軍事分會に書面を以つて北平郊外の民間に宿泊してゐる支那軍隊全部の撤退を要望した、一方平津警備總司令は「人民殊に外國人及び外交官の保護に努めよ」と佈告した

決死的氣概を以て 國策を遂行せよ
陸相、首相に奮起要望

【東京三十日發國通】三十日の定例閣議後齋藤首相、荒木陸相會見の際、荒木陸相より政局安定に關し軍部の見解と主張を率直且つ强硬に披瀝したが、その成行注目さる卽ち、荒木陸相は帝國最近の國際的環境、對支根本策、滿洲國の積極開發、一般國內情勢、就中思想對策等につき忌憚なき意見を述べた上、此等の解決は一日遲るれば百年の悔を遺す事になるから一氣呵成決死的氣概を以て强行すべきで、現內閣の使命に鑑み當然爲さればならぬ問題なるのみならず、之を爲さゞる限り百の政局安定を爲すも何等意義を認められぬ、勿論之が强行には幾多難關あり、殊に對政黨關係複雜を極むべき事は既に明らかに豫想されるが、この問題は前記諸問題に比すれば些細の事なれば全然顧慮する事なく邁進すべきであり、而もなほ右國策遂行の障碍たる場合は斷乎として一戰を交ふべきなりとの意見を開陳し、齋藤首相の奮起を促すところあり、齋藤首相も廿三日の聲明に示す如く決心を固めつゝある折柄右會見に深き決意を與へられた模樣である(寫眞は荒木陸相)

明年度の豫算財源 增税の實行は困難
赤字公債發行免れず

【東京三十日發國通】政局の安定により政府は政友會の態度如何に拘らず大藏省に命じ豫算編成準備を進めてゐるが、八年度において九億六千萬圓の歳入缺陥を暴露した非常時財政は九年度において依然九億圓前後の赤字を示す外なしと觀られる、よつて六月中頃の閣議で決定すべき明年度豫算編成方針に關しては八年度と同じく新規事業の計上を差控へしめる方針の筈であるが、一方歳入においても何等か增收策を講ずるに非ざれば到底現在の破局財政を救濟し得ずとなし公債七十億圓を突破せる現狀に鑑み税制改正準備委員會の手により租税、專賣等の增收を研究する傍ら高橋藏相にも增税の必要を力說しゐる程である、而して高橋藏相も假令體系ある增税計畫樹立は間に合はずとも比較的可能なる範圍の增税は是非明年度豫算中に織り込まんとする意向を有するに至つた、卽ち增税可能なるものは郵便料金値上げ賣上税の新設等である右に關し高橋藏相は語る

九年度も赤字公債發行は免れまいが、增税は九年度にはむづかしいと考へてゐたが、地方も活氣づいた處もあり、增税出來るものがあれば九年度から實行しようと思つてゐる、全般的增税計畫は九年度ではむづかしいかも知れない、たゞ地方の負擔輕減はよく考へねばならぬ

滿鐵高級社員 昇給

滿鐵の高級社員の定時昇給は遲延してゐたが卅一日總裁の決裁を得た、範圍および昇給額は大體通常の通りで、いづれも四月一日に溯つて支給される

滿洲國交通部に 路遞司新設
國鐵委任經營に伴ひ

【新京電話】交通部では鐵道司、水運司を廢し路遞司を新設することに決し、政府當局はその理由として左の如く意見を發表した

政府と滿鐵の間に鐵道委託經營に關する契約が締結された爲、事務の移管に伴ひその縮小を考慮し二司及び從來總務司において主管せる航空に關する事務を加へて路遞司を新設することになつた、現法令では鐵道、郵便電信、電話、航空、水運及びその他一般交通に關する事項と規定されてゐるが管掌事項を具體的に標示する趣旨で鐵道、自動車、運輸、水路、港灣、船舶、交通、郵政、電政及びその他一般交通に關する事項と改めたものである

以上は教令第四十五號を以て公布される筈

電信電話會社 委員會

【新京電話】日滿合辦通信會社設立委員會第一日(二十九日)は設立委員會規則、同議事規則、同事務掌理要項を決定し卽日兩國政府より認可されたが第二日目(三十日)は午前十時より引續き開會、「滿洲電信電話株式會社」定款を附議し午後に亘り愼重協議した

馮を中心とする 反蔣運動の成否
北平特派員 風間皐

久しく張家口に在つて、中央に背きながら、積極的態度に出ることを控へてゐた馮玉祥が、去る二十七日、表面抗日續行を口實に反中央的旗揚げを明らかにしたがこれをきつかけとして、多年北支にあつて中央を快よしとしてゐなかつた方振武、石友三から、更に宋哲元、韓復榘、舊學良系諸軍に過般天津附近で事を謀策した李甲三等の所謂華北國民自衞聯合軍までが、漸く動き出すであらうとも報ぜられ、學良の沒落以來、永く北支全局に混沌として渦を卷いてゐた反中央的動きが、一度に表面へ爆發せんとして來たかの觀を呈して來た。

◇

馮玉祥が旗揚げするにいたつた動機は、簡單にいへば頗る明瞭である、卽ち學良沒落後、中央が疾風迅雷的に中央直系軍を北支に送つて、北支に事が起されんとする餘裕を與へなかつたゝめに、かねて抱いてゐた馮の北支乘つ取りの野望が、一時絶たれたことになつたが、これら中央直系軍が長城以南において、わが軍のために叩きのめされ、今やそれ自體では事後の收拾困難となつたので、北支に潛む反中央的氣運に乘つて、馮はこのかねての野望を果すべく乘り出したに過ぎない、しかして馮がこの旗揚げにこの時を選んだ理由と考へられるものには

一、馮の本據たる張家口は熱河から察哈爾に進出して來た劉桂棠軍に脅やかされ、熱河から敗れた馮占海も亦張家口に雪崩れ込み、のみならず日滿軍の北支進出によつて張家口また必然的に日滿軍によつて占據されんとし、かくて自己保存の上に危機が迫つて來たこと

二、黄郛の北上によつて、北支の政權は馮との舊友である黄郛、蔣伯誠、張群等によつて固められんとし、これらを足場として馮が北支の軍權を掌握せんとすることも必ずしも困難ではない情勢となつたこと

三、學良沒落後中央の北上せしめた中央直轄軍は、日滿軍に叩かれてその實力の影薄らいだこと

等が數へられる。

◇

旗揚げした馮は、二十七日の通電において、抗日續行、徹底抗日を唯一の旗印としてゐる、馮がこれまで幾度か蔣介石から協同を懇望された際にも、對日強氣一點張りで、蔣の弱氣を口實に、懇望に應じなかつた近い過去の事實からみて、この申し分はむしろ當然であらうが、一面これがために、馮のこの旗印は、蔣介石に對する明らかな反旗でもある、のみならず北支において抗日を企て、深く潜たものに學良あり、同じ道を辿つてやり損つたものに何應欽あり、この近い事實を目の邊り見せつけられてゐる馮が、またこの二人の後を追はうとする筈がない、かう見ると、馮の唯一の旗印とするところの抗日は、いはゞ表面の旗印に過ぎずして、旗揚の眞意は中央に寧ろ蔣介石に反抗して起ち、北支を乘取らんとする以外何ものもないことが判る。

◇

北支には今、反中央的氣運が渦を卷いてゐる、非中央系の有象無象が、平津から山東、山西にかけて頻に反蔣的運動に潛行してゐるこの際最も問題視せらるべき山西の閻錫山もまた馮の通電によつて重要軍事會議を開いた結果、反蔣態度を表明することにして、これが作戰を決定したと報ぜられてゐる、しかしながら、一部の觀測では、馮が今事を起せば、これと行動を共にして起つ各軍は十五六萬に達するであらうといはれてゐるが、馮の手許にある兵力は目下二萬に過ぎず、これに舊部下である宋哲元を始め、方振武、石友三等が合流するとしても、舊東北軍になれば、直に合流するかどうか疑問であり、殊に宋哲元軍の如き對滿戰でひどく損害を受け、何等の補充もなし得ずして北支を彷徨してゐるルンペンである、山東における韓復榘は、馮の舊部下であり幾度か馮に歸ることをはかつたやうであるが、若し今北支の反蔣運動に加擔するとすれば、眞先に南京から叩かれるものは山東であり惹いては山東を失ふ結果となることも明かであるので、今韓が馮に加擔して、積極行動を起さうとはみられない、かう見て來ると、馮の北支乘取りも甚だ覺束なさを覺えしめる。

◇

たゞこれだけのことはいへるであらう、卽ち北支に現在反蔣的氣運が瀰漫してゐる事實、北支における黄郛等の過渡的政權と馮との間に歷史的にある關係を有する事實、中央軍が最初の實力を有せざるにいたつた事實からみて、馮の今次の旗揚げは、北支に何等かの重大變局をもたらすにいたるかも知れない、殊に學良、何應欽の失敗に鑑みて、來るべき北支新政權について馮と黄郛一派との間に何等かの「抗日」の蔭に潛む畫策が進められた結果、今次の旗揚げとなつたものとすれば、やがてこれが重大な發展を遂げるであらう、しかして最後に、馮今次の旗揚げは、馮自身の成功を齎さずとも、これによる騷ぎを動機として、北支にある轉換的な新政權を醞釀せしめるの機會を與へることになるかも知れない。

伊代理大使 停戰問題等聽取

【東京三十一日發國通】駐日イタリー代理大使ワイルショット氏は三十日午後四時半外務省に東亞米局長を訪問し北支における停戰問題並びに石井、ルーズヴエルト會議につき情報を聽取し種々意見を交換し同五時半辭去した

地方税改正

【奉天電話】滿洲國の縣官制の改正に伴ひ地方税の改正も必要であるが、地方自治制を如何なる範圍においてこれを施行するかは問題で、地方税を强制徴收せば直に國税徴收の上に影響あり少くとも滿洲國の租税體系が確立するには地方税に對しても亦財政部の審議權を附與することが先決問題である

蛇角

政府の方では「政局は安定した」といひ、政黨の方では「安定せぬ」といふ。

◇

安定か、不安定か、一たいどつちにしろ大したことないが……。

◇

「絶緣」と「自重」の合の子曰く「政策監視」とは苦しい……

◇

馮玉祥は「抗日救國」韓復榘は「抗日中止」兄弟墻に鬩いでゐる文字通り。

◇

但し、どつちも對手はお手盛と來てる。

◇

セ將軍のゴールドラッシュの男、いつも乍ら金氣よりも……が多いです。

人事

うすりい丸 一日午前七時二十分大連港外着の豫定

▲滋賀縣八幡商業生徒(一行七十名)三十一日午前七時發列車で離連
▲山東省坊子日本小學校生徒(一行二十三名)同上
▲今井榮量氏(營口水道電氣社長)同七時着列車で來連ヤマトホテル投宿
▲河崎潔氏(拓務省殖産局)同上
▲東福清次郎氏(陸軍一等主計)同上遼東ホテル投宿
▲戶田千葉氏(日本溶濟、東京コルク取締役社長)同上
▲佐賀商業生徒(一行六十五名)同八時着列車で來連
▲福岡商業生徒(同八十九名)同上東旅館投宿
▲大谷光瑞氏 同九時發はとで新京へ
▲橋元文治氏(武德會役員)同上
▲中野英光中佐(濟南駐在武官)同十一時出帆天津丸で離連
▲小林慶三氏(大連水上署保安主任)同日來任
▲佐々木萬志氏(大連警察署勤務警部補)大石橋より轉任挨拶のため三十一日市内各方面を歷訪
▲三浦繁樹氏(關東廳警部)三十一日午前八時發列車で貔子窩署へ赴任
▲米本壽夫氏(關東廳警部)三十一日午後零時三十分發列車で旅順署へ赴任
▲成澤淸氏(第一聯隊歩兵大佐)三十日夜來連雲水ホテル投宿
▲近松新八氏(獨立守備隊司令部附參謀歩兵少佐)同上
▲石本龜之進氏(たこま丸船長)三十一日挨拶のため本社に來訪

米國全權團 紐育を出發

東天紅 (99)

田中 純

慶の海へ(三)

シーズンを控へて滿洲球界の波紋
大連實業團と奉天實業團間に選手脫退を繞り確執

四ケ年連敗の大連實業團では今シーズンに入るや野原、吉田、大貫等の新選手を迎へて全員一同「今年こそは」の意氣に燃え、また後援のファンも絶大なる聲援を與へて居たが、過般發表の同團選手氏名中に今シーズンの活躍を期待されてゐた木下投手及び津田三壘手の兩選手氏名の發表なく、ファンに取つては甚だ不可思議なものと評されて居た、然るに突如發表された新設の奉天實業團選手氏名中に前記兩選手は勿論のこと本年新加入した大貫選手の氏名發表さへあつたので各方面に可成りの反響を與へた、右三選手はすでに當地を去り奉天に赴き發表の如く奉天實業團の一員となつてゐる、同三選手並びに同團監督たる中島謙氏の執りたる態度に對し或る者は球界淨化のため斷然たる處分をなすべしと云ひ又某地野球チームの如きは新設の奉天實業團チームとは試合せずと內規せるチームも出で滿洲球界に一大波紋を投ずるに至つた、これにつき大連實業團では左記の如く聲明書を發表して各方面の諒解を求めるところがあつたが來るべき實滿戰をひかへ、而も受難の實業團を振り棄て無斷轉出した三選手に對して非難の聲が高いと共に、奉實對大貫間に思はぬ確執を生じた

聲明書

過去四年に亘る雌伏期を破り突如新陣容を以て球界に躍進せる奉天實業野球團の出現は實に滿洲球界の爲め慶賀の至りなり往年滿洲球界の先驅を承る大連實滿兩チームも滿鐵沿線の強チームの出現することに依りより多く刺戟を受け相互にその實力の向上となり延いて滿洲球界の隆盛發達を望み得る所と信ず、之れ友團として又滿洲に球籍を有する吾大連實業團として等しく希ふ所なり、然るに吾團は不幸にして奉天實業團の再起を歡び迎ふる反面に於て奉實團の再起編成の道程にかて彼の監督中島謙君外數名の採られたる態度に對して多大なる遺憾の點あるを公にして以て吾團と奉實團との關係を明瞭になし置くは兩團の將來の爲めに必要なることと信ず

吾團は既に實滿戰連續敗戰すること四度に及び危急存亡に直面す、吾團の生命存立に關する今季實滿戰は今や目前に迫り新人の入團に力を致し以て陣容を新にせんと有ゆる努力を拂ふ時に當り、吾團の先輩たり功勞者たる中島謙君が如何なる事情の存在するかは識らざるも何等の交渉もなく、一片の挨拶もなく、否奉實編成に參與せる事實を表面否定しながら裏面に於て策動し吾團の主戰選手を突如として拔去り拔き去らんとし、以て奉實の中堅たらしめたる之の作爲に對して吾團往年同君より受けたる功勞を謝するの切なる者あると同時に却つて反動的に其の措置に對して反感を懷くこと深きを覺ゆるものなり

由來選手の往來や常事にして之を云爲するものにあらず、其の個人的事情の存するに於て之を拘束するの權利の存せざるや明かなり、されどそは一條の理論のみ、一般的の見解たるのみ、その個々の場合を熟視すればこの筆法を以て論じ去るを得ざる事情にある者多々あらん、隱然事を構へその畫謀を否定し節操觀念を缺き弊履の如く無斷出奔するに至りては運動精神の那邊にあるを疑ふ者なり、吾問既に傳ふる所もあれば是非は凡て大方諸彦の批判に俟つこととせん茲に吾團は奉實團の益々健全なる發展を遂げ滿洲球界に貢獻せられんことを希ふと同時に今暫く吾團は彼と絶縁の立場に在りたきことを表明せんとするものなり

昭和八年五月　大連實業野球團

ロシア町一帶をなめ盡す凄男
弱い者虐めの海岸ギャングを思ひ餘つて打盡す

ロシア町一帶を颱風のやうに荒し廻り、事毎に啖呵を切り尻をまくりたがる弱い者いぢめの海岸ギャング、市內西通九十三無職藤田高一（三）同乃木町十四池田孫之助（三）同上原三郎（三）は界隈から毛蟲のやうに忌み嫌はれてゐる、今日迄數々の無理難題を吹きかけられて泣き寢入をした人達も多いが過日生魚の件から大立廻りとなり自動車が海中に落ちた事件を「もつけの幸ひ」と廿八、九兩日に亘り「警察に密告したのだらう」との云ひ掛りをつけて魚市場にある飲食店實富方で無錢飲食の上更に六圓若干を強奪、その足で入江ビル居住の吹山某に五十圓を要求、應ぜざれば叩き殺すと脅迫の上十圓を強奪、更に乃木町入江洋行方より廿圓をせしめて涼しい顔をしてゐたこの情報を耳にした水上署司法係りでは有無を云はせず三十日午後九時半ごろギャング一味が池田方にて大いに快談を叫び一杯やつてゐるところへ踏み込み一同を本署に連行した、その惡辣な所業は憎みても餘りあり、殊に藤田は前科三犯のしたゝか者で同署では將來もあることゝて嚴罰に處すといきまいてゐる

人形使節の新京日程

【新京電話】六月一日新京着の人形使節一行の新京における豫定日程左の如し

▲六月一日午前八時新京驛着、直ちに日滿兒童と使節の交歡會をなし執政府を訪問し執政に謁見終つて武藤司令官、小磯參謀長を訪問、謝外交總長、宇佐美滿洲國顧問等日滿要人の共同歡迎會をヤマトホテルで開催これに出席す
▲六月二日滿洲國各學校へ人形傳達式、南嶺見學、撫德婦女協會主催の懇談會に出席
▲六月三日寛城子見學、講演並びに懇談會に出席
▲六月四日ハルビンに向ふ
▲六月六日ハルビンより新京歸着同日午後四時半發にて赴奉

幼女殺しの犯人縛に就く
遊女に賣り飛ばす考へが騷ぎが大きくなつて

去る二十六日市外石道街東部四區趙慶綿の長女小富子（六つ）を附近の松林に連れ込み慘殺した怪事件につき大連署司法係では二十八日有力な容疑者として被害者隣家の苦力田文海（二六）を留置し嚴重取調中であつたが三十一日朝遂に包み切れず少女殺しの兇行一切を自白した、犯行動機は被害者を芝罘方面に誘拐し遊女に賣飛ばさんと企み去る二十四日小富子を連れ出し知人の宅に監禁し機會をねらつてゐたが餘り騷ぎが大きくなり、警察の警戒嚴重のため到底目的が遂げられぬところから殺意を生じ二十六日夜九時ごろ松林の中に連れ込み岩石をもつて頭部を叩き破り慘殺したものである

來たぞ『海の魔』
松浦汽船の「松浦丸」が坐礁す
海の勞働者は嘆く

ガス・あのミルクを溶かしたやうなガスのシーズンに入り魔の海、朝鮮南多島海一帶は今年もまたその魔性の本領を發揮し往く船、歸る船に

難航 につぐ難航を繰り返させてゐる、既に本年に入つて十數隻の船舶が一樣に瓦斯に閉ぢ込められて多島海一帶に停船のやむなきに至つたなぞもニュースとして耳新しいところであるが、三十一日海務局への入報によると三十日午前一時半頃七發島南東五浬の地點において置籍船松浦汽船所有松浦丸（船長筒井富一氏、千二百十八噸）はガスのため針路を失ひ暗礁にのしあげ、船內ビルゲに增水したのでやむなく自力で附近の新島に任意坐礁の上沈沒の難を免れたと、なほ同船は石炭滿載の上土佐に向つて航行中だつたもので まづガスの

魔力 に引掛つたものだと 元來この魔の海附近に對しては既に一昨年大連において開催された港灣協會支部より航路標識の改善新設が提案されたもので、今年仙臺で行はれた第六回港灣大會においても六十一號六十二號案として提案されともにその必要を認められ滿場一致で可決されたところである從つて即時實施の必要が各方面から叫ばれてゐる、右につき海務局江原港務課長は語る

また今年もあの嫌なガスのシーズンに入つた、毎年ガスのため不祥事を耳にするが困つた事だ、第四回の港灣協會總會で既に提案されてゐたのだから實行されてゐたらまた同じ思ひを繰り返す

必要 はなかつたわけだ、とにかく朝鮮南西岸並びに多島海航路標識の新設は喫緊事である

なほ市內加賀町三〇松浦汽船にその後の情報を問ふと

私の方にも海務局と同樣の入報があるだけで何も解りません、乘組員は筒井船長以下日本人五名支那人二十九名ですが人命には差支へない樣です、サルベーヂ船が急航してゐますから何とか云つてくると思ひます、保險は東京海上に十三萬圓附してあります

また松浦汽船所有松浦丸の遭難に對して帝サルよりサルベーヂ船海元丸は三十日**午後**十一時門司出帆救出の爲現場に向つて出發した

涼…風…を…し…た…つ…て…そ…ゞ…ろ…歩…き

滿洲ヨタモン
絹布類密輸者の上前をはねて
遊女たちにふりまく

三十日午後十時頃小崗子支那遊廓某樓で豪遊を極める二十歳前後の支那青年六名があつた、絹物女靴下三打を遊女全體にふるまつて氣前のいいところを見せる等擧動に怪しい節が多いことを聞き込んだ小崗子署刑事係では右與太者六名を本署に連行、嚴重取調べを行つたところ右は山東生れ無職住所不定張水倫（二一）を團長とし、西山會居住無職王仁昌（二〇）を副團長とする六人組不良少年團で五月初めに一味が集まり、日本橋を中心として絹布類の密輸を見張り密輸現場を發見しては刑事巡捕であると詐稱して恐喝し、本月中に現金三十圓、絹布類二十餘匹價格約二百五十圓を強奪、常に小崗子遊廓で豪遊してゐたが、強奪した女物絹靴下をふりまはしたばつかりに與太者六人組留置場入りとなつた

滿洲育ちの少年はひよろ長い體質
內地少年に比して早育早退
滿鐵體育係の研究

滿鐵體育係では滿洲における內鮮滿の中、小學校生徒の體力測定に着手、最近二年間に亘つて渡邊氏が主となつてこれが調査に凝り苦心の末この程漸く完成した、右測定の結果

一、滿洲に成長する人間は背丈のひよろ長い體質となる
二、滿洲に成長する內地兒童は日本內地に成長する者に對して體格的に早育早退の傾向あること

の二條項が統計數字に現れ體育關係者、醫學者を驚嘆せしめた、今回の調査は滿鐵小學校三十三校五千五百六十二名、普通學校七校、滿鮮人一千三百二十四名、公學校滿人一千七百二十一名、內地人中等學校九校三千六百五名、合計一萬二千二百十二名に就いて六、七兩年度に亘る測定數字を纏めたものである、これを

一、基本的體位（身長、體重、胸圍、比胸圍）
二、基本的體力（肺活量、背筋力）
三、應用的體力（走力「百米疾走」跳力「立巾跳」懸垂力「屈臂回數」或は懸垂胸圍」）

の三條項各目に分け成長期にある人間の靜的動的あらゆる方面より測定をなしこれ等の數字を科學的方法によつて組立てゝ完全な體力測定數字を出したものである、就中應用的體力の測定の如きは日本全國に未だ試みられないものでこの測定は日本醫學界よりも重要注目されてゐる

▼……▲

而してこれによつて得た基本的體位に就いて男子の各グラフをみるに在滿日本少年の母國少年に比して早育早退なる事實が明瞭に判明する

一、身長　七歳より在滿少年の方が高い線を續け十四歳に於て差隔最も大きく在滿少年一四五・三糎、母國少年一四三・六糎即ち一・七糎の開きがあり、これから漸次在滿は惡くなつて十六歳以後は在滿の方が惡くなつてゐる

一、體重　在滿少年がよく十六歳になつて最大の開きが現はれ、在滿四九・一瓩、母國四七・四瓩で一・七瓩の隔差がありこれ以後漸次おちて十八歳以後は母國少年より小さくなつてゐる

一、胸圍　これも在滿だん／＼大きく十四歳となつて最大の開きとなり在滿七一・七糎、母國六九、五糎で二・三糎の差がありこれ以後急におちて十五歳から在滿が惡くなる

以上の如く身長、體重、胸圍とも測定最少年の七歳より在滿少年の方が良好を續け、十五歳頃最もよく母國少年と比べて隔段の優秀な體力を有してゐる、子供より大人へ體質の更生する十六、七歳より在滿少年の體力が惡くなり遂に母國少年に劣る事實は茲に滿洲風土または生活狀態の成長期に及ぼす何等かの重大原因があるものとして醫學者の注目をひくに至つた、又從來在滿日本少年は胸圍の狹いことが特長として知られ醫學者間に憂へられてゐたが、今回の測定によれば前記の如く十四歳までは在滿少年の方が母國少年より遙かに胸圍大きく從來の事實に訂正を加へられねばならなくなつた

▼……▲

なほ滿洲育ちの人間がひよろ長い現象は實に確實なる數字が現れ、今後研究を要す重要問題として專門學者に多大な注目を惹起せしめた、即ち比胸圍をみるに十五歳に於いて

在滿日本少年　四八・二糎
滿洲人少年　四六・四糎
母國少年　四八・六糎

の統計數字が現れたがこの比胸圍は胸圍を身長にて割りこれを百倍した數字である、即ちこれによつてみるに母國少年より在滿少年は〇・四糎少く、滿洲人は遙かに少く二・二糎の差となつてゐる、グラフによつてみれば滿洲人のこの胸圍の小なるは七歳より二十歳まで明確なる差を現してゐるが、土着の滿洲人が斯くの如くひよろ長い人間で移住の在滿少年が幾分ひよろ長くならんとする傾向を示せるは茲に何等かの原因を含むものとして專門各方面においてはこれが研究を行ふことゝなつた

オヤ海賊だ
龍口沖合の二漁船銃彈を浴び一目散

市內乃木町石田勇太郎所有發動機船阿多福丸（二九噸）船長川本庄太郎氏（三〇）と旅順乃木町木村間太郎商店所有旅昌丸（三四噸）船長森脇岩氏の兩船は二十八日午前七時頃龍口西方三十四浬の海上で共に漁撈中のところを突如西方から現れた海賊船の襲撃を受け兩船とも船體に五六發の小銃彈を浴び命からがら三十日午前十時大連港へ逃げ歸つた、阿多福丸川本船長は當時の模樣につき語る

朝の七時頃網を入れて仕事をしてゐると突然五十噸位の發動機船が現はれ、段々自分等の方へ近づいて來て手招きするので、急いで網を揚げ、エンヂンをかけやうと、ひよいと向ふの船を見ると、デッキの上にずらつと三十幾人の支那人が小銃を構へてこちらを睨みつけてゐるので、海賊だ！とぴんと來たので、方向をかへて東にフルスピードで逃出した、ところが相手はボン／＼發砲しながら追跡して來る約八浬程逃げたら向ふに日本の漁船が澤山見えたので、今度は向ふの方で逃げ出して了つた、その船には龍口海關といふ字が書いてあつた、海岸から二十浬も沖でやつてたのだから、支那側の警備船でないことは明らかで殊に鐵砲を持つた男が三十人以上も乘込んでゐるのだから海賊には間違ひない

同方面には敗殘兵が海賊となつたものが約三十組ゐて、海上を荒し廻つてゐるといはれて居る、さきに拉致された第一桂丸山下船長の消息は今尚不明であり、同方面は海賊の巣窟として殆ど無警察に近い狀態であるので、同方面への邦船の漁撈は危險視されてゐる

奇特な行爲
大金を拾得屆出る

本社營業局勤務市內明治町一番地の趙德昇（二五）は二十七日夕方用達しの途中彌生町郵便ポスト前で百二十五圓入りの財布を拾得、直ちに山縣通派出所に屆けたところ三十一日落し主は市內彌生町三十一番地櫻木マサ子さんと判明、最近に珍しい奇特の行爲と落し主より謝禮として金二十圓を贈られた

後備入營兵
廾日來連す

〇〇〇〇隊後備入營兵〇〇〇名は竹田中尉に指揮され三十日夕刻御用船曉光丸で來連した、船中に一夜を明かし三十一日午後六時半より愈々任地に向ふべく溌剌たる新進の意氣を双頰にたゝえ元氣一杯で上陸を開始した

福券附入場券を發行
滿洲大博覽會

大連市催滿洲大博覽會では普通入場券の外に福券附入場券を發行する事になり豫て沙河口署に認可申請中であつたが三十日附を以て認可された、その內容は左の通りである

▲晝間福券附入場券（五萬枚一組一圓券）一等一萬圓一本、二等千圓一本、三等五百圓二本、四等百圓五本、五等五十圓十本、六等十圓百本、七等五圓三百本、八等二圓千本、計千四百十九本　金一萬七千五百圓
▲夜間福券附入場券（五萬枚一組四十錢券）一等千圓一本、二等五百圓二本、三等百圓五本、四等五十圓十本、五等十圓百本、六等五圓二百本、七等一圓千本計千三百十八本、金六千圓

ラッキーボール戰

本社後援玉澤運動具店主催の第一回ラッキー・ボール軟式野球大會準優勝戰たる豐年製油對實館及び淡路俱樂部對大連檢車區の兩戰は三十日常盤、伏見臺兩小學校球場に於いて擧行したが實館、淡路俱樂部勝ち優勝戰に殘る向優勝戰は來る四日擧行する戰績左の如し

實館1A―0豐年製油（常盤球場、長尾（球審）黑瀨（壘審）兩氏試合開始五時―終了七時バッテリー實館（宮田―西森）豐年岸本―南）

豐年　000　000　0
實館　010　000　A0　1A0

淡路俱樂部3A―1大連檢車區（伏見臺球場、德永（球審）富田（壘審）兩氏試合開始五時三十分―終了六時四十分バッテリー檢車重松―德永、淡路小西―井上）

檢車　000　100　0
淡路　120　000　A0　3A1

お洒落狂女

三十日午後十時ごろ市內須磨町附近を三十歳前後の日本人狂女がさまようてゐるのを某小學校教員が大連署に連行し保護方を依賴したが、同署では身元が判明せず取敢ず三十一日朝聖愛分院に收容したが心當りの者は申出られたいと

無鐵砲三人男

三十日午後九時二十分ごろ市內伊勢町八二番地路上で市內敷島町五二石井洋服店々員石原市太郎（二一）同矢田部勝節（三）同岡田信夫（二二）の三名が一名の支那人を相手に撲る蹴るの暴行を働いてゐるので巡邏中の大連署員が制止せんとするや「殺してやる」と叫んで同警官に喰つてかゝり、今度は警察官に對し暴行を働きかけたので遂に公務執行妨害で三名共檢束された

唐津商業生歡迎會

佐賀縣立唐津商業學校鮮滿見學旅行團四十七名は二日午前七時着列車で北方より來連し壯大の見學を終へ五日出帆のばいかる丸で出發歸國する豫定になつてゐるので唐津人會では四日午後五時半から連鎖街扶桑仙館で歡迎會（會費三圓）を開き一行の旅情を慰める事にした、同地方多數有志の出席を希望すると、申込個所は滿鐵消費組合兒玉町分配所內山本健一氏（電話六〇七八）

熊谷代議士歡迎會開く

三十一日午後四時半着列車で來連する代議士視察團一行の團長熊谷直太氏のため當地山形縣人會では來月二日午後七時より遼東飯莊において歡迎會を開催する由出席希望者は熊谷直治氏（電話七、二三二三番）及高橋多佳治氏（電話四、八八六番）の何れかへ申込まれたいと但會費二圓

上原憲治君

大連民政署兵事係上原武五郎氏三男憲治君（二〇）は肺炎で大連赤十字病院に入院加療中、三十日夜死去した、告別式は三十一日午後四時市內若松町七一の自宅で執行

天氣豫報

一日　西の風晴一時曇
滿潮（午前三時十分　午後三時三十五分）
干潮（午前九時十五分　午後十時三十分）

各地溫度（三十一日午前十一時）
旅順　一九　奉天　一八
大連　一八　新京　一八
營口　一八　新義州　一五

けふの小洋相場（十一時半）金百圓は一三二圓六五錢

滿洲大博覽會の豪華
本社特設『コドモノクニ』
一萬六千坪、六萬四千餘圓を投じて子らのパラダイスを現出

隣邦滿洲國の誕生を祝し併せて日滿經濟の提携に貢獻しようと云ふ大連市催の滿洲大博覽會は各方面の絕讃を受けながら來る七月二十三日から八月三十一日まで四十日間、盛夏の候を卜して國際都市大連市の白雲山麓三十五萬坪の宏大な廣場を利用して盛大に開かれます、昭和維新ともいふべき今日、王道政治を謳歌する滿洲國三千萬民衆と無盡の寶庫、滿蒙開發の使命を帶びた大和民族の握手は日滿兩國の親善に何ものかを齎す事でありませう、わが滿洲日報社はこの意義ある博覽會の開催に當り會事業の完成を支援すると共に有終の美を收めしむる目的のもとに博覽會當局の諒解を得て會場內に**一萬六千坪の空地を劃し總費取り敢へず六萬四千五百圓を計上し天眞爛漫な子供達のため「子供の國」を施設**し之れを經營する事になりました、特設館あり、鐵道あり、山岳あり、トンネルあり、瀑布、パノラマまである**その結構壯麗は未だ曾つて比を見ざる驚異的なもので必ずや子供達の人氣に投ずる**ものと確信するのであります、さればこの「子供の國」こそは全會場內における光彩陸離たる豪華版として誇り得るものではないでせうか

樂しく遊び、かたく日滿親善の握手
見よ『子供の國』の結構

子供の國

は博覽會場內における子供達のパラダイスです、このパラダイスこそは無邪氣な子供達の交遊により日滿親善の基礎をつくり上げ、または會場內見物に疲れた子供達の安息所となり、時には研究心の旺盛な子供達に幾多發明の機會を興へるでせう、場所は正門からの突き當り山手に寄つた景勝な地域を占めてゐます、施設一切も子供の嗜好に適したもの卽ちアッと云つて飛びつくやうなものゝみを選定しこれに近代科學を應用して手際よく配置し、いやしくも「子供の國」としては天下に誇る完全無缺なものとする設計であります、大略を說明すれば先づ有料娛樂ものとしては

觀覽鐵道

を敷設し少年國防館その他の特設館を設置し、無料娛樂ものとしては停車場、山岳、瀑布、トンネル、パノラマ、塔、花壇、大象型滑臺、組合せ運動機械、家族ブランコ、遊動圓木、シーソー、ローリング、幼年運動具その他を設備する計畫であります、設計による內容は正面入口に見上げるやうな高塔を建てその塔上には「平和の使節」を飾りその下にはこれも平和を表徵する兎の彫像を四隅に配してゐます、その左右には高さ四十尺の裝飾塔を建てこの塔の上には身長六尺の少年軍人彫像が乘りその下には

ノラクロ

伍長が愛嬌を振りまいてゐます、それより一歩足を踏み入れると高さ十八尺の塔がありその上には身長八尺の桃太郎がお供の犬にヨーヨーを見せてゐる彫像が立ち如何にも「子供の國」らしい情景を添へ、その周圍は直徑十五間の花壇となつてゐます、そして中央の突き當りが正門をかねた停車場となつて居りこれからがいよいよ「子供の國」となるのであります

お伽の世界を汽車の旅
僕らの國を廻る愉快な觀遊鐵道

停車場は二十六坪、頗るモダンな建物でソレには六十間のプラットホームが接續してをり、その兩側に汽車食堂の設備があります、會場の呼びものである觀遊鐵道はこの停車場を起點として「子供の國」の外廓を一周する事になつてゐますがこの延長一キロ、中間に高さ四十尺の山岳がありこの山岳がトンネルとなり、トンネルの中が世界名所五ヶ所のパノラマとなる仕掛けであります、汽車は豆汽車の

卅二人乘

の客車十輛を連結し絕えずポッポと運行する事になつて居ます、獅子や虎や熊の形をとつた腰かけに坊ちゃん孃ちゃん達は腰掛け乍らまるでお伽の世界にでも旅行する樣な心地で場內を一周したり隧道をくゞつたりパノラマを見たりする事が出來るのであります またトンネルの山を利用して一大瀑布が出來る事になつてゐます

瀑布の下

は池、この池のほとりに佇めば何んな炎天の日でも暑さを忘れる位凉味を感じます、博覽會の開期は夏、特に會場を見物して汗みどろになつた子供達には歡迎されるでせう

これは勇ましい少年國防館
スポーツランドにはうれしい電氣子供自動車

★…次ぎは「少年國防館」の說明に移ります、停車場を離れた正門をはいると左が「少年國防館」で、この「少年國防館」は電氣仕掛けにより子供タンクが運行し、またほかに飛行機射擊、手榴彈の投擲場があります、つまり近代の精銳武器を危險なく子供向きに利用した特設娛樂館で坊ちゃんも、孃ちゃんも一度は是非入場しなければ承知出來ないと云ふ教育と興味百パーセントの施設物であります

★…またスポーツランドといふのが少年國防館の向ひに出來ますが、こゝは周圍六十間で二人乘り電氣子供自動車が廿臺坊ちゃん孃ちゃんのお乘りになるのを待つてゐます

(上)愉快な觀遊鐵道　(中と下)少年國防館の內部

壓倒的人氣
今から期待さる
異彩を放つ其他の施設

それから

場內直徑三十間の花壇の中央には高さ五十尺の動物欲の噴水塔が出來る事になつて居ますそれには十二の龍の子口があつてその口から噴水する仕掛で池の直徑が八間、その塔からはまた二臺の滑り臺が左右に架設されて居ます、その四隅にはまた高さ十二尺の立像塔が建てられる事になつてゐます、又裏山から會場までは長さ三十間の大滑臺が二つ架設され誰でも隨意にスルくと滑り下りる事が出來ます、尙會場ところどころには三十組の大型日傘休憩所に三十臺のベンチが用意されます

運動娛樂

には組合せ運動機械二組に家族ブランコ二組、遊動圓木二組、シーソー六組、ローリング十臺など設備し無料で開放します「子供の國」は以上の計畫で既に工事に着手してゐますがその施設の總ては近代科學工學の粹を蒐め國際的博覽會の名聲を辱めざるを期すると共に「子供の國」としての特徵を充分に發揮してゐますから開場の曉には驚異的人氣を呼んで特に異彩を放つであらうと今から各方面に期待されて居ます

アメリカに仙人クラブ
變り者揃ひ

このごろアメリカのネブラスカ州オマハといふところに住んでゐる變りものが寄りあつまつて「仙人クラブ」をつくりましたが、どれもこれも今の世の中にはあまり未練のない人達で、さかんに勝手なことを言つてよろこんでゐるといひます、そのうちの幹部三人をご紹介して見ませう

◇大統領＝クラーク・ワトソンさんといつて九十一歲、こんな生活をしてから八十餘年になりますがずつと木小屋に住んでゐます、自分では天才的胡弓彈きだとゐばつてゐます

◇副大統領＝ヘンリー・モリスさんといふ七十八歲のおぢいさんで、穴ぐら生活四十五年

◇總理＝エヴエレットといつて七十歲、十八の時から穴ぐらでくらしてゐるといふのだから驚くではありませんか

『コドモノクニ』の鳥瞰圖

内部の不統制から バス顚覆椿事

滿洲乘合從業員の惰氣滿々 これを機に又買收話

【奉天】過般滿洲乘合自動車會社のバスが遊覽客を乘せ渾河へ向ふ途中顚覆し乘客に重輕傷者を多數出した事件は市民に強いショックを與へ會社側の不當を叫ぶもの或は警察署當局の取締不行屆きを非難する等異常なセンセーションとなつたがはからずもこれが

動機 となつて乘合會社内の紊亂が暴露されその市民の公共機關ともいふべき重要使命に背き會社の内容が全く不統一であつたためかゝる重大事故を惹起するに至つたものであることが判明し、これがため最近乘合バスの日滿自動車會社への身賣り問題が持ち上つた

元來この滿洲乘合自動車會社は最初邦人によつて經營されてゐたが、事變前は缺損に缺損を重ね一時は從業員の解雇爭議さへ惹き起した程でこれがため數年前より實權は露國人の手に歸し現在志和後陽氏が代表となつてゐるが、これは單に表面だけであつて志和氏は一サラリーマンの地位にあるだけであるが、事變後は漸次業態が

好調 を示し、こゝに内地より資本家が進出し、このバスの將來に着目しこの囘收を交渉するもの多くなつたので今まで手をやいてゐた邦人側、露人側がそれ〴〵急に慾氣を出しお互の權利を主張して合ひいがみ合ひをはじめたのでこの感情が全從業員にまで波及しこれがため從業員の從業振りは全く惰氣滿々たる狀態であつた爲め遂に今回の如き不祥事件を發生するに至つたものである

これについて警察當局は乘合バスの内容業態等について詳細取調べを進めたがたま〳〵日滿自動車會社々長の藤森快敎氏が東京より歸奉しバス買收の

話を 持ち出したのでこの間に石川署長が立つてバス側の買收交渉を開いたがバス側は從來から實値は十二萬圓と稱して居り、またバス會社内の日滿双方の權利關係等より右日滿自動車買收は相當困難と見られてゐる、尚日滿自動車會社側では右バス買收の曉は現有バス路線をさらに擴張市内主要道路を縱橫に定期路線を設ける外渾河砂山北陵等の遊覽地にも定期路線を新設する計畫をたてゝゐる果して右計畫が實現すれば人力車など

唯一 の生活資源に働いてゐる市内の洋車にとつてはその生活權をおびやかす重大事件で右バス買收問題の成行は興味をもつて注目されてゐる

殘せる武勳輝かし 國民の模範たれよ

除隊兵一同に井上司令官訓示

【奉天】井上獨立守備隊司令官は今回の除隊兵一同に對し左の如き懇篤なる訓示を與へた

赫々たる偉勳を奏し今や錦衣故山に歸らんとする親愛なる諸子に告ぐ、諸子は入隊以來二年有半酷熱祁寒を凌ぎ繁激多端なる軍務に恪勤し特に滿洲事變勃發に方りては其當初より不眠不休の健鬪を以て各其本分を盡し皇軍の威武を宇内に

宣揚し 我獨立守備隊の使命を完了せしめたり、而して議に服役延期を命ぜらるゝや克く自ら私情を捨て大局に着眼し欣然としてこれに從ひ堅忍持久毅然たる氣節を持し益々志氣を振作し不撓不屈兵戰の事に從ひ錦上更に華を加へ掉尾の勇を振つて其重任を完うせり、洵に感激措く能はざる所なり、而してこの間における諸子の勞苦や洵に甚大なるものあるを察するもこの千載一遇の好機に際會し皇威を發揚し滿洲國[illegible]化完成たる聖戰の第一線に起つて奮戰活躍せしに想到せば正に男子の本懷たると共に諸子畢生不滅の一大記念たらずんばあらざるべし、然りと雖も顧つて靜に護國の鬼と化し幽明處を異にせる幾多諸子の勇敢なる戰友忠死者の偉と其家鄕の空とに思を馳するの時感慨無量轉た斷腸の

感なき 能はず今や先輩の鮮血と戰友の鮮血とを以て贏ちえられたる滿洲の靈地は我道義的宿願たる樂土大滿洲國の完成を見東洋和平の基礎愈々確立せられんとしつゝあり、然りと雖も方今列國は稀有の世變に逢遭し帝國亦非常の時局に直面せり故に吾人は更に全國民の自覺と團結の力とを以て前途に橫溢せる尙幾多の難關を排除突破せざるべからず、諸子克く思を玆に致し在營間に於て鍛錬せる金鐵の如き體力と死生の巷に逍遙して砥礪せる軍人精神とを以て鄕黨を薰染し閭里の風尙を昂上し或は滿蒙認識の先達者として海外發展の指導者たるべく而して居常銃後の第一人者としての

教養を 怠らず愈々操守を堅うし皇室の藩屏國家の干城たるの資質を陶冶擴充し以て所謂良兵良民たるの實を擧げ國民の模範典型たらんことを切望す夫れ諸子よ自愛自重せよ

營口旅券査證辦事處開廳

【營口】今回設置された外交部旅券査證辦事處は職員五名二十六日來營直に開廳に着手し辦事處を營口後河沿街第七號に置き六月一日より事務開始する由

可愛い丹頂赤ちやん

旅順博物館動物園の喜び

【旅順】昨年の初夏で二個の產卵をなしその内一個は腐敗して悲しんでゐた旅順博物館附屬動物園のお鶴さんは本年四月二十三日に一個、同二十六日に一個の產卵をなし今度こそは立派な成長を期待し雌雄の丹頂は勿論島田主事尾主任その他館員一同我子の如く細心な注意を拂つてゐた甲斐があつて二十八日に一羽、翌二十九日に一羽見事孵化され寫眞の如く可愛い姿をしてママやパパも好く遊んでゐます、親丹頂は昨今交々非常な可愛がり方で哺育してゐます【寫眞は母鶴と生れた赤ちやん鶴】

歡呼に送られて 故國に凱旋

大石橋守備隊除隊兵〇〇名 重き任務を終へて

【大石橋】獨立守備第〇〇隊本年度除隊兵〇〇〇名は双肩に擔ふ其の重き任務を終へ二十九日親母營々庭に於て岩田〇隊長統帥の下に地方官民有志列席の上いと莊嚴裡に除隊式を終へた、同夜は時局突發以來北滿に三角地帶に熱河地區に席の溫まる間なき轉戰に次ぐに轉戰克く皇軍の威武を中外に發揚した走馬燈の如き越し方の歩路を今宵をかぎりの母營に結んだ事であつた、同日午後二時四十分より二〇列車には懷しき大石橋に心殘しつゝ汽笛一聲黑煙殘し一路故山に向つた驛頭は小學校生徒幼稚園、家政女學校生徒滿鐵各箇所地方有力者聯合婦人會其他日滿鮮各一般見送人にて埋まり小學校生徒の軍樂隊吹奏裡に萬歲を連呼した我等の生命線を完全に護り故鄕に錦を飾る人達の行く末に幸あれと祈りつゝ

譽れの五勇士

鞍山守備隊除隊式 表彰狀を授與さる

【鞍山】鞍山守備第六大隊では滿期兵步兵上等兵荒川喜代治氏以下の除隊式を廿八日午前十時から練兵場で嚴肅に行はれた、成友大尉指揮のもとに整列し春見大隊長は米川副官代理を從へ閱兵を行ひ在鄕軍人に賜はつた勅諭捧讀、司令官の訓示あり下士適任證書並に善行證書授與され、分列式を行ひ午前十時三十分式を終つた、守備隊司令官より表彰狀を授與された勇士は左の五勇士である

步兵上等兵　栗本茂
同　荒川喜代治
同　永野和一
同　井上常雄
同　中村勝市

錦を飾つて 除隊兵凱旋

三十日瓦房店を出發

【瓦房店】滿二ケ年の徵兵から時局の爲め更に六ケ月延期、赤い夕陽の滿洲各地に轉戰駐々の武勳を表し兵匪討滅等重大なる任務を果し故鄕に錦を飾る神州男子白石伍長以下〇〇名の除隊兵は卅日午後五時四十三分瓦房店驛發列車にて華々しく凱旋した驛頭には越智地方事務所長、大內警視各所屬長、久保中尉、殘留兵、東西兩區長、在鄕軍人、警察官、各學校職員生徒、病院、靑年團、靑年訓練所、滿洲國側李縣長、荒川參事官各局長、國境警察隊員其他日滿官民多數ホームに見送つた、越智地方事務所長市民を代表熱誠活躍幾度か死線を越えて皇軍の威力を發揮し淚ぐましい勞苦に對し赤誠こめて挨拶をなし次に白石伍長滿期兵を代表度々慰問をうけ感謝に堪へぬ、鄕土に歸つても忠良なる民となり邦家の爲め盡したい、益々御見送り有難うと元氣のいゝ答辭を述べ白石伍長引率乘車すれば渡滿以來二ケ年半と云ふ永い月日別れて始めて會つた戰友、懷しさに千萬無量思はず嬉し淚を流し見送る、滿期兵見送る市民日の丸國旗小旗の波相呼應して萬歲の嵐思ひ出深き瓦房店を後に懷しき故鄕に華々しく凱旋の途についた

晴れの凱旋

安東守備隊の除隊兵

【安東】安東守備隊の除隊兵は勇武の譽を殘して新調の鄕軍服も鮮かに二十九日午前七時晴れの凱旋の途に上つた、安奉鐵路の護りから三角地帶の討伐と日夜に分たぬ勇士の辛勞に對する市民の感謝はホームを埋めた熱烈な歡送情景に展開され市民代表關屋地方事務所長、岡本領事から眞情溢るゝ別辭を送り之に對して除隊兵代表小泉伍長が眞摯明朗なる銃後市民への感謝を表し萬歲聲裡に出發した

初年兵を迎へませう

鐵嶺守備隊

【鐵嶺】鐵嶺守備隊入隊の初年兵は一日午後六時三十八分着列車で來鐵するにつき時局後援會では數千本の歡迎小旗を準備せるを以て在鐵市民擧つて出迎へ長途の勞を犒つて頂きたいと

全滿列車の時間改正の準備

地方の特殊事情調査

【新京電話】滿洲國では來る十月一日を期して全列車の運轉時間の大改正を行ひその間スピードアップ列車囘數の增減を計畫し既にその大要の案を得たが新京鐵道事務所では管內各地方の特殊事情もあるので各驛に對して

一、旅客列車時刻變更並びに運轉回數增減の要否
一、客荷取扱ひに對し停車時間の變更の要否
一、編成車輛の變更要否
一、通學列車に對する希望
一、その他

の五項についての意向を求め來る三日までにこれを取纏めた上、回答に從つて列車時刻變更及び回數增減につき希望案を作成これを本部に具申旅客扱ひに完全を期することになつた

非常時日本の意氣 妻も銃取り應戰す

勇し婦人會員連まで參加し 蓋平鄕軍射擊大會

【大石橋】蓋平在鄕軍人分會は漸次其の內容を整備し正會員六十餘名を數ふるに至り第一線に生活する國民として將又非常時日本の在鄕軍人として常に一致團結を維へては

心身の 鍛鍊を爲し訓練方面に於ては守備隊の指導を受ける等大いに其の實績向上に邁進して居る、殊に現在の米滿分會長就任するに及びて繁忙なる職務の傍ら夜を晝に次ぐ獻身振りを見せてゐる、分會の諸行事等の總員に於ては分會員の一致協力の勤勞に依り其の成績を求むる方針にて分會の模範農園を營み年收四、五百圓の收入を得てゐる、去る二十八日には午前九時より陸軍射擊場において春季射擊大會を催し大いに尙武精神を練つた、午後一時よりは婦人會員の射擊をも爲したが所謂第一線居住の婦人として進んで應募し直接幹部より

操練を 修得し二百米突にて恰も豆を煎る如く射擊した、小松婦人の如きは二十點と爾ふ命中振り、姿勢と云ひ動作と云ひ妻も銃取り應戰すそのまゝの意氣に燃へたる熱心振りは實に賴母しかつた、斯くて午後二時よりは公學堂校庭にて銃劍術及び銃道銃劍の試合等あり午後四時より賞品授與式を行ひ夕食を共にして歡を盡しつゝ散會した、因に獲得點數及び氏名左の如し

▲未教育者　加藤虎雄、岡本正則、高野次一、春原一二、末武時太郎、小川晃三、片岡愛、鹿毛勝次、塚田丸夫、飯盛清一、山ノ內楓、田中菊次郎

▲既教育者　枝川義雄、筒井信哉、平本仙次郎、松田光次、伊藤武雄、白坂政廣、城戸一二三、相良齊、松永榮、川田金謙、西村武二、西村高

の順で紅白競技は白組の勝利に歸した【寫眞は妻も銃取り應戰す蓋平婦人團の射擊振り】

婦人講習會

【安東】修養團安東支部では六月三、四兩日鎭江山朝日閣で第七回婦人講習會を開催する

二少年の夢

行方不明になつた子 實は世界一周の途に

【奉天】「私の息子のボモルツオフ(一二)とボノモリヨク(一三)の二人が家出して歸らなくなつたのでどうぞ行先きを搜して下さい」と三十日一ロシア婦人が淚ながらに奉天署に願ひ出たので奉天署ではその事情を取調べの最中安東の友人から「世界一周するさいふ二人のロシア少年が立寄つたから今保護してゐる」との電報が來たので右婦人は大喜びで二少年を引取りに早速安東に向つた、この婦人は市內宇治町五番地居住白系露人ニコライ・ボモルツオ氏夫人で至つて同情深く子のない夫人は滿人の家で養育されてゐる親もない前記二少年を引取り養育してゐたものである

安奉線南部軟式野球

第二日目成績

【鳳凰城】安奉線南部軟式野球大會第二日の二十八日は午前七時半より第二回草河口對鷄冠山の試合に依り開始され接戰に接戰を重ね補回戰に入つたが遂に九對六で草河口勝つ

												計
草河口	1	0	1	1	1	0	1	1	0	0	3	9
鷄冠山	0	0	4	1	0	0	0	0	1	0	0	6

それより準決勝戰となり先づ鳳凰城對運友の試合が開始され終始白熱戰を演じたが遂に六對七で運友クラブ辛勝す

									計
鳳凰城	1	0	0	0	2	3	0	0	6
運友	0	0	4	1	0	1	1		7

引續き草河口對貫友クラブの試合が行はれ貫友大勝す

								計
草河口	0	1	0	1	0	0	0	2
貫友	3	0	2	1	0	4	A	10

右終つて愈々午後二時半より貫友對運友の優勝戰が開始され全く息づまる白熱戰が演ぜられ何れが勝つか豫斷を許さず補回戰に入つたが遂に運友に利あらず七對六で貫友優勝

											計
貫友	1	0	0	0	1	3	0	1	0	1	7
運友	1	1	0	0	1	0	2	0	1	0	6

斯くて榮ある優勝旗、優勝カップ及安東運動具店寄贈の優勝メダルは尾野會長より貫友チームへ又本社寄贈の優勝メダルは運友チームに授與され四時半無事大會を終へた

看護兵奉天へ

【遼陽】遼陽衞戍病院で教育中であつた看護兵〇〇〇名は看護長に引率され三十日午前九時五十四分發列車で官民多數に見送られ奉天に向け出發した

撫順市民會例會

【撫順】市民會例會は三十日午後一時より炭礦事務所三階講堂において開會第六回全滿懇談會の狀況報告後、在滿日本行政機構の統一に關し全權に意見答申の件及日滿合同運動會開催の件につき協議した

宇和田氏の滿洲國入り

【營口】前營口警察署司法主任警部宇和田瀨藏氏は今回阿片公署に入り錦州駐在となり二十九日午前七時二十分營口發任地に向つた

飯倉助役榮轉

【營口】營口驛助役飯倉保民は安奉線高麗門驛々長に榮轉となり二十九日市內各方面歷訪挨拶を述べ三十日午前七時赴任した

伊藤氏赴任

【鳳凰城】鳳凰城署司法主任から警務局警務課勤務に榮轉の警部補伊東茂敏氏は廿九日午後六時發列車で日滿官民多數の見送りを受けて赴任した同氏は昨年七月鳳凰城署新設と同時に着任以來不眠不休或は匪賊の討伐警戒に或は署内の整備に努力を續け殘された功績は實に偉大なるものありまた殊に日滿官民の氣うけ非常によく氏の離鳳は一般から惜しまれてゐる

松山主事歸還

【鐵嶺】昨年一月錦州に軍事郵便取扱所が開設せられ初代所長として臨時赴任を命ぜられた鐵嶺郵便局主事松山榮吉氏は去る廿四日附を以て歸還を命ぜられ一年半ぶりに鐵嶺に勤務する事となり二日來鐵すると

遼陽片々

暗雲低迷して遼陽の在住邦人其の針路に困惑して居たが下旬に入りて低氣壓は漸次渤海の方面に移動し初めたかの如くである即ち弓張嶺の試掘開始、運輸線の測量開始、遼陽接續、滿洲セメント會社設立準備の進捗、高岡棉廠の設立次には東京コルク株式會社の遼陽工場設立說、北海道の大日本酒類釀造株式會社重役の遼陽視察等々で在住者は頓に朗かな氣分に向ひつゝある▲去るものは追はず來るものは迎へて在住者は三十年前に還元して更生せねばなるまい▲四六時中店頭に在つて街行く人を數ふるより背後地の視察や調査に出掛くるが肝要である

各地片々

◇新京　小林海軍司令官は三十日午前九時より約一時間に亘り新京警察署講堂において署員一同に對し國防思想につき講演を行つた

◇金州　來る四日大連日本橋小學校に於て執行さるゝ徵兵檢査に金州より受檢するものは十四名である

◇奉天　十間房第五區崔崇賢(二〇)は一年前世話する者があつて平安南道崔用根の二女崔聖玉(一八)を妻女に迎へたが最近崔聖玉は實家に歸へつたまゝ歸宅しないので夫の崇は妻女に對し同棲要求の訴訟を領事館警察に提出した警察では三十日關係者を呼び出し取調べの結果女の方が同棲を拒絕したので夫もあきらめて妻女の實父より結婚費用百圓を辨償することゝなつて解決した

沿線往來

▲淸水遼陽署長　奉天總領事館臨時出張所設置に關する打合せの爲め三十日奉天往復
▲田崎淸氏(遼陽地事經理係長)二十九日着任
▲青木警部(新任鐵嶺署警務主任)一日午後四時十四分着列車にて來任の筈
▲前田鐵雄氏　三十日特急で來鐵
▲大塚鐵嶺電燈局長　三十日夜新京へ

滿洲日報

發行人 鈴木一男 編輯人 橋本富代治 印刷人 一本村武雄
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

日支停戰協定に調印

きのふ午前十一時 陸軍省公表

【東京三十一日發國通至急報】陸軍省公表＝日支停戰交涉は三十一日午前十一時十一分協定成立調印を終了した

停戰會議を開く

日支代表隨員顏觸れ

【新京電話】三十一日午後一時關東軍司令官發表——三十日午後四時塘沽日本陸軍運輸部派出所において第一回日支停戰會議を實施せり日支兩國代表並に隨員の官職氏名左の如し

日本側代表 關東軍司令部參謀副長 岡村寧次
隨員 關東軍參謀 喜多誠一
同 長地比佐重
同 遠藤三郎
同 藤本鐵熊
第○師團參謀 河野悅次郎
同 岡根英一
第一軍參謀處長 張熙光

支那側代表 北平分會總參議 熊斌
隨員 錢宗澤
李擇一
殷汝耕
雷壽榮
軍指導部分會參謀 徐燕謀

但し殷汝耕は未到着のため缺席せり、なほ三十一日午前更に第二回の會議を開けり

熊〔支那〕代表は馮玉祥軍事顧問

隨員のフースヒー

熊斌 河南省人、北京大學卒業齊燮元、吳佩孚、李濟琛等の參謀長を歷任、馮玉祥の參謀長時代留學生を率ゐてモスクワに赴く、湖北省政府委員、國民政府軍事委員會委員、全國財政會議會員、馮玉祥の軍事顧問、國民政府文官處參事等を經て國民政府參事處參事となり一九三二年辭任今日にいたる

錢宗澤 浙江省人、保定軍官學校北京陸軍大學卒業後日本及び佛國に留學、北京政府交通部全國路政總局副局長を振り出しに一九三〇年隴海鐵路管理局長を經て翌年國民政府鐵道部政務次長兼隴海鐵路管理局長となり

今日にいたる、何應欽系である

殷汝耕 浙江省人、早稻田大學政治經濟科卒業、兄殷汝驪とともに革命運動に參加し中國銀行駐日特派員、中華民國軍政府駐日委員その他を經て北京關稅特別會議に參與し郭松齡事件に際し活躍し爾後上海を中心に蔣介石の別働隊として政治的活動を續け後上海特別市政府秘書、交通部航政司長陸海空軍總司令部參議等を經て上海事變當時上海市長吳鐵城の代表として日本側との折衝に當る、現在上海市政府參事、日本人を妻とし日本事情に精通す

歩哨事件で何應欽陳謝

【天津三十日發國通】何應欽代表熊斌は三十日午前十一時十分裝甲列車を先頭に、衞隊二三百名に護衞され特別列車で天津中央停車場着直に我駐屯軍司令部に赴り中村司令官に會見を求め、我歩哨傷害事件に關し鄭重なる陳謝の意を表した

馮討伐令の發出要請

【天津三十一日發國通】天津、北平の市黨部、北寧、平漢の特別黨部等は二十八日の聯合中央黨部に宛て馮玉祥は抗日に藉口して暴動を起さんとす、中央は宜しく馮玉祥討伐令を下すと共に大兵を派して鎭壓されたしと電報した

英人記者グ氏の滿洲觀

目下市内ヤマトホテル投宿中の國際聯盟特派記者英人ジュリアン・グランド氏は北滿より熱河省殊に長城線一帶の視察を終へて二十九日夕刻天津へ向ふ途中來連した氏は語る

自分はこれで三十七年間新聞記者をやつてゐる、日露戰爭當時自分は本國で「日本は滿洲を占有すべし」との主張をなしたものだ、僕もヂャーナリストだから君達にうつかりした事を話すと、自分の種がなくなる、兎に角滿洲國はすく〳〵大きくなつてゐる、これは全く日本のお蔭だ、自分の主張が今實現したと思へばうれしい、自分はデイリーテレグラフ、スタチストその他二、三の新聞にも關係してゐるので滿洲問題にはたゞ單なるレポートを送る約束で來ただけで深い關係がある譯ではない、六月一日出帆の船で天津へ行き北支の情勢を見て歸國する

ドイツ大使重光次官を訪問

【東京三十日發國通】駐日獨逸大使フォレッチ氏は二十九日午後四時半外務省に重光次官を訪ひ北支政局の推移につき情報を聽取した

山東の韓復榘はどちら向くか

馮玉祥の通電に對し

【濟南三十一日發國通】馮玉祥の反蔣通電發出と共に最も天下の視聽を惹くは韓復榘の向背にあり濟南には既に中央及び馮派よりの代表が韓の許に派遣され策動に努めてゐるが巧なる韓は未だ何等の意思表示を爲さず從つて軍の移動等にも何等變化を示さずたゞ德州方面より來る者に就いては嚴重身體檢査を施し護照を所持せざる者は前線よりの逃走兵として逮捕してゐる、但し山東居住の元馮玉祥部下中には馮の發動を聞いて密かに逃亡し張家口に赴く者も相當多數と言はれてゐる

【天津三十一日發國通】馮玉祥の通電に依り山東二十九師の某旅長は直に策應して青島を襲はんと策動せんとしたとの報を得た蔣介石は沈鴻烈に對し青島の守備を嚴重にすると共に韓復榘の向背に注意しこれを監視すべしと命令した

滿洲國不承認分科委員會報告

各國代表部に配布

【ジュネーヴ三十日發國通】聯盟事務局は三十日各國代表部に對し曩に作成された滿洲國不承認分科委員會報告書に改訂を加へたものを配布した、右改訂草案は去る十日分科委員會で採擇された報告書草案中重複した部分を略し一、二項を追加したものだがその中には國際的威信を喪ず結果となるべくその成行は注目されてゐる

オリムピック競技會或はデヴィスカップ庭球戰に對する滿洲國代表の參加を拒否すると云ふ項目が含まれてゐる、滿洲國不承認分科委員會は來る六月一日に會議を開き報告書修正草案の最終的審議を遂げた上來週開かれる二十二ケ國諮問委員會に提出する筈である

國境を遮斷

【東京特電三十一日發】ベルリン來電によればオーストリーのドルフユス政府は最近ナチスの運動を壓迫しドイツ側の反感を買つてゐたがドイツ政府は遂にその報復手段として六月一日よりドイツよりオーストリーへの入國に特別の許可證を要するとし其手數料として一千マークを支拂はせることに決し事實上獨墺國境を遮斷する非常手段に出るに至つた、一方オーストリー側でもドイツの今回の處置に憤激しこの處置はオーストリーの經濟に對する不法なる攻擊であり、甚へ難き內政干涉であるとなし、官吏、軍人等にはドイツのラヂオを聞くことを禁止するに至つた、從來獨墺兩國は中部歐洲における一つのブロックと目せられてゐた有樣で、兩國の確執が更に惡化する場合には却てドイツ自體の

委任統治領議題とせず

萬國議員會議ラ博士釋明

【ジュネーヴ三十日發國通】今秋十月マドリッドに開催さるべき萬國議員會議に委任統治領聯盟主權確認の問題が議題となるに決したとの報告に關し政友會總務會がこの種議題の削除されざる限り會議に參加せざる旨の決定を行つたとの報道が當府に傳はつたので萬國議員會議書記長ランゲ博士は頗る驚愕し南洋委任統治問題は決して議員會議の議題となるものではなく又なり得る筈がなく右は日本の誤解であると本日釋明に努めた

適當な範圍內に於て増稅計畫樹立が必要

明年度豫算編成方針

【東京三十一日發國通】高橋藏相は政局安定を俟つて愈々明年度豫算編成に乘出すことに決意し事務當局に對し編成方針の調査を命じた、而して藏相の對豫算態度は單なる抽象論に過ぎないが大體方針としては

一、募債主義を骨子とせる義計の一時的均衡を求めるは現在の財政狀態から見て已むを得ない
一、併し極力歲入缺陷を減少する必要から一般經濟界の恢復を妨げざる範圍及程度に於て適當な增收計畫を樹つることが必要である

と云ふのであつて藏相が從來強硬に主張せる增稅反對論は甚だしく緩和されて居り明年度豫算編成は募債と增稅の併合主義で進むこと略確實の樣である、但しこの場合問題となることは如何なる增稅計畫を樹てるかであるが藏相の意見としては漸く恢復に向ひつゝある經濟界に對しこれを壓迫するのは絕對不可であると云ふのだから從來屢々增稅種目とされてゐる所得稅、營業收益稅、資本利子稅等の增稅は先づ問題にはなるまいと觀るべきが至當であつて最も有力視されるのは

一、賣上稅の創設
一、形式的には增稅ではないが郵便料金の値上げ
等であり又
一、相續稅の引上げ
一、煙草の値上げ
等も可能性ある方である、而して增稅計畫は目下稅制改正準備委員會で研究中だが豫算編成方針決定迄には勿論間に合はず成案を得た曉でも以上の如き意味の增稅計畫を以てしては大なる財源を期待することは困難と見るのが當然であり從つて巨額の赤字を出せる財政の現狀より見て增稅を中心とせる豫算の編成は、結局は赤字を幾分なりとも輕減して財政當局の氣休めにする位のものと見る外ない

齋藤首相に對し荒木陸相進言

『脇目もふらず直往せよ』

【東京特電三十一日發】荒木陸相は始め軍部方面においては豫てより確乎たる決意を以て重大時局に善處すべき政策の樹立を希望してゐたところたま〳〵高橋藏相の留任によつて政局も一先づ安定し首相もまた國策遂行に對し重要なる進言をなしたといはれてゐる、即ち陸相より帝國の國際的環境に立つての對支對滿重要國策は萬難を排して遂行すべきことを力說し且つこれ等國策の遂行は一日遲れゝば悔を後年に殘すものであるを以て國內的の障害の如きはこれを突破するに勇敢でなければならぬ、例へ現內閣を支持せざるものあるとしてもこれを考慮せず勇往邁進するに非ざれば百の政局安定策も何等意義なしとの所信を披瀝したことは昨今政友會の政府援助論擡頭しつゝある際甚大の注目を惹かれて居る

商工豫算編成

【東京三十一日發國通】九年度豫算編成を前にして商工省では第六十四議會を通過した製鐵合同その他重要法案實行に大童となつて居り未だ明年度豫算編成方針は確立してゐないが大體左の方針で進むこととなる模樣である

一、重要產業の確立 製鐵工業を中心に纖維、化學兩工業を兩翼とする體制を整備せしむべく化學工業の合理化の促進に努める一方國防上必要なる輕金屬工業の確立に努める
一、貿易統制 輸出統制と共に新市場の發見開拓に努める
一、中小產業の國家的統制 中小產業の國家統制に依り其の救濟更生を圖る

豫算編成方針の改革を提唱

永井拓相の新方針

【東京三十一日發國通】永井拓相は來年度豫算編成に關し從來の方針が事務的に傾いてゐたことを痛感し近く齋藤首相、高橋藏相の諒解を求め方針改革を閣議に提議することとなつた、即ち拓相は豫算に計上すべき重要計畫は閣議で決定し各省はこれに基き豫算を具體的に編成すべきであるとし從來豫算は各省決定案を閣議で取捨選擇せる慣例となつてゐた弊害を一掃せんとするものである、なほ拓相は豫くとも拓務省及び各植民地豫算に就いてはこの新方針に依るべく一兩日中に宇垣朝鮮總督、中川臺灣總督と會見し右方針につき諒解を求める筈である

農村經濟の更生に努む

農林省の方針

【東京三十一日發國通】八年度豫算に於て米穀統制法、負債整理法等農村匡救の重要政策を確立した農林省では九年度に於ても夫等重要政策の施行に全力を傾注し農村の經濟更生に邁進すべく準備を進めてゐるが次年度新政策として各局に於て立案を進めてゐるものは

一、漁業保險法案
一、農業保險法案
一、森林火災保險法案
一、生糸販賣統制法案
一、原蠶種國家管理法案
一、肥料統制に關する法案
一、漁業組合中央金庫法案

內務省重要法案

來議會に提出準備

【東京三十一日發國通】內務省は政局安定の見透しがつくと共に來議會に提出すべき豫算案、法律案の調査立案に着手したが、最も中心となつてゐるのは前議會で問題化した選擧法改正案であるが、立案中の主なる諸問題は左の如くである

一、衆議院議員選擧法改正案 大選擧區による名簿式比例代表制を基本とし我國情に適する比例代表制案を立案し選擧公營案も或る程度まで取入れ立法化する
一、思想對策 左右兩翼取締り方面より對案を得て思想對策協議委員會に提出し成案を得ば來議會に提出する
一、土木事業 時局匡救土木事業は九年度も一億圓內外の事業實施近く設置の土木會議で土木國策の根本を樹立する
一、警察制度改善 警官の勤務制度を合理化し優遇法を講じ待遇改善を圖る
一、社會政策 失業救濟事業改善解雇手當制確立、健康保險の擴大、俸給生活者の疾病保險制度創設、產業平和の促進、勞働爭議の調停制度の改善
一、地方行財政整理 地方財政調整、交付金制度確立

教育制度の改革と文部省當局の計畫

社會教育に力を注ぐ

【東京三十一日發國通】文部省は最近省內に教育制度調査部を新設し我國學生制度の根本的改革につき種々調査研究を進めて居るが、これに依ると學校教育は既に行詰つて居り特に官學經營は專ら文部省直轄學校のみにて百もあり、此豫算の如きも毎年の經常費だけで千五百餘萬圓の多額に上つてゐる而して現在の社會情勢から言へば一千萬圓位が至當であるとの意見が強いから此上豫算の增額は見合はせる方針らしい、併し一方學校教育外の一般社會教育は今後最も重き使命を帶びるものであるから明年度にはこれ等に向け相當多額の豫算が要求される模樣である、特に社會教育として有效性ありとの理由から省內に映畫局を新設し各種社會教育及び娛樂的映畫の製作及びこれ等の無料配給等が計畫されて居る、その他體育運動發達の爲め體育局の新設等も計畫されて居るが具體化迄には尙相當の折衝を要するものと見られて居る

滿洲國顧問リ氏渡米

【東京特電三十一日發】滿洲國顧問として ジュネーヴ國際聯盟會議その他に活躍したブロンソン・リー氏は先頃來朝、帝國ホテルに滯在中であるが、同氏は近く滿洲國顧問として渡米し滿洲國の實情に對して認識不足でありながら兎角極東問題に續繞過敏のアメリカ人に充分なる極東の認識と、滿洲國に對する正しき見方、即ち現在の滿洲國は嚴存せる一獨立國家で三千萬民衆の總意による新國家である點、滿洲國政府內に日本人のあることは滿洲國人に正しい政府としての政治教育をなしてゐる過渡期の一現象なること、滿洲國の出現は赤化東漸防止などの點を力說強調する筈で滿洲國政府の訓令到着次第出發の豫定である

子供の國

夏の白雲山麓に出現する夢幻境

本社は今夏、市內白雲山麓において、大連市催の『滿洲大博覽會』が開催されるを好機として、一面日滿兩國の提携、親近を目的とする同博覽會の事業完成について、援助すると共に、他面本紙多數讀者の平素における眷顧に酬ゆるべく、茲に巨費を計上して一大計畫を樹て、天眞爛漫なる日滿子女のため『子供の國』なる夢幻境を同博覽會々場內に特設する事になり、その計畫の全貌は、一日附朝刊第三面において大體發表いたしました、何卒それを御參照願ひます。

滿洲大博覽會の呼び物 わが社の一大計畫

滿洲日報社

社說

日米會商の成績

曩に米國政府の希望に應じて派遣された石井全權一行は、着米後ルーズヴエルト大統領と數次の會見を重ね、その經過頗る順調に、貿易、金融、關稅等に關して、兩者協同の聲明書を發するなど、如何にその豫想外に良好な結果を得たかを推定するに足る。石井全權とル大統領との間に交された會商の內容如何は固より詳細に之を知るべくもないが、多くの點に於て日米兩國間の利害相一致し、就中支那を對象としての意見が、期せずして吻合したのは疑ふべくもない。卽ち聲明書中にその他の障碍とあるを、貿易及び商業一般の制限を意味し、その中ボイコットは正に最大障碍なりと、全權が力强く主張して居るなど、以て兩者諒解點の那邊にあるかゞ判る。

◇

かうした形勢の一變は、その間米國の政變並に最近の內政事情が、同國當局者の態度を轉向せしむるに至つた爲だが、而も支那積年の政治的不安定や、對外的排斥熱の如何に厄介ものなるかは米國の夙に承知し居る所であり、その餘禍を最も深刻に滿喫した日本の苦痛をも否定の餘地ない爲である。同國前政府もこの根本的國際事情を知つて居た筈だが、一昨年突發した時局に就いての認識不足は、當局者をして事の輕重を甄別し能はざらしめたやうだ。それが人と時その力で一轉機を來さんとするが如きは喜ぶべき現象である。

◇

言ふまでもなく今後の國際問題は、益々その重點を大西洋から太平洋に轉向させて居る。世界の心臟部であつた歐洲が、大戰の結果從來の權威を失ひ、自ら同復の方途に迷ふに至つたが、この趨勢に一新光明を與ふべき地點は太平洋にある。而して太平洋に最も深い關心を有する者は日本である。この消息は歐洲諸國の明かに看取して居る所なるに拘はらず、彼等は依然として東洋問題をその手に壟斷せんと欲し、最近日支間に發生した紛擾の如きも、故らに歐洲中心の形式に攪亂しようとした。聯盟會議が日本の公平たる脫退に了つたのも、彼等が大戰後の形勢に逆行せんとした事からの必然的成行きだつた。

◇

日本の脫退に依つて右の聯盟的覇夢は破れた。太平洋への注意は一層切實となつたが、歐洲列國の主張は、米國を仲間に引入れずして遂行さるべき何物をも有しない。それが國際會議中は勿論、其後に於ても絕えず切望された加盟國の方針であり、スチムソン外交の傾向でもあつた。併し米國の位置と內情とは歐洲列强と歩調を一にするには餘りに多角的であり、太平洋の治…は餘りに重大である。殊に對歐戰債問題や、東洋今後の貿易問題など、彼此の間に利害の相一致せざるものが多い。かうした時機に政權を把握した民主黨政府が、一大轉機を決定するに至つたのは、米國として必然に執らるべき賢明の態度である。

◇

日米最近のこの國際傾向は、又翻て刻下の東洋問題に少からぬ影響を與へる。卽ち支那が自ら大勢の趨く所を顧みず、一意米國の力に依賴して時局の解決を圖らんとするが如き、曩時の聯盟會議が採つた所と策に於て其の揆を一にする。支那刻下の行詰りは決して他動的原因でなく、殆んど總てが誤れる積年の排外熱と不信とにあることは、今更吾人の呶々を要せぬ所だが、中央政府はこの深因を反省せずして虛飾に汲々とし、或は聯盟に或は米諸國に、追隨阿附して目前の危機を擺脫せんとした。

◇

併しさうした權略は太平洋てふ世界的重心の將來を安全にするには、餘りに不徹底な淺見だ。日本が國を擧つて一大決意をなすに至つたのは、故らに隣邦に對する敵意を挑發されての所爲でなく、實に東洋全般に亘る平和の基礎を確立せんが爲である。世界の注意が太平洋に集中された今日、この諸勢力に對應して東洋の永久的繁榮を圖ると否とは、日本も支那も、均しく念とすべき一大關鍵だ。環堵の列强もそれに依つて大戰後の新回復を期し得る。吾人は決して一時の外交的現象に依つて、輕々しく樂悲の情に動かされる者でないが、太平洋を中心とする日米最近の新情勢、並に隣國の對東洋政策傾向等を案じて、大義に準據して動かざる日本の覺悟が如何なる新局面を開き來るべきかに多大の興味を覺ゆる者である。

北滿鐵路烏鐵との貨車直通停止

旅客列車は從來通り

【新京電話】滿洲國政府發表＝五月三十一日を期して北滿鐵路督辦に對しボグラニチナヤに於ける烏鐵との貨車直通輸送を停止することを命じたるが、本件は世上周知の如く滿洲事變以來常識を失する長期貨車の莫大なる片寄り……

車輛の國外搬出を……

その言動に全く信を措く能はざるに至りたる結果已むなく督辦の直轄する路警をして北鐵、財産擁護のため貨車の直通を停止し、これが逸失を防止せるものなり、思ふにソ聯側の反省確認まで堂々と適切有効なる

手段を以て邁進する決心にあり本件の如きは單にその一端に過ぎざるものなりなは貨車直通の阻止はその目的が貨車の逸失……

目的はソ聯側の反省を促すに在り

交通部總長談話聲明

【新京電話】東部國境ボグラニチナヤに於けるトランシット拔取りに關し交通部總長は談話の形式を以て三十一日午後四時左の如き强硬なる聲明を發表した

ソ聯側は交通部の數次に亘る警告を無視し依然一方的に貨車の盜引並びに僞造を繼續し北……

聲明書手交

【新京電話】北鐵貨車盜引及トランジット問題はソ聯の賣却提議で一時緩和された……

加藤事務官

公費區決算

漸く水準復歸

……による在滿邦人の衰退及び事變による六年度の激減を回復して七年度は增加例年の水準に復歸した(單位圓)

▲歲入

項目	金額
課金	九二三、七六二
內譯戶數割	六〇〇、〇〇八
同 雜種割	三二三、七五四
手數料	二六九、五九二
諸口收入	一六七、六六七
滿鐵補給金	一、九九一、七八一
計	三、三五二、八〇四

▲歲出

項目	經常	臨時
總係費	六三、〇四	三三
會議費	一二、四四	
土木費	三六九、四一六	二、六〇
教育費	一、三八五、三三三	四、三八一
圖書館費	三七、〇七五	
衞生費	二〇八、三六	三三
婦人醫院費	三二、〇五	
警備費	一九〇、七〇六	三、三七
公園費	一三六、〇七一	一、〇一一
社會事業費	八三、三〇一	六〇
市場費	一、九九六	
葬齋場費	一、四七一	
墓地火葬場費	二一、七七九	
屠畜場費	二五、七四六	
報時費	九九三	
補助費	四五、三〇九	
諸支出	一八、一八五	
總計	三、三五三、八〇四	

長城線を越えて(四)

大攻擊を目前に控へて肅然朝靄を衝いて前進

佐內本社特派員坂本部隊從軍記

八方相

市民の公園

◇大連市が三十萬圓で改良して居るといふ大連市唯一の市として中央公園たる中央公園に行って見……ろだらう。

◇その他保健浴場とか、料理屋……

吠える犬

日本語希望者男子の三倍

奉天小學校で募集

關稅問題打合せ協議會

近く正式會議開催決定

日滿兩國商人間の商取引用語を統一

取引を妨げる不便を除くべく用語詳說の册子發行

五月下旬貿易

重要輸出入額

地方銀行會社

興銀監査役

滿鐵總裁視察

鞍山附屬地の現金出納事務

織物關稅引下

大阪實業家要望

特產

大豆區々保合

市況

株式　東新反落

市場電報

神戶特產 / 大阪株式 / 東京株式 / 橫濱生糸

老軍人の胸にある秘密の價二千萬圓

セミヨノフ將軍の正金掘出し計畫

旅順港外のベ號金塊引揚作業で一昨年以來世間に大きな話題を投げかけ昨年は赤黄金山溝廣井附近に於て埋沒金庫掘出しで一層旅順と金の由緣が話題となつたが最近又々露貨千二百萬留現在の邦貨にしてザット二千萬圓の正貨掘出し作業を出願しようといふ者が現はれた

地下に咲く黄金華　秘密を握る埋藏の主

◇…その　昔全滿洲に雄飛の名を響かしたセミヨノフ將軍は、曾て或る畫策を爲してゐたがその資金の缺乏に苦しんでゐた際過ぐる旅順攻圍戰當時の驍將コンドラチエンコフ少將の專屬副官で現在レニングラードに生存してゐる本年七十二歳の老軍人が此由を降き某友人に對し

◇…そんな資金が要るならかつて自分が旅順籠城中旅順の某地點五ケ所の處へ正貨を埋めて置いたことがある、その後數年の後旅順へ行つてそれとなく埋沒地點を見ると何等の變化もないから確に現存してゐる筈だ若し自分に相當な報酬金さへ出すならその地點を指示しよう、自分は此事に關し未だ何人にも口外した事がなかつた理由は若し發掘しても日本政府の沒收する事となり自分には何等の利益もない事だから敢て喋らなかつた云々と云ふ事から問題は急速に

◇…進展　しセミヨノフ將軍から目下浦鹽に實業を營んでゐる元露國大使館附書記官安田某を引入れ同氏の出資に依り着手せんとするので安田某の代理として東京の大塚辯護士が數日前來旅順要塞司令部を訪問する處があつた右につき要塞司令部員は語る

◇…その事に就ては此間大塚辯護士が來られました丁度飯野參謀は巡視の爲め不在でしたが其後二、三日經つてから會見された樣ですが今日參謀會議の爲め新京に赴かれて留守ですが結局一應願書を差出したらよからうと云ふて置きましたから近く願書が出るかも知れません話しの具合では大分確實性らしいのですが若し發見されたとすれば話しの種になりますネ

進め和衷協力

全滿朝鮮人民會聯合會大會　きのふ奉天に開く

【奉天電話】在滿百萬の鮮農の福祉增進と將來の和衷協力を目的とした全滿朝鮮人民會聯合會大會本會議は三十一日午前九時よりヤマトホテルで堂本事務官、林谷總領事、軍司令部より井大尉、多田地方課長、滿鐵より尾野商工課長その他多數の來賓あり、先づ野口民會長の開會の辭に次いで總督官鮮谷總領事の訓示あり、堂本事務官は左の武藤大使の挨拶を代讀し次いで宇垣朝鮮總督、林滿鐵總裁の祝辭代讀あり、その他來賓同胞勸業公司社長の祝辭の後議案の審議に入つたがこの時皇軍に對する感謝の意を表する爲め左の緊急決議文を滿場一致可決し、直に武藤大使に送電した

昭和六年七月十八日滿洲事變勃發するや、我が皇軍の極めて敏捷なる行動により頗る短日月の間に於て能く大局を安定し滿洲國の樂土を建設して萬邦共和の基礎を樹て爲に我等在滿百萬の同胞は安んじて生業に從事することを得たり、その間皇軍の將士は時に全く朔北の酷寒を冒し時に東邊の烈日に暴露し千辛萬苦南戰北伐これ日も足らず、今や皇軍は熱河肅清の餘勢匪賊を追うて遠く幽燕の境に臨む、我が武これ揚ると雖も時局は前途益々多難なり、この秋に當りて遙かに遠征將士の勞苦を思へば轉た斷腸の感なきに非ず、玆に全滿朝鮮人民會聯合會定期總會滿場一致の緊急決議により在滿鮮人百萬同胞の名において謹みて感謝の意を表す

五月三十一日
全滿朝鮮人民會聯合會々長　野口多内

武藤全權挨拶

民會長各位の御會同に際し各位が平素在滿新附同胞の爲に致されたる勞を多とすると共に今や滿洲の變局安定を見剏に更始一新の重大時期に當れるに鑑み、在滿新附同胞をして一に自重共勵以て將來安定向上の基礎を固めしめるに一段の御盡力あらんことを望む

昭和八年五月三十一日
特命全權大使　武藤信義

宇垣總督祝辭

大滿洲國の國礎全く成り天地一新萬物更生の運びに會す、この秋に當り民會長各位の會同あるを開き遙かに各位の御健康を祝す、希くば各位よく關東軍の指導に遵由しまた時運の推移を察し今日の一歩は明日の發展の基なることを思ひ協力同心して使命達成につとめられんことを望む

朝鮮總督　宇垣一成

林總裁の祝辭

今回朝鮮人民會聯合會定時總會を開催せらる、誠に慶賀に堪へざるところなり、想ふに滿洲の開拓は主として朝鮮人同胞が率先經營したるによるものにして、しかもこの間東北政權の苛斂誅求と匪賊の迫害に…

南滿洲鐵道會社總裁　伯爵　林博太郎

されば眞に血涙の徑路を辿り來りたることは世人周知の事實なり今や新興滿洲國の獨立とゝもに情勢全く一變し、王道治下農業をもつて國家の基本業とする滿洲國内において必ずや在滿朝鮮人農民諸君に期待するところ甚大なるものあることを信ずるものなり、希くは將來益々和衷協同以て共存共榮に協力せられんことを厚望に堪へざるなり、本日の盛會に際して聊か蕪辭を陳じて祝辭となす

上海在住の滿鮮視察團

上海在住邦人よりなる第一回滿鮮視察團一行九名は三十日午後零時入港の長春丸で來連遼東ホテルに投宿した、一行中の上海每日取締役出光衛氏は一行を代表して船中に語る

一行は二十年、三十年と永住してゐる者ばかりで皆各種の商業に從事してゐるのですが上海も御承知のやうに事變以來排日といつても酷くなつたし殊に最近はそれが一層惡辣深刻になつてきてとても商賣にならぬので新興滿洲に、何とか吾々の窮境打開の道がありはしないかといふので、視察に來ました、一例を擧げると以前は日本品を途中掠奪したりしてゐたが、近頃は支那人の運送屋がぐるになつて日本の商店行の荷物は取扱はない事に申合はせ證據を殘さないやうに營業の妨害をやるといつた工合です、吾々が第一回で第二回第三回とあとから續々やつて來ることになつてゐます

双方歩み寄る

回教徒と國都建設局との墓地の立退き問題

拳銃自殺と判る

死因は一切判明せぬ　エッツドルフ孃の死

【アレッポ三十日發國通】…

『滿洲よいとこどこまで續く』

滿洲民謠「ミス・滿洲」さあさ、唄ひませう

子取り流行

今までに八名もある　奉天の氣味悪い話

客引きの手で巧みに密輸

相次ぐこの種犯罪に近く大鐵槌が下らん

可愛い盛りの稚兒を落す

拾つて劬る少女だち

成層圏

これも珍・子守蛙

「子守蛙」――東京の上野動物園に今度岡田彌一郎博士が寄附した珍しい熱帶地產グロ蛙、これは岡田博士がワシントン動物園長アーン博士から贈られたもので長さ三寸、巾二寸厚みは僅か三分といふ薄つぺらな身體で背中には無數の穴があり、繁殖期になると生んだ卵をこの穴へいれて孵化するまで背負つて歩くので、この名が付せられたもの、動物園では爬蟲類室へいれてゐる、來春來朝するアーン…

珍・胎兒の罐詰

…またこの子守蛙を持參してくるとのことである

胎兒を罐詰にし「藥」だといつて賣り歩いた男――函館市松川町三五元醫師助手川村德太郎（二）元同市若松町辻醫師方に助手を勤めてゐた時辻さんから貰ひ受けたものだと稱してゐるが生憎辻醫師は目下軍艦驗校丸でカムチヤツカに出張中なので目下照會中だと胎兒の罐詰十七、八を持つてゐた

清川八郎を偲ぶ

山形縣庄内が生んだ維新の志士、大衆小說でおなじみの清川八郎が刺客の手に斃れてから今年で七十年、出生地の東田川郡清川村ではその命日の三十日、多年の懸案…社清川神社の落成鎭座祭を兼れて七十年祭を擧行した

非常時獻金自殺

鎌倉の大船競馬場附近で自殺した背廣服の青年がある、この青年は東京市神田區錦町三ノ五四封筒屋秋元商店の店員小柳敏發（二）さいひ左の遺書二通を所持してゐた

自分の死が失戀などと考へられることは殘念だ、失戀で死ぬ位ならより強く生きる、川崎貯蓄の預金は清新軒の六圓五十錢を支拂ひ自分の葬式を簡單に濟ませて殘りは國防獻金にして…

スポンジ演奏

陶製レコード

新ニユーム製造

減刑請願

羽衣高女校舍倒壞事件

譽れの三氏　眞崎大將から表彰狀

通話料廢止　日滿電話の聯絡の場合

羅津丸初航海へ上る

消防手採用試驗の結果

定期通話取扱

病院を建設　奉天省公署で

羽田岡本班　チヤムス出發

安樂椅子

沿線の映畫講演の巡回

文教部社會課

颱風圏内 (十)
畑耕一作　山田喜作畫
新刊紹介
大連 JQAK
東京 JOAK
滿日特選碁戰
新時代の
御家庭用
強力殺蟲劑
カモ井のキリメツ
香氣爽快・人蓄無害
カモ井のハイトリ紙
專賣特許
カモ井のリボンハイトリ
發賣元 大阪市博勞町 株式會社大谷商店
新しい……
美の感じが活る躍る！
—從來にない主要原料の活用—
專賣特許
明色美顔白粉
▲ますく評ばん！

滿洲國の稅制改革
調査報告書出揃ふ
具體的立案に着手

【新京電話】滿洲國各縣現在の稅制は未だ舊軍閥時代の形態を脫せず縣の狀態によつて課稅種目その稅率等皆一樣ならず惡稅、重稅など甚だしき實情あるに鑑み、滿洲國政府民政部地方司ではこれが根本的改善と統一を斷行すべく全國各縣に命じ課稅種目及び徵稅額の調査報告を命じたがこの程漸く出揃つたので目下鋭意その整理に忙殺されつゝあり近く具體的にこれ等の立て直しを見る筈である

願ひ叶つた
領事館出張所
鐵嶺住民一安堵す

【鐵嶺】愈々五月三十一日限りを以て閉鎖された鐵嶺領事館は奉天總領事館に事務を引繼ぎ石塚領事以下書記生は殘務整理の爲中旬頃まで在住の筈であるが、鐵嶺市民が要望してゐた領事館出張所は願ひ叶つて當分の間現在の建物を出張所として登記其他從來領事館で扱つて來た事務の大部分を執務する事になつたから閉鎖後と雖も市民には大なる不便を與へないやうである、出張所は專任事務の外務省巡査二名位を常任せしめ月に二三回位司法領事が出張執務する事である、勿論急を要する事務は司法領事の來鐵を俟たず鐵嶺から出張して便宜を圖る方針であると

司法領事を
遼陽に出張

【遼陽】遼陽領事館の存續運動委員會では三十日午後二時半から滿鐵社員俱樂部で委員會を開催、渡邊地方委員議長より二十九日外務省から領事館に到達した電報の趣きを披露したが、遼陽、鞍山在住者の不便を考慮して每月二回司法領事を遼陽に出張せしむること、遼陽警察署の一室に奉天總領事館員臨時出張所を置き司法事務に熟練せる警察官を置き奉天總領事館と連絡せしめ、登記事務其の他の一般事務は臨時出張所に取扱ふ便宜を圖ること以上に依り遼鞍在住者は重大事件にあらざる限り遼陽の臨時出張所で處理し得らるゝ模樣である

閉館記念宴

【遼陽】遼陽領事館は愈々三十一日限り閉館する事になつたので六月三日午後六時から公會堂に遼陽鞍山を初め管內在住日滿官民三百五十名を招待閉館記念宴を催すさ

山崎領事の寄附

【遼陽】遼陽駐在山崎領事は月末限り閉館された殘務整理片付次第歸朝することになつたので二十九日左記の如く寄附した
▲遼陽神社並に忠魂碑に幣帛料▲鞍山警察署員に酒肴料▲遼陽警察署員同上▲遼陽記者團同上▲遼陽縣教育局主催運動會へ優勝旗代▲遼陽弓道部へ優勝盃代

原狀回復は
一向見込み薄
安東の小包郵便問題

【安東】內地から安東方面への小包郵便は從來朝鮮鐵道を經由して直接遞送されてゐたものが四月初めから海路大連に廻り滿鐵線で輸送されるといふ大迂廻路を取ることゝなつたゝめ從來大阪、安東間四日で來たものが十日も要するやうになり一般住民はもとより、今日のやうに商品取引に小包を利用する商人は最も打擊を受けてゐるので安東商議では再三關東廳遞信局に原遞送路復活を要請してゐたがこれに對し藤井遞信局長は二十七日附で
右變更は朝鮮鐵道郵便車室の關係によるもので甚だ遺憾である から目下復舊につき關係方面と協議中で遠からず貴意に副ふ見込みである
との回答があつた、これに依れば遞信局の誠意は認められるも原狀恢復が何時になるか見當が付かないと一般に失望してゐる

猩紅熱發す

【營口】營口青柳街豐商馬村淸太郎長男豐次(六)次男裕輔(四)は二十九日猩紅熱と決定即日隔離病舍に收容された

金光敎布敎師

【奉天】在滿金光敎徒に敎祖五十年記念布敎のため來奉した本山敎務部長古川年人氏は遠藤敎師と共に廿九日錦州に向つたが、吉川氏は敎祖代理滿洲各地の皇軍を慰問し二十一日午後八時歸奉、鐵嶺、開原、四平街の各地分敎會を巡敎出に努めてゐると

兎角の風評に
閻市長の訓示
吏員の融和を圖る

【奉天電話】閻奉天市長は過般の中傷事件によつて吏員間の暗鬪が昂まり巷間種々の風評が傳へられるに至つたので二十九日午後二時より日系官吏及び各課長を集めて大要左の如き訓示をなして今後吏員の圓滿なる融和と意思の疏通を圖つた
市政公署吏員間に兎角の風評が巷間傳へられるに至つたことは私の不德の致す所でありますが日系官吏は如何なる理由で市政公署に入つて來たのであるかを充分考慮して今後は指導の位置に立つて仲良くやつて貰ひたい後藤參事の傲慢不遜な態度については署內でも亦外部に於ても風評があつたので十分注意して置いたのであります、都市計畫問題について私と後藤參事及び渡邊吏員の三名で祕密に附して居つた如くいはれて居つたのでありますが決してそんなことはないのであります、後藤參事の俸給は最初一千元でありましたがその後八百元となり六百元にまで減額されたので私から省公署內で民政廳に申請して二百元だけ增額して貰ふことになり現在では月八百元となりましたので今後は十分意思の疏通を圖つて日系官吏は滿洲國の爲めに盡して頂きたいのであります

政友會慰問團
三十日鞍山へ

【鞍山】駐滿軍隊慰問のため來滿中の政友會代議士熊谷直太氏一行十九名は三十日午前九時十二分着列車にて來鞍、製鐵所を視察し忠魂碑に參拜し守備隊を慰問し午前十一時發列車にて湯崗子に赴き各關係代表と中食を共にし懇談する處あつた

する筈で將來は熱河省にも金光敎分會を創設し滿蒙民族と日本の宗敎による結合運動を行ふ意氣込みである

五月雨も哀し
隱岐、佐藤氏慰靈祭

【吉林】過般吉林省東北地方虎林縣に於て不運の徒と殉ひ名譽の戰死を遂げたる參事官故隱岐太郎氏警務指導官佐藤重男氏の遺骨は悲しくも吉林驛頭に哀れな姿となつて痛々しく着吉、日滿各關係要人官民多數の出迎へを受け所定の場所にと運ばれたが二十九日午後一時より右兩氏の慰靈祭を擧行する事になり岩島特務科長委員長となつて城內民衆運動場に於て總務、警務、民政各廳及び淸滿委員會など合同主催のもとに嚴かに擧行、日滿各要人及び滿洲國官吏多數の參加を見て莊嚴に立ち上る線香の煙も悲しく參加の人々は何れも兩氏の生前を追憶しその功勞を心から感謝し又良く其の靈を慰めて哀悼の意を表した、十一時頃より降り初めた小雨は五月雨の如くシトシトと降り續けて一層哀悼を感じたのである

行商の途中
馬賊に襲はる
邦人は遂に射殺さる
開原縣城西方の騷ぎ

【鐵嶺】三十日午後零時頃開原縣城西方十五支里娘々塞附近通行中の日滿人が二人組馬賊に襲はれ日本人は射殺され滿洲人も瀕死の重傷を負ひ午後三時頃開原に到着した旨急報あり、午後四時十八分發特急で鐵嶺署司法主任中村警部補開原署に出張檢視したが卽死の邦人は開原より行商のため通江口に向ふ途中を襲はれたものらしく住所氏名等一切手掛りなき模樣である

バスを襲擊
乘客拉致さる

【奉天】去る二十七日山城鎭より通化に向ふバスが乘客十數名を乘せて撥子附近を通行中二十數名の匪賊に襲擊され運轉手は重傷を負ひ乘客四名は人質として拉致されたので目下滿洲國側警察隊で救

鮮人民會大會
三十日奉天で開く

【奉天】全滿鮮人居留民會聯合大會は三十日奉天居留民會々議室で開催された、南北滿洲を總動員した代表者の大會であつたが滿洲で將來百萬餘の鮮農がいかにして開發をして行くか、そして內鮮からの第二次移植民をいかにするかといつたやうな集團生活の根本問題その他について意見を鬪はした【寫眞は會議中のところ】

製鋼所祝賀會に
奇拔な催し
市民の人氣白熱化

【鞍山】昭和製鋼所起業大祝賀會は製鐵所從事員並に滿鐵社宅街即ち第一區でもこの際市中一般と同樣一は製鐵所の解消を記念し殘た憤み一は新會社事業開始を祝福するため各方面別に屋臺や假裝等の餘興を演ずることに決し市中心部に進出すべく着々計畫を進め北八條街の如きは夫人連が大乘氣にて綠ちやんや坊ちやんを出演せしめる意氣込みで最も奇拔な演じ物を極祕裡に計畫中で蓋を開けぬ先から非常な人氣を呼び當日を期待され全市民白熱化するに至つた

全滿中等校
劍道大會
十一日奉天で

【鞍山】滿洲劍友會主催第四回全滿中等學校劍道大會兼第四回全日本中等學校劍道大會滿洲豫選は來る六月十一日午前九時から奉天滿鐵道場に於て擧行されることゝなつたが鞍山中學校職員會劍道部選手も出場するに決定し三宅敎諭指導のもとに必勝を期し每日猛練習を續けて居る

春季排球大會開く
鞍山製鐵所滿人從業員

【鞍山】鞍山製鐵所滿洲人從業員の春季排球大會は二十八日午後二時から鐵西公學校々庭で開催された、應援團の氣勢大いに揚り熱援賑やかに火の出る樣な接戰を演じたが電氣工場が遂に優勝し栄ある優勝カップは久留島採鑛課長から授與された
二等採鑛課　三等機械工場
四等鑄物工場

朝倉萬藏翁
還曆祝賀會
一日盛大に

【安東】國境の名物男鴨江日報社安東支社長朝倉萬藏翁は六月一日が滿六十歲誕辰に當るので同日午後六時から安東劇場で友人發起の下に朝倉翁還曆祝賀の夕の會を催す
朝倉翁は在滿三十年、そのうち安東に居住すること二十五年に及び憲兵、警察界より轉身して言論界に入り溫厚の長者として全市民の尊崇を集め今回綿貫秀藏氏等友人の斡旋で劇場を借切つて安東市初まつて以來の盛大な還曆祝ひを催すことになつたのは翁の重厚圓滿な人格と精勤と而して淸貧の賜である
當夜の餘興には老友草葉翁得意の博多二輪加、鴨江日報社同人の千本櫻、東雲、由良之助、松月各亭美妓の奉仕的演技その他琵琶、三曲合奏、舞など賑やかなプログラムが盛られ翁の淸福を壽ぐことになつてゐる

慰安映畫會

【吉林】駐吉軍部主催のもとに在鄕軍人會、居留民會後援となり二十七、八、九の三日間民會樓上において每夜午後七時より一般在吉市民の慰安映畫の會を催したが○團三木中尉說明並に映寫を擔當入場料無料にして一、靖國神社臨時大祭の實寫二、日露戰爭を懷ふ三、忠靈祭の實寫四、熱河作戰の實寫五、滿洲上海事變六、大滿洲などまだ此の外に種々の映畫を催して每夜大入滿員の盛況を呈し一般市民喜びて之れを觀覽した

通信會社委員
執政に謁見

【新京電話】日滿合辦通信會社設立委員長山內靜夫氏以下日本側委員は三十日午前九時半執政府に伺候、傅儀執政に謁見御挨拶を申上げた後執政より合辦會社設立につき一同の勞を犒はれいろいろ懇勞の言葉があり同十時退出、直に新京高等女學校に續開中の總會に出席した

元敎員の惡事

【奉天】北海表屯生れ元姚千戶屯小學校敎員宗文興(二)は二十九日午後七時頃奉天驛第一ホーム北側に於て立山西藥業會社事務所職工王華春(二)がホームに置き去つた隙に乘じて支那長衣二着在中の風呂敷包一個を窃取逃走せんとしたのを驛取締りの警官が發見直に逮捕し本署に送り餘罪取調中である

鳳凰城署員
歡送迎會

【鳳凰城】鳳凰城在住官民有志は二十八日午後五時から鳳凰旅館で本田警部の勇退祝、警務局警務課に榮轉の伊東警部補の送別、鷄冠山派出所から本署保安、衞生主任となつた田坂警部補、安東署から鳳凰城署鷄冠山派出所主任となつた神生警部補の歡迎會を一緖に開催した、定刻一同着席するや田上署長一同を代表して挨拶を述べこれに對し四氏に代りて本田警部の謝辭がありて宴にうつり同八時頃散會したが出席者六十餘名に達し大盛會を極めた

鄕軍春季總會

【本溪湖】本溪湖在鄕軍人分會の春季總會は五月二十八日午後一時より別項記載の武道大會の後を受けて劍術大會を小學校講堂に擧行し銃劍術、兩手軍刀術、劍術競技會の催しを終へて公會堂にて總會を開いたが、全會員出席、獨立守備六大隊羽山少佐、同四大隊赤城少佐を迎へて式次を進め、宴に移るや歡談爆笑の渦を至る處に湧き起して宵闇せまる頃まで時を忘れて稀に見る愉快な會合は大盛會裡に終つた

滿鐵家族會

【普蘭店】普蘭店滿鐵社員一同は二十八日午前十一時より驛長社宅東側廣場に急造會場を設けて家族慰安會を開催し他部局地方有志をも招待して晝餐を共にすると同時に本職及素人藝人の手品手踊等に餘興を添へ福引模擬店等を開きて子供婦人達も十二分の歡を盡して三時頃散會した

開原電氣家族會

【開原】開原電氣株式會社は社員の勞苦を慰むべく五月二十八日の日曜日を卜し鎭西龍首山上において家族會を催し新綠滴る初夏の林中に嬉々として一日の淸遊を試みた

奉天醫大の豫科生

【鞍山】岡澤中佐に引率され野外演習に來鞍中の奉天醫大豫科生は二十五日午後四時三十分から鞍山體育協會排球部と鈴廒町公園內にて米倉、中野審判の下に對抗競技を開いたが兩チーム共良く奮鬪しA組は鞍山軍優勝しB組は醫大勝利を得午後六時三十分閉戰した

旅順放送

▲アカシヤの花が今を盛りと咲き亂れ香氣を放つ旅順の初夏も日一日と薄められて來る六月に這入ると愈々盛夏關內に入るので滿電の黃金臺行バスも愈々七月一日から九月十五日迄例年の如く運轉が開始される、片道は例によつて五錢、本年は海水浴場プールの手入れ博覽會に對應するいろいろな催し物があるので例年に無い人出が現出される模樣である
▲上海日本總領事館勤務となつた安田謙太郎警部は夫人同伴二十九日午前九時三十五分旅順驛發大連一泊の上赴任した、驛頭には水谷、山中兩課長を始め知友多數盛んな見送りがあつた
▲慰問講演の爲め來旅した東家樂燕、同樂遊、滝家小柳丸の一行は二十八日午後一時から旅順衞戍病院に赴き得意の一席を演じ慰問を行つたが入院中の傷病兵一同近來に無い大喜びであつた、尙一行は三十日一晚限り昭和園において公演を行つた
▲靑葉町濱田松氏妹敏子さん(二二)は二十八日死去した
▲來滿中の○○鐵道第○○隊內地歸還兵○○名は岡久津大尉引率の下に二十九日午前九時十分着列車にて來旅いづれも徒歩にて各戰跡を見學した
▲原田警部、沙河口より衞生課に轉じた原田警部は三十日午後二時十分着任
▲小林警部、安東署より衞生課に轉じた小林貞一氏は三十日午前九時十分着任
▲伊東警部補、鳳凰城より警務課勤務となつた伊東茂敏氏は三十日午前九時五分着任
▲加藤警部補、安東署より警務課に轉じた加藤爲一氏は三十日午前九時着任
▲酒井警部、瓦房店署に榮轉の酒井碩二氏は三十一日午前九時三十五分旅順發赴任
▲在鄕軍人分會旅順分會では來る四日午後一時から水交社において定期總會を開催、終つて劍術競技會を行ふ
▲北海道函館刑務所長に榮轉した永田正之助氏は二十九日各方面を廳訪挨拶を述べた、氏は三十日午前七時三十分自宅より自動車にて驛廳赴任した
▲岡檢察官、十河、鈴木、濱田各看守長發起人となり永田刑務所長に對し記念品贈呈の企てがある希望者は刑務所庶務係へ
▲大連第二中學校生徒一四八名は二十九日より二泊三日、大連商業生徒一六〇名は一日より二泊三日大連一中生徒一七〇名は五日より三泊四日、南滿工專生徒七〇名は十四日より三泊四日それぞれ旅順戰跡に於て攻防發火演習を行ひ重砲兵大隊に宿泊心身の鍛錬規律的實習を行ふ事となつた
▲末廣町三七中井新太郎氏方では二十三日二女洋子孃が出生
▲新京詰めを命ぜられた井上、瀬猪苗代、岩井の四警部、小野警部補は三十日午後一時三十分發列車にて知友多數の見送りを受け出發した

Lincoln　Ford　Fordson

全く舊態を脱せし 四〇型新フォードに就いて

株式會社 滿洲モータース
專務取締役 爲和善雄

フォード自動車會社が、昨年發表した四〇型八氣筩**フォード**車に大變革を加へてゐる、といふ噂はこゝ數ヶ月間自動車界における一種の流行話題になつて居りました。

フォード氏は過去四年間に渉つて**フォード**自動車を機能、作動、外觀共に最も進歩的ならしめんと常に盡力してゐることを明瞭に示して來ました。氏の斯うした努力は普く世界に認められて居りますが更に之は日本に於いて過去三年間に**フォード**乘用車とトラックが**フォード**以外の他車を全部合計した數に等しい――卽ち全車輛の四割九分以上といふ素晴しい販賣率を示して居るのを見ても明確に立證せられるのであります。

而も瞬時の停滯をも潔しとしない**ヘンリー・フォード**氏の白熱的氣魄は『今こそ本當の仕事をする時が來たのだ、この數年間といふものは孰れの方面にせよ、本當の仕事らしい仕事をした人は一人もない、自動車にしてもさうだ、本當に新しい自動車は一つも出てゐない、云ふところの新車なるものは、車の前に新しい工風を加味したとか、部分的の模樣換をしただけに過ぎない、これは全く橫着なやり方だ、それでどうして市場の開發が出來よう、今世間の人達が考へてゐることは社會に立派な製品を提供しやうと云ふのではなく、一にも二にも金儲けである。だがこんなことは斷じて永續するものではない』と喝破し、百尺竿頭十歩を進めて今度自動車史上空前の偉業――四〇型新**フォード**車を完成したのであります。

從來大衆の手の屆かない高價な自動車を製造し、高級車の聲價を誇負して進歩を忘れてゐた自動車製造業者は日一日と市場の狹められゆく悲慘な現實に愕然として孰れも價格を下げて事業の挽回を圖らんと必死の努力を拂つて居ります。廉くさへすれば市場の開拓が出來るものと錯覺して品質の低下することを顧みるいとまがないのであります。

然るに**フォード**は低級車の名に甘んじながら、堅牢、安全、經濟を目標に、ひたすら品質の改善、向上に努力し、價格は終始最低廉を維持しつゝ漸次品位を高め、あらゆる他車をリードして來ましたが世界の聽視を一身に集め、昨年V型八氣筩車發表以來俄然今年の四〇型**フォード**こそ最低廉にして、所謂高級車群を完然にノックアウトしてしまひました。歐米に於いては「特價リンカーン」として絕大なる稱讚を博して居るのであります。

V型八氣筩エンヂンの靜肅、圓滑なる作動と偉大なる力とは最早試驗濟みでありますが、今度の四〇型は昨年のそれよりも更に十餘馬力を增大し、如何なる高級車にも見られない劃期的な流線美と、同價格級の何れの他車よりも長くて廣濶な車室全體に凝らした嶄新清楚な裝ひとを以て皆樣の前に現れたのであります。

その機能の優秀なることは先般アメリカに於いて北は寒帶に近いカナダから南は熱砂茫々たるメキシコに至る間、三萬七千哩を無修理無事故にて繼續馳驅した一事を以て證せられるでありませうさて次に重要なる特長の二三を摘記いたします。

四〇型フォード車の外觀

○ホイール、ベースは百十二吋（三十二年式は百六吋）ボディは三十二年式より一呎長くなり、特殊設計の放熱器グリルと、二十度傾斜の風除けから二重の曲線を描いて車體後部のパネルに流れる最も近代的な流線美

○スカート式新フェンダー、一吋小形になつた車輪と、〇・二五吋だけ太くなつたタイヤ、これ等を綜合し間然する所なき莊重、端麗、清新なるスタイルは灼熱的歡迎を以て迎へられるでありませう。

四〇型フォード車の堅牢性

○自動車の骨骼ともいふべきフレームは複式チャネルの二重低床式で、その中央にはX形のクロスメンバーが裝置してありますから單に前後より受くる衝激に對して强靭なるばかりでなく、橫から押す力や、捻ぢる力に對しても絕大なる支持力をもつてをります。

○車體は全部鋼鐵製でありますから、木製車體に比し頗る頑丈で、腐蝕又は收縮せずいつまで經つても弛みが來ません。

○尙フォード車の構造上、一大特徵として見逃すことの出來ないのは、熔接でありま す、これは普通の鋲付よりも遙かに堅牢で輕く帝國海軍の新鋭、一等驅逐艦初春は全部熔接で一名鋲なし軍艦といはれてをることに見てもその價値が御分りになりませう。

四〇型フォード車の偉大なる動力と敏捷なる出足

○エンヂンの氣筩頭をアルミニューム合金製とし熱の放散を良くした結果高壓式となり（壓縮比六・三三對一、昨年の十八型は五・五對一）馬力は著しく增大しました。實馬力七十五と查定してありますが、三千九百廻轉の時、八十二馬力を發生し、時速八十哩の走行時において最大馬力を發生いたします。

○十八型フォードが時速二十哩走行時に發生する力を新車は時速十哩の時に發生するから新車の出足は特に敏捷であります。

○氣化器は高壓縮燃燒室の要求に適合するやう調整ピンの下端を千分の三吋だけ小さくして高速度における混合氣の濃度を適度に調節するやう設計してあります、又新車の加速度を彌が上にも敏捷ならしめるため、加速ポンプのピストン直徑を八分ノ五吋から十六分ノ十一吋に增大しました。

○着火裝置の新コイルは高速度においても一段と効果的なスパークを發するやう、又ブレーカーポイントの壽命を最少限度五萬哩まで延長するやう、製作してありますなほ放熱能力を極度に增大するため着火栓の寸法を八分の七吋から十八ミリ形に小さくしてあります。

四〇型フォード車の安全性

○制動機は四輪制動にして足動ペダルと手動レバーは各々獨立に作動します。全制動面積は一八六平方吋でこれを

シボレー	一三三、五平方吋	ダッヂ	一三八平方吋
デソート	一一〇	エセックス	一四七
グラハム	一五四	ポンテアク	一八二
プリムス	一五一	ウイリス	一五六

等の同級車の制動面積に比べるとフォード車の制動効果、卽ち安全性が如何に大きいかが首肯されるでありませう。そして制動効果に關係ある車の重量に就いて云へばフォード車が一番輕いのであります。

○夜間操縱の安全性を確保する前照燈の光力は三十二燭光（十八型は二十燭光）

○警報用ホーンは音調極めて明朗で、輕妙で、且つ頗る警告的であります。

四〇型フォード車の經濟性

○四〇型新フォード車のエンヂンは壓縮比を高め氣化裝置にもこれに適合するやう特別の設計が施してあるため動力の增大にも拘はらず、ガソリン消費量は著しく經濟的となりました。

○更にエンヂンの哩當り廻轉數に就いて見ますに、新フォードは一哩に二九一〇廻轉一般他車は哩當り平均三一八七廻轉であります。卽ち一哩の走行にフォードよりは二七七回も多く廻轉する譯で、一萬哩につき二七七〇〇〇廻轉、五萬哩につき一三八五〇〇〇回も多くエンヂンが廻轉することになります。哩當り廻轉數が多ければ多いほどエンヂンの磨滅が速く、ガソリン、モビールの消費量も多いのであります。

○これを換言しますと一般他車が一哩走行に要する廻轉數――ガソリン及モビールの消費量を以て新フォードは一・〇九哩餘、卽ち一町半程づゝ多く走行することが出來るのであります。

以上の外、冷却裝置、催滑裝置、緩衝裝置、電氣裝置、變速機、**クラッチ**、傳導裝置、後車軸等の各部に亘り、一點一鋲をも忽せにせぬ精密、周到な用意が注がれてあります、すべてこれヘンリー・フォード氏の眞摯熱烈なる奉仕的精神と、この精神によつて指導された學者、技術者の皎々たる良心の發露によるものであります。

常に堅牢、安全、經濟を目ざし、自動車界の先驅を以て任ずる**フォード**車の莊重、颯爽たる雄姿を御一覽下さい、そして一分の隙もない機構と作動とを御點檢の上是非一度御試乘願ひたいものであります、必ずや

「自動車はフォードに限る、フォード萬能時代が來た！」と御賞讚の御言葉が戴けるものと確信する次第であります。

殊に爲替相場の變動による車輛及燃料の値上りと、これに伴はぬ收入料金とを思ひ合せて車の耐久力と燃料及維持費の點に一層の關心を有せらるゝタクシー業者並に運輸業者諸彥の要求に對し最大の御滿足を與へ、又、未だ建設途上にある滿洲國の不完全なる道路、人跡未踏の原野、沙漠或は起伏する丘陵等の粗惡なる運轉狀態に基因するエンヂン其他機構上の致命傷ともいふべき破壞的衝激や震動に耐へて能くその使命の遂行に任じ得るものは、この**フォード**自動車より外になからうと信ずるものであります。

最後に私共は日頃皆樣から與へられてゐる御愛顧によつて大いに勵まされ常に奉公第一主義を以て奮鬪をつゞけて參りましたことを申上げ將來一層の御鞭撻を御願ひ申上げる次第であります。

善鬼惡鬼（92）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

朧の川岸（三）

おぎんも二人を喜んで迎へた。吉兵衞は漸く落付き場所が出來た心持で、くつろいでゐる。樂齋も、例のむつつり顏の中に、少しは笑ひを含んで

「噂といふのは何ですな」

長吉がそれを受けて乘り出した

「かう申しちや何ですが、樂齋先生は、お見かけに似合はぬ立派なお腕前でござんすな」

まづ精一杯にほめ立てるので、樂齋は少しへんになつて來た。

「拙者の腕前がどうだと申されるのだ」

「へへへ、お隱しになつても、種は上つて居ります。何しろ瓦版では、本郷吉祥寺に天狗樣が現れたなんて、えらい評判でございますよ」

「いよ〱判らない。天狗などが現れる時世でもあるまい」

「ところが正しく現れたんださうで、片手なぐりの劍法で以て、寺社奉行と町奉行から御出役になつた何百人かの捕方を相手に、縱横無盡のはたらきをあそばしたとやら」

「どうも合點がまゐらぬ」

「へイ、へイ、恐れ入りました。能ある鷹は爪を隱すとか申しますな。只一人で美事何百人の中を斬りぬけ、行方知れずといふところまで、立派に書いてゐるのでございますから、お隱しになつてもダメですよ」

「兎に角、拙者おぼえのない話だ。第一、兩奉行お役人を、そのやうなひどい目に合はせた事などが、瓦版に載りさうな筈がないではないか」

「御尤もなお疑ひですが、全くその通りなんですから、仕方はありません。瓦版の親爺も、お上役人のお咎めを怖がつて、こそ〱と讀み上げては、逃げ出してゆきましたが、大した賣れゆきでございましたぜ」

「どのやうに云はれても、とんとおぼえのない事ぢや——まアそれはどうでもよいとして、御無心ながら、船を貸しては下さるまいか」

樂齋は、あたりを憚る氣持で云つた。

「どちらへおいでになります」

「沖釣りに出かけたい」

「へイ、よろしうございます。手前どもは屋根舟を主にやつて居りますが、なアに、釣舟の御望みならば」

「出してくれるか」

「へイ、只今仕度いたします」

長吉は帳場へ下つて來た。帳場には、おぎんが二人の爲めの食事などいひつけてゐるところだ。

「おかみさん、どうしたもんでござんせう」

長吉は今頼まれた舟の話を持出した。

「あつしの考へぢや、てつきり高飛びの用意と睨みましたが」

「長吉、お前、あの瓦版の一件を樂齋樣の事だと思つておいでかい」

「と申しますと」

「あれは五郎兵衞さんだよ。あの人でなければ、あれほどの働きが出來るわけはないと思ふのさ」

おぎんにはちやんと見當がついてゐた。云はれて見ればその通り樂齋と名乘つてゐる軍太郎の噂を聞くと共に、宙をとんで驅出した五郎兵衞なのだから、そんな事もありさうな話だ、殊に、片手なぐりの劍法といへば、五郎兵衞にきまつてゐる。更に、思ひあたるのは右と左のちがひはあるにしても、樂齋、五郎兵衞、ともに片腕の浪人なのだから。

「なるほど、私はうつかりしてゐました。そう聞けば釣舟の注文も大して氣にやむ事はありませんね」

「いゝえ、さうはいかない、あの人たちは切支丹のお尋ねものです——長吉、逃がしてやらうか、かくまつてやらうか、どうしたものだらうね」

◇◇三原山心中「椿咲く島」◇◇　河合の流行小唄映畫で小澤監督、琴糸路、片桐敏郎主演作品（寶館上映）

關西映畫滿洲支社

關西映畫社滿洲支社が今回設立され内外各社映畫の配給業務を開始したが、支社長は皆田泰助氏で事務所は當分市內濵速町殿芳ビル四階五號吉岡氏方である

うわさ話

寶館の猛者連　明日から上映の三原山心中「椿咲く島」の宣傳に毎夜カフエー街遊廓小料子を軒別に訪問して宣傳ビラを配つてゐるが▲心中を戀慕されては困ると中野日活館主夫人が衣滑支配人に苦言、そのくせ日活館も次週の大衆興行に「冬木心中」を豫定してゐる▲日活館は「薩摩飛脚大會」が好評につき豫定より日延べして六月一日まで上映

本社特選 新棋戰（其九）

平手香交　香落番　五段△坂口允彦　四段▲志澤春吉

【圖は三三金迄の局面】坂口氏持駒角金銀桂歩四ツ

△四五桂　▲三二金
△一三角　▲二二香
△三三銀　▲同　金
△同桂成　▲同　玉
△三二金

合計百七手迄にて坂口氏の勝

【土居八段總評】香落戰は序盤の策戰の優劣によつて駒落に關係なく善惡の岐る、頗る難しい局面である、坂口君は最初輕く大駒を捌く方針の下に七筋飛車の戰法を用ひたが、以下駒の運用些かあきたらない點あり、この時志澤君は端より仕掛けたのは好い方法であつたが、緊要の際、早く九八歩の成り捨てを逸し九二飛の重手を指した爲め敵飛車に活躍され、些か形勢を損じた傾きがみえた、しかし絶えず初志を貫徹して飛車の成り込みを圖つたならば尙有望であつたのを八二飛の弱手を指した爲め敵に存分に指され大に形勢を損じた、志澤君は實力を發揮し形勢恢復に努め、以下双方とも手腕を現はし勇戰しつゝ次第に終局近き局面となつた際、志澤君は一旦二二銀と打つて防げばまだ形勢が恢復出來たのは五九龍の攻防の途を誤つた爲め實力に富む坂口君に攻め切られたのである。

【萩原七段解説】坂口氏の四五桂は次に三三桂成、同玉、三二金、同銀、二二角、二四玉、一三銀、三五玉、三六金の詰を含むものである、續いて一三角は矢張り三一角成、同金、三三銀の詰を狙ふのである、志澤氏二三香と防ぎ坂口氏三三銀と打込んで次に三二金と打つて同銀なら二二角成、二四玉、二六香で詰である。

滿鐵の第二次計畫 大阪に駐在員設置
日滿貿易伸長に努力

既報の如く滿鐵商工課では英國ロンドンに駐在員を置き、滿洲特産物輸出の助長機關として調査に、通信連絡に、積極的に活動することゝなつたが、これと同時に新たに大阪にも駐在員を設置することゝし、既に追加豫算として重役會議を可決近く人選を待つて

赴任

せしむることゝなつた、大阪はロンドンと異り日滿貿易の密接なる關係から特產物の輸出以外、滿洲輸入雜貨の重要なる問題を控へてゐるので駐在員の責務、仕事關係も複雜多岐でその活躍は期待されてゐる、なほ東京には從來囑託として商工課駐在員があり農林省と共同して大豆飼料の宣傳その他に努めてゐたが、今回の大阪の駐在員は最初の日本に於ける商工課出張員であり、主任級の經驗者が人選される筈であるが大阪滿鐵鮮滿案內所に事務所を設け、大豆その他特產物の內地販賣促進新市場開拓に努める一方關西に於ける對滿輸出雜貨貿易業者と

連繫

し、滿洲における雜貨輸入の便宜を圖り日滿貿易の發展に努める、將來は東京にも正式駐在員を置いて日滿との完全なる連繫を圖る方針であるが東京には滿鐵支社があつて滿鐵の日本に於ける諸連絡に當つてゐる關係上、これ等商工課駐在員が獨立機關となるか、支社の一部となるか未定であるが商工課の駐在員設置は日滿貿易の促進を圖る積極的助長として頗る注目されてゐる

本邦貿易業者に直接出動を促す
日英民間協議會形勢に鑑み

【東京三十一日發國通】曩に英國商相ランシマン氏より我國に提案された日英民間協議會に對する豫備條件に關しては、日英兩國間に頻繁なる交涉電を交換してゐるが容易に意見の一致を見ざる現狀に鑑み、我政府當局は大體次の如き意向を紡織業者側に傳へた模樣である、卽ち

日英會商に就き單に電文の往復を行ふのみで日を移すことは本邦側に不利な情勢を釀醸せしめる虞あるからこの際進んで當業者がロンドンに赴き英國の當業者と交涉するにおいては先方も充分その誠意を汲み、急遽英國側の意見を纏め妥協の途を講ずるに至るだらう、對くとも本邦側の當業者が近く出發することゝなれば、我當局と英國當局との折衝も圓滑に行くことゝ信ずるから、この際躊躇することなく出發しては如何、これが最善の策である

對支貿易も有害無益なりとして我國を始め各國は何れも南京政府へ右條令の撤廢方を交涉してゐるものである

原產地表記條令 實施一月迄延期
各國は條令撤回を交涉

【東京三十一日發國通】南京政府が六月一日より實施する豫定だつた原產地表記條令に對して外務省は有吉公使を督勵嚴重抗議中だつたが、南京政府も遂に當初の豫定を變更し、取敢ず右條令の施行を明年一月迄延期することに決定せる旨三十日外務省へ入電があつた

右條令は支那へ輸入される外國品に對し漢字或は原產國國字を以て原產地の記入を爲すべしとの趣旨のものだが、斯くの如くする時は、結局支那の排外排貨運動を間接的に刺戟助長することゝなり、

海運好調
特產活氣づき

特產市場は連日强調を持續してをり、大豆の歐洲向けも極度に買控へられてゐた直後とて昨今頓に買氣擡頭遠洋市況、特にロンドン市場の恢復の兆濃厚なるものがあるので、最近歐洲向け大豆運賃は著しく好轉して十九志六片乃至二十志どころを唱へてゐる、なほ特產の相場騰りは近海市況にも好影響を齎らし、滿船の引合せ商談がボツ〳〵行はれつゝある、而して特產商方面では例年に比べ荷捌き遙かに少きため大豆運賃もさしづめこれ以上昂騰することはあるまいと觀測してゐる

昭和製鋼所陣容
部長以下各課幹部 三十日發表

【鞍山電話】昭和製鋼所の職制人事發表は三十日午後四時半製鋼所において發表した

職名	氏名
社長	伍堂卓雄
常務取締役	富永能雄
秘書役	松隈吉郎
同	添田參德
同	田賀高秀

臨時建設部長は社長事務取扱

職名	氏名
庶務課長	松隈吉郎
同主任	村山鐵雄
製鋼課長	兒玉晋匡
壓延課長	高橋正行

▲總務部長　常務　富永能雄

職名	氏名
事務取扱 庶務課長	梅津忠義
庶務係主任	丸山初藏
保衛係主任	梅津兼任
文書課長	松井俊雄
文書主任	大久保讓
記錄係主任同兼任	
人事課長	長井次郎
同主任	福永源夫
社宅主任勞務兼任	
養成係課長兼任	
經理課長	桑原俊夫
經理主任	町田不二雄
骸炭主任	同
用度主任	奧村四郞
營業部長	南春之助
庶務課長	兼務
販賣課長代理	奧村四郞
大連出張所代理	添田參德
東京出張所事務取扱	難波秀吉

▲銑鐵部長　梅根常三郞

職名	氏名
計畫主任	大野二夫
選鑛工場長	久米哲夫（兼務）
還元主任	西一幸
選鑛主任	濱田武士
燒結鑛主任	中黑義郎
銑鐵工場長	淺輪三郞
第一高爐主任	金丸陟章
同三高爐主任	三宅德三郞
運轉係心得	赤田耔郞
化學工場長	星原實
骸炭主任	石橋由太郞
副產物係主任	大西惠
窯業主任	堂坂定義
工務部長	矢野耕治
工務課長	楠田喜久二
計畫主任	松林義顯
檢查主任	見戶猛三郞
運轉主任	東鄕富一
機械主任	長谷川健二
電氣主任	中谷光五郞
工作工場長	古江茂樹
第一主任	龍倖一
第二主任	同兼務
第三主任	野尻滿
動力工場長	久米哲夫
發電主任	城田文次
機關主任	同兼務
水道主任	小山貞司
工事事務所長	矢野（兼務）
土木主任心得	石川三良
建築主任	平野忠一

▲採鑛部長　久留島秀三郞

職名	氏名
庶務課長	吉川恭
事務主任	久末國治
鑛務主任	小野（兼務）
大孤山採鑛所長心得	竹藏茂雄
甘井子同	上田勝正
櫻桃園同	荒卷吉郞
弓張嶺同	小野勇三郞

▲研究所長　梅根（兼務）

職名	氏名
庶務主任	大﨑幸吉
技術課長	梅根（兼務）
試驗課長	三田正揚
分析主任	秋本千秋
試驗主任	丸山知明
熱管理課長	福井眞

臺灣米一期作 一割以上減收

【臺北發】臺灣中南部產地における旱魃被害はその後依然降雨なきため少しも緩和されず、また今後降雨があつたとしても最早成熟期を經過せるため、作柄には何等好影響を齎さない、從つて本一期米の實收は平年作より一割以上の減收說が有力である

アメリカ仕向け 銀大量輸出
最近十日間に八百萬兩

【上海發】上海からの米國向銀輸出は本年三月十八日をトップとし五月十八日迄に銀塊、サイシー銀元を合せて二千四百三萬一千七百九十兩の多額に上つたが其後の流出更に熄まず本月十八日より二十七日迄にサイシー六百萬兩、銀元二百九十萬元（二百五十萬三千五百兩）合計八百五十萬三千五百兩を桑港へ輸出したが當地に於て僅か十日間に斯く大量輸出したことは今回が最初である

滿洲博に 朝鮮館出品

【京城發】朝鮮總督府では今夏の大連市主催滿洲大博覽會に對し朝鮮館出品協會を設立すべく計畫中であるが、顧問に各局長、各道知事、評議員に各道內務部長を推薦し會長には山澤商工課長就任の筈である協會の目的は商品の陳列宣傳來賓の接待卽賣館の設置朝鮮事業の紹介等である

東和長	四五五
天和成	三五六
東亞	三八〇
萬義長	六〇〇
恒昇和	八四
恒豐和	五五六
合計	七五六

好材續出 株式一齊高

【東京發】日米親善いアメリカのインフレ景氣、日支停戰、滿商による農村復興見越等新規好材料輻湊にて株式一齊暴騰、なほ六

油房振はず 生產激減

大連油房五月中の混保豆粕生產高は操業工場十二軒七十五萬六千七百枚にして、前年同月に比べ百七十一萬八千八百枚を激減した、卽ち左の如く旬別にするも上旬九萬五千枚、中旬二十六萬一千七百枚下旬二十萬枚と漸減步調を辿つてゐる（單位千枚）

油房	生產高
三泰	三三
三菱	二四
成裕昌東記	一五
成裕昌西記	五〇
廣原泰	一七
德昌隆	三四

中央輸組より 援助方依賴

【奉天電話】東京市を中心に府下一圓の滿蒙輸出業者間において日滿貿易の振興と輸出の統制を圖る目的で豫て輸出組合設立の認可申請中の處當局に提出し、去る二十九日附を以て認可され東園子爵が理事長に就任し在滿輸出貿易の振興を圖ることに決定したので、東京商工會議所より奉天商工會議所に三十日援助方依賴電があつた

金（無配繼續）とする利益金處分案を可決した

下旬貿易 出超一六三萬圓

【東京三十一日發電】五月下旬に於ける對外貿易は左の如き出超を示した（單位千圓）

輸出	六、〇五六、六
輸入	五、八九二、七
差引出超	一六三、九

鴨綠江製紙 定時總會開催

【東京三十一日發國通】鴨綠江製紙會社は三十日工業クラブに定時總會を開き二萬三千餘圓を後期繰越

滿化工業陣容は 常務歸連後決定
右近氏は上席常務內定
事務所を滿洲報樓上に移轉

滿洲化學工業の各重役はいよ〳〵正式發表になつたが、右近、深水兩常務取締役中、右近常務が上席常務となり、現在の立場上化學工業の業務執行に不可能の狀態にある斯波社長の不在中社長代理格として社務を總攬するものと見られてゐる、而して右近、深水兩常務は十日歸連直に本格的準備に取りかゝるが、それに伴つて人員も相當に增員する關係上現在大倉ビルにある設立準備事務所も電園下滿洲報社の三、四階に移轉し、滿洲化學工業株式會社の看板を揭げることになつた、なほ現在計畫部勤務として設立準備事務を執りつゝある滿鐵社員も十日までに正式に化學工業入社の手續を完了する筈である

滿洲化學工業 工事準備

甘井子に建設される滿洲化學の工場設計圖は既に完成を見たが一部敷地中に未拂下地があつたため工事着手が不可能となり、關東廳から拂下について了解を求めつゝあつたところ、卅一日地方部から正式に大連民政署に屆出を完了した、從つて關東廳から拂下許可あり次第各工事を入札に附し、先づ埋立工事から着手するが、棧橋および埋立工事は滿鐵鐵道部に依賴し、その他は化學工業から直接一般の請負に出すことになつてゐる

南滿瓦斯業績 五分配決定
卅一日總會開催

南滿瓦斯會社定時總會は三十一日午後二時より開催、昭和七年度下半期營業報告、貸借對照表、損益計算書、利益金處分の件を附議可決したが、今期は業績も著しく好轉、配當も一分增配の五分配に決定した

卽ち同期の總收入は八十九萬二千三百八十七圓で前年同期に比し十五萬一千六百二十六圓の增收となり、就中瓦斯收入は二割强十二萬一千六百六十五圓增の七十萬七千四百九十五圓、コークス、コールタール等副生物の收入も亦これに伴ひ二萬九千六百三十八圓增の十四萬二千四百三圓に達し其他諸口收入、收入利息、雜益も夫々增、一方支出に於ては經費節約の結果總係費は六千餘圓を切詰め五萬七千六百十三圓また營業費、製造費等は業績好轉に伴ひそれ〳〵增卽ち營業費は一萬七千二百三十七圓增の十萬五千三百六圓、製造費は三萬二千五百二圓增の二十四萬一千八百三十六圓、尙は業績好轉に伴ひ今期は財產償却に意を注ぎ前年同期より四萬五千圓增の十五萬五千圓を償却結局總收入八十九萬二千三百二十七圓に對し總支出は六十三萬七千三百九十一圓、差引二十五萬四千九百九十五圓の利益金を計上、これに前期繰越一萬五千四百九十一圓を加へた二十七萬四百八十七圓の利益處分は左の如く決定した

法定積立金	二、七五〇
株主配當金（五分）	一三二、五〇〇
役員賞與金及交際費	六、〇〇〇
社員退職慰勞基金	五、〇〇〇
後期繰越金	一四、二三七

五品取引所 株式定期受渡

大連五品取引所の五月限株式定期受渡は株數四千百七十枚、金額十七萬九千三十圓、一株平均値は四十二圓九十三錢で之れを前月の受渡に比較すると株數三百八十枚、代金七萬三千百十圓の增加を示し一株平均値は東新株の受渡增加の關係もあり十四圓九十八錢の値上りを示してゐる

麻袋受渡

五品、錢鈔市場の鐵筋新麻袋五月限受渡高は二十三萬二千枚、代金九萬四百八十圓で受渡標準値は三十八錢八厘であつた

米國市場休市
南北戰招魂祭で

【ニューヨーク卅一日發國通】アメリカ市場は南北戰爭招魂祭にて各市場は休會した

羅津を中心とした北鮮終端港問題
林總裁と同行して聽く

（五）

この天然の良港灣羅津に滿鐵は如何なる人工を加へんとするか、それにはまづどの程度の貨物が將來こゝから呑吐されるかを決定せねばならぬが、大體第一期は三百萬噸と見てこれに對應する設備をなすこととし、その工事概要を左のごとく發表した

繫船岸壁延長	二、五四〇米
荷揚場延長	八二〇米
船溜假防波堤	五〇〇米
假防波堤延長	四五〇米
（第二期岩壁に利用）	
護岸延長	一、四九五米
土砂埋立	四、〇五八、〇〇〇立方米
（面積六〇六、九九三平方米）	
海岸浚渫	一〇六、六〇〇立方米
（面積七八、八〇〇平方米）	

これが總費は

築港費（第一期）	一、九六〇萬圓
水道工事費（同）	一五〇萬圓
雄羅線工事費	四四〇萬圓
計	二、五五〇萬圓

これは第一期工事で今年着手して昭和十二年末までに完成すべく、その後は第二期に三百萬噸、第三期に三百萬噸、合計九百萬噸の呑吐能力ある設備を十五年後に完成せんとするのが羅津築港工事の全貌である

◇

ところがこの目論見により實地に測量を開始すると海底の泥層意外に深く、岸壁の豫定位置の邊では六、七十呎に達することが判明した、そこで結局岸壁の線を約三百米海岸に引寄せることゝなりこれに基いて設計を仕直し、この改正案は最近の滿鐵重役會議を通過し、六月早々に朝鮮總督府に認可申請をなす筈である

◇

この改正案は認可が下るまで秘せられてゐるので今日これを詳かにするを得ないが、前揭の第一期工事槪要に相當大きな變更のあつたことは事實で、記者は現地の地形を見、又關係者に質問して得た所を綜合して挿繪のごとき見取圖を作成して見た、もとより私製で正確とはいひ難いがあまり大きな相違はないと自信してゐる、圖につき乍ら說明するとまづ港の生命ともいふべき岸壁は第一期工事に長さ三百五十米、幅百五六十米のものを二本と長さ五百米で幅七八十米のものを一本つくる、第一埠頭には大連と同じやうに待合所をつくつて船車連絡をやりその入口から大通になつて滿津から雄基に行く國道に連絡し、同國道は埠頭構內と滿鐵社宅街の境界をなしつゝ驛前に出、市街の中央を貫いて雄基に行く、前記のやうに岸壁の線を後退させたので埠頭構內は最初より少し狹くなつたやうだ

◇

驛および操車ヤードも最初は川の右岸に設ける豫定だつたが、其後圖のやうな地位に變更された、それは九百萬噸を呑吐する大港灣となると操車ヤードの長さも二キロは要るので最初の計畫の通りでは寬谷嶺のトンネルが出ると直ぐに操車場に入り操車不可能なることが判明したからである、現計畫では雄羅線は龍淵嶺の直下を貫きなつて居り、從つて都市計畫の模樣も一變するに至つた、滿鐵は川の左岸から海岸にかけて約八十萬坪の土地を土地收用令で使用することになつてゐるが、約三分の一はなほ買收價格が纏まらず成北道廳に持出してゐる

◇

岸壁は東南に向つて突出してゐるが、これは西北の風が多いからである、西北風といへば羅津では陸地から海に向つて吹く風で港としては理想的な風だ、又これがために冬季結氷するも氷は沖に吹き出されて岸壁附近が凍らぬ長所がある、甘井子の港がこれによく似てゐてどんな嚴寒でも凍つたことがなく、反對に甘井子方面から吹き送られる氷がロシア町埠頭に堆積して每年苦しめられることを思へば羅津の惠まれてゐることがよくわからう

◇

讀者はまたこの築港計畫に防波堤がないことに直ぐ氣がつくだらう、既に大部分の風は陸地より吹く上に、たとひ海面より吹く場合も最も波を送りやすい小草島と半島の間の海峽は幸ひ一哩半か二哩の淺瀨で外海のうねりはまづ入つて來ず、又灣口から吹き込む風はまづこの地方ではないからである、防波堤のない港はないから羅津は多くの便利な港ほど船舶の運用上も船乘りから喜ばれるであらう、最もライターその他の港內船舶が作業出來ぬ日が一年中にあまり多ければ荷役能力を妨げられるので防波堤を築造することになるかも知れぬが、それは今後一、二年間の十分の調査の結果に俟つことになつてゐる

黃塵

◇…ワシントンでの日米會談が期待以上に朗かな空氣を作つた、來るべき經濟會議では知らず、日米兩者間では明白に關稅の障壁撤回が協議された模樣だ、これに各國が異存なければ世界的貿易の自由が實現する譯、頗る愉快なはなしではある

◇…連鎖商店の組織改正、債權者の滿鐵が商店側の提案にウンといはず、いま以て暗礁についてるやうだが、最近では滿鐵が積極的に整理の氣組を示してる、どの程度で折れ合ふか判らぬが、どうせ整理をせねばならぬものなら、ほどよい處で安協したらどんなものか

◇…大阪三品の常務貴志君によつて提唱された愛國分社の設立計畫がその後どうなつたかトンと消息を聞かない、聞けば貴志君は左樣な計畫などは全く無關心の態で每日三品に出かけて執務してゐるさうだが、あれ程氣張つた手前、今さら知らぬ顏で引ツ込むわけにも出來まい、況んや同案が貴志君から提案されて軍部がこれに贊成したことにおいておやだ

（廣告）金を物に換へる時代が來た？　株式取引員　市　水越清市商店　大連市若狭町四五　電話長三三一七一八・三五四〇

市場電報（卅一日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一片二分一五
同 先物	一片〇分〇
紐育銀塊	三十四仙四分一
米支爲替	
米日爲替	
英米爲替	
アナコンダ	
ケネコット	

神戶日米

第一回	
第二回	
第三回	

棉花

現物、七月、十月、十二月、一月、三月、五月

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戶期米

東京期米

大阪棉糸

横濱生糸

印度麻袋

市況（卅一日）

特產 各品とも一齊に續騰

大豆引續き買氣活潑にて續騰し、その他も豆につれて騰りを早む

◇定期前場（讓延）

限月	寄付	高値	安値	大引
▲大豆（昂騰）單位厘				

出來高　百四十六車　▲普通大豆（出來不申）

豆

連日强調を續け來つた氣先き▲今朝も南支筋の買進みと邦商の現物買相當活潑に行はれしため大豆昂騰す▲普通大豆、高粱、包米も閑散ながら大豆高につれて騰り▲また豆粕も邦商の現物買走りに續騰し、豆油も亦南支筋の買氣ありて强調さいふ風に一齊堅調を告げた、何分久しきに亙る相場沈衰、買控の後とて意外に騰りを持續し來つたが▲ために遠洋、近海の海運界も亦、漸次好轉の兆が大いに向いて來た

銀

今朝紐育市場はメモリアル・デーにて休市▲その他材料をあぐれば倫敦同事、孟買十六分の七高、上海標金弱保合を報じた▲當市昨今後場頭打商狀に入つた機先き愈々氣迷ひ濃厚となり▲五錢高の百六圓八十五錢に寄りたるのち高値七圓二十錢ありしも安値も六圓五十五錢あり▲結局仕手方針たゝず大市保合に終つて六圓六十五錢と弱含みに引けた▲目先も亦アメリカの金本位正式離脫による銀塊高材料は一巡して擧ろ押目を作るとみる向きが多い

株

日支關係好轉見越しや經濟會議樂觀等で內地主力株もいよ〳〵硬化の商狀となり▲殊に東新は當期一割二分の增配內定の好感もあり新値から新値を逐ひげさ二百四圓臺を入れ▲當市は五品定期の一圓高を首め新豆代行商取滿線新も軒並に高く何れも新高値となつた▲下旬貿易も僅少ながら出超をみたので後場は貿易樂觀から更に買人氣に拍車をかけることになるうとみられ株界の人氣もます〳〵明るさを增して來た

▲豆粕（續騰）單位厘

▲豆油（强調）單位厘

▲高粱（軟調）單位厘

◇現物前場（讓延）

▲包米（出來不申）

錢鈔

當市大保合

株式 東新株獨騰 當市一齊高

商品

上海爲替情報

【上海三十一日發】材料薄のため寄付後アメリカ系銀行が動機として上げしも高値物薄にて下向き與へて突込む、弗は九月物分の三買手なりしも、共にヂリ弱、買物見送二十六丁度買手となる少し賣氣なるも銀行買引きすられて强く正金の一賣り唱へ

上海標金

爲替相場

銀

奧地相場

特產

大連着頭到着高

定期受渡

五月限

滿洲日報
五月卅一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本富代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

河北將領七十名連名 内戰反對通電を發す

南京政府討馮方針決定

【北平にて風間特派員三十一日發】馮玉祥の反蔣運動に對し河北將領七十名連名で内戰反對の通電を發したが、一方南京政府は政局不安のため對日停戰協定を促進すべく政務委員會も急速に成立した、かくて中央は馮玉祥を討伐すべく準備中である

【上海特電三十一日發】馮玉祥の反蔣運動に對し南京政府當局では當初相當の衝動を受けた模樣であるが、去る二十八日廬山において開かれた汪精衞、孫科、羅文幹等と蔣介石との會議において北支における時局收拾策及び對日策に關しては黄郛、何應欽等をして既定方針を遂行せしめ馮の反蔣運動に對しては平津地方に在る中央軍の一部を張家口方面に移動せしめてこれが鎭壓に當らしめることに決定したので政府當局でも右の決定に基き善處することに決定した

西南派は中央で鎭撫 在平委員電請

【天津三十一日發國通】張群、蔣伯誠等の在平中央委員は二十九日南京政府に宛て、馮玉祥は中央反抗通電を發せるも、部下將領に對しては我々の手によつて說得の道あれば西南派の策態に就ては中央において鎭撫されたしと電報した

國權を喪失せずに對日和平交渉進行

蔣、黄の意見一致す

【天津三十一日發國通】黄紹雄は三十日朝南昌より廬山着、蔣介石を訪問、切迫した北支時局の實情を詳述、黄郛、何應欽の意見を陳述し、蔣介石は大體これに同意を表しその意見を述ぶる所あつた

【南京三十日發國通】蔣介石黄紹雄の會見内容について陳儀は左の如く語つた

會見内容については述べられぬが、北方の戰事は事實上暫く休戰する事となつた、和平談判は國權を喪失せざる事を原則としてのみ初めて進行すべきである但し河北の休戰は直ちに和平を實現するものではない、侵略者の悔悟を俟つべく當局はその對應準備に最善を盡して居る譯だ

和戰兩樣の皇軍隊勢

【新京電話】長城線以外に在るわが軍はその後隊勢を整へ和戰兩樣の構へにて事態の推移を靜觀してゐるが、新たに○○○將軍の指揮する○○○は三十日午後玉田南方地區に集結を終り、また服部部隊の增加○○並に砲兵○○名は戰場に既に到着しわが軍のために一大勢力を加ふるにいたつた

各將領、馮に合流し反蔣勢力强化

わが軍成行を注目

【新京電話】馮玉祥が反蔣聲明とともにその麾下に集まつたものは孫殿英、方振武、吉鴻昌、張勵生、石友三、鄧文など總兵力既に二萬を超え、湯玉麟軍の副軍長何柱國の部隊並びに馮占海の部隊の一部約二千の武裝解除を行ひ逐次勢力を增加しつゝあるが、また北方の將領中にはこの風を望んで合同せんとするもの尠からぬ狀態にあるので、こゝに反蔣運動の一大勢力の現出となつたが、わが軍としてこの運動に對して何等の關係も有してゐない、たゞ若しこれらの反蔣運動が傳へられる如く抗日の行動に推移するならば素より容赦なく斷乎としてこれを擊滅する決意を有してをり、馮玉祥は恐らく抗日の如き無謀なる擧に出づるの眞意は有せざるべくみられてゐる

支那軍全部に撤退を要求 北平自衞委員會から

【北平三十一日發國通】北平自衞委員會は三十日軍事分會に書面を以つて北平郊外の民間に宿泊してゐる支那軍隊全部の撤退を要望した、一方平津警備總司令は「人民殊に外國人及び外交官の保護に努めよ」と佈告した

馮を中心とする反蔣運動の成否

北平特派員 風間阜

久しく張家口に在つて、中央に蓄づきながら、積極的態度に出ることを控へてゐた馮玉祥が、去る二十七日、表面抗日續行を口實に反中央的旗揚げを明らかにしたがこれをきつかけとして、多年北支にあつて中央を快よしとしてゐなかつた方振武、石友三から、更に宋哲元、韓復榘、龐炳勳等學良系諸軍に過般天津附近で事を畫策した李際春等の所謂華北國民自衞聯合軍までが、漸く動き出すであらうとも報ぜられ、學良の没落以來、永く北支全局に混沌として渦を卷いてゐた反中央的動きが、一度に表面へ爆發せんとして來たかの觀を呈して來た。

◇

馮玉祥が旗揚げするにいたつた動機は、簡單にいへば頗る明瞭である、即ち學良没落後、中央が疾風迅雷的に中央直系軍を北支に送つて、北支に事が起されんとする餘裕を與へなかつたゝめに、かねて抱いてゐた馮の北支乘つ取りの野望が、一時絶たれたことになつたが、これら中央直系軍が長城以南において、わが軍のために叩きのめされ、今やそれ自體では事後の收拾困難となつたので、北支に潜む反中央的氣運に乘つて、馮はこのかねての野望を果すべく乘り出したに過ぎない、しかして馮がこの旗揚げにこの時を選んだ理由と考へられるものには

一、馮の本據たる張家口は熱河から察哈爾に進出して來た劉桂棠軍に脅やかされ、熱河から敗れた馮占海またも張家口に雪崩れ込み、のみならず日滿軍の北支進出によつて張家口また必然的に日滿軍によつて占據されんとし、かくて自己保存の上に危機が迫つて來たこと

二、黄郛の北上によつて、北支の政權は馮との舊友である黄郛、蔣伯誠、張群等によつて固められんとし、これらを足場として馮が北支の軍權を掌握せんとすることも必ずしも困難ではない情勢となつたこと

三、學良没落後中央の北上せしめた中央直轄軍は、日滿軍に叩かれてその實力の影薄らいだこと等が數へられる。

◇

旗揚げした馮は、二十七日の通電において、抗日續行、蔣介石抗日を唯一の旗印としてゐる、馮がこれまで幾度か蔣介石から協同を望まれた際にも、對日强氣一點張りで、蔣の弱氣を口實に、懇望に應じなかつた近い過去の事實からみて、この申し分はむしろ當然であらうが、一面これがために、馮のこの旗印は、蔣介石に對する明らかな反旗でもある、のみならず北支において抗日を企て、没落したものに學良あり、同じ道を辿つてやり損つたものに何應欽あり、この近い事實を目の邊り見せつけられてゐる馮が、またこの二人の後を追はうとする筈がない、かう見ると、馮の唯一の旗印とするところの抗日は、いはゞ表面の旗印に過ぎずして、旗揚の眞意は中央に喰ろ蔣介石に反抗して起ち、北支を乘取らんとする以外何ものもないことが判る。

◇

北支には今、反中央的氣運が渦を卷いてゐる、非中央系の有象無象が、平津から山東、山西にかけて頻に反蔣的運動に潜行してゐるこの際最も問題視せらるべき山西の閻錫山もまた馮の通電によつて重要軍事會議を開いた結果、反蔣態度を表明することにして、これが作戰を決定したと報ぜられてゐる、しかしながら、一部の觀測では、馮が今事を起せば、これと行動を共にして起つ各軍は十五六萬に達するであらうといはれてゐるが、馮の手許にある兵力は目下二萬に過ぎず、これに舊部下である宋哲元を始め、方振武、石友三等が合流するとしても、舊東北軍になれば、直に合流するかどうか疑問であり、殊に宋哲元軍の如き對滿戰でひどく損害を受け、何等の補充もなし得ずして北支を彷徨してゐるルンペンである、山東における韓復榘は、馮の舊部下であり幾度か馮に歸ることをはかつたやうであるが、若し今北支の反蔣運動に加擔するとすれば、眞先に南京から叩かれるものは山東であり惹いては山東を失ふ結果となることも明かであるので、今韓が馮に加擔して、積極行動を起さうとはみられない、かう見て來ると、馮の北支乘取りも甚だ覺束なさを覺えしめる。

◇

たゞこれだけのことはいへるであらう、即ち北支に現在反蔣的氣運が瀰漫してゐる事實、北支における黄郛等の過渡的政權と馮との間に歴史的にある關係を有する事實、中央軍が最强の實力を有せざるにいたつた事實からみて、馮の今次の旗揚げは、北支に何等かの重大變局をもたらすにいたるかも知れない、殊に學良、何應欽の失敗に鑑みて、來るべき北支新政權について馮と黄郛一派との間に何等かの「抗日」の裏に潜む畫策が進められた結果、今次の旗揚げとなつたものとすれば、やがてこれが重大な發展を遂げるであらう、しかして最後に、馮今次の旗揚げは、馮自身の成功を齎さずとも、これによる巧みな動機として、北支にある轉換的な新政權を醞釀せしめるの機會を與へることにはなるかも知れない。

決死的氣概を以て國策を遂行せよ

陸相、首相に奮起要望

【東京三十日發國通】三十日の定例閣議後齋藤首相、荒木陸相會見の際、荒木陸相より政局安定に關し軍部の見解と主張を率直且つ强硬に披瀝したが、その成行注目さる即ち、荒木陸相は帝國最近の國際的環境、對支根本策、滿洲國の積極開發、一般國内情勢、就中思想對策等につき忌憚なき意見を述べた上、此等の解決は一日遲るれば百年の悔を遺す事になるから一氣呵成決死的氣概を以て强行すべきで、現内閣の使命に鑑み當然爲さねばならぬ問題なるのみならず、之が爲さゞる限り百の政局安定を爲すも何等意義を認められぬ、勿論之が强行には幾多難關あり、殊に對政黨關係複雜を極むべき事は既に明らかに豫想されるが、この問題は前記諸問題に比すれば些細の事なれば全然顧慮する事なく邁進すべきであり、而もなほ右國策遂行の障碍たる場合は斷乎として一戰を交ふべきなりとの意見を開陳し、齋藤首相の奮起を促すところあり、齋藤首相も廿三日の聲明に示す如く決心を固めつゝある折柄右會見に深き決意を與へられた模樣である（寫眞は荒木陸相）

明年度の豫算財源 增税の實行は困難

赤字公債發行免れず

【東京三十日發國通】政局の安定により政府は政友會の態度如何に拘らず大藏省に命じ豫算編成準備を進めてゐるが、八年度において九億六千萬圓の歳入缺陷を暴露した非常時財政は九年度において依然九億圓前後の赤字を示す外なしと觀られる、よつて六月中頃の閣議で決定すべき明年度豫算編成方針に關しては八年度と同じく新規事業の計上を差控へしめる方針の筈であるが、一方歳入においても何等か增收策を講ずるに非ざれば到底現在の破局財政を救濟し得ずとなし公債七十億圓を突破せる現狀に鑑み税制改正準備委員會の手により租税、專賣等の增收を研究する傍ら高橋藏相にも增税の必要を力說しゐる程である、而して高橋藏相も假令體系ある增税計畫樹立は間に合はずとも比較的可能なる範圍の增税は是非明年度豫算中に織り込まんとする意向を有するに至つた、即ち增税可能なるものは郵便料金値上げ賣上税の新設等である右に關し高橋藏相は語る

九年度も赤字公債發行は免れまいが、增税は九年度にはむづかしいと考へてゐるが、地方も活氣づいた處もあり、增税出來るものがあれば九年度から實行しようと思つてゐる、全般的增税計畫は九年度ではむづかしいかも知れない、たゞ地方の負擔輕減はよく考へねばならぬ

滿鐵高級社員昇給

滿鐵の高級社員の定時昇給は遲延してゐたが卅一日總裁の決裁を得た、範圍および昇給額は大體通常の通りで、いづれも四月一日に溯つて支給される

滿洲國交通部に路遞司新設

國鐵委任經營に伴ひ

【新京電話】交通部では鐵道司、水運司を廢し路遞司を新設することに決し、政府當局はその理由として左の如く意見を發表した

政府と滿鐵の間に鐵道委託經營に關する契約が締結された爲、事務の移管に伴ひその縮小を考慮し二司及び從來總務司において主管せる航空に關する事務を加へて路遞司を新設することになつた、現法令では鐵道、郵便、電信、電話、航空、水運及びその他一般交通に關する事項と規定されてゐるが管掌事項を具體的に標示する趣旨で鐵道、自動車、運輸、水路、港灣、船舶、交通、郵政、電政及びその他一般交通に關する事項と改めたものである

以上は教令第四十五號を以て公布される筈

電信電話會社委員會

【新京電話】日滿合辦通信會社設立委員會第一日（二十九日）は設立委員會規則、同議事規則、同事務掌事要項を決定し即日兩國政府より認可されたが第二日目（三十日）は午前十時より引續き開會、「滿洲電信電話株式會社」定款を附議し午後に亘り愼重協議した

伊代理大使 停戰問題等聽取

【東京三十一日發國通】駐日イタリー代理大使ワイル・シヨット氏は三十日午後四時半外務省に東亞局長を訪問し北支における停戰問題並びに石井、ルーズヴエルト會談につき情報を聽取し種々意見を交換し同五時半辭去した

地方税改正

【奉天電話】滿洲國の縣官制の改正に伴ひ地方税の改正も必要であるが、地方自治制を如何なる範圍においてこれを施行するかは問題で、地方税を强制徵收せば直に國税徵收の上に影響あり少くとも滿洲國の租税體系が確立するには地方税に對しても亦財政部の審議權を附與することが先決問題である

日滿蘇國境紛爭 局地的に解決が目的

三國共同委員會の大綱

【東京三十一日發國通】ソウエート政府提案の日蘇不侵略條約の代案として日本側より提案する事になつてゐる日滿蘇三國共同委員會案については目下外務、軍部兩當局の間に具體案を練りつゝあるが、この程大綱の内定を見たので近く正式に關係當局聯合協議會に附議し成案を得た上、日滿議定書の趣旨に基き滿洲國側に内示し、然る後ソウエート政府に對し具體的に提案する事となつた、而して右基本交渉は東京において内田外相と駐日ソウエート大使ユレニエフ氏との間に行はれる筈であるが、時日は大體東支鐵道讓渡交渉の目鼻が附いてからといふ事に内定して居る、なほ右共同委員會案の大綱は次の如くである

一、日滿蘇三國共同委員會は日滿蘇三國々境地方において將來發生する事あるべき日滿兩國とソウエート國との間の紛爭事件を豫かじめ防止し又は一旦發生したる場合は事件擴大を防止してその局地的解決を圖る事を目的とする純然たる局地的委員會とす

一、共同委員會は滿洲里及びボクラニーチナヤその他一、二の國境地點に常設しその中央委員會をハルビンに置く

一、共同委員會は原則として各設置地の日滿蘇三國政府代表を以て組織し之に軍事委員を加ふ

一、國境地方紛爭事件は原則として邊境委員會において處理し局地的解決が困難であつた場合、之をハルビン中央委員會に移す、然し國境地方紛爭事件に關して一々三國政府自體の發動を促す事は極力之を避くべきものとす

支那班長後任

【東京三十一日發國通】參謀本部支那班長柴山兼四郎中佐は三十日支那公使館附武官輔佐官に補せられたのでその後任には大城戸三治中佐が轉補された

米國全權團紐育を出發

【ワシントン二十九日發國通】ハル長官を首班とする國際經濟會議米國全權團は三十一日ニユーヨークを出發ロンドンに向ふこととなつたが二十九日ル大統領は全權團をホワイト・ハウスに招待し最後の訓令を與へた右訓令の内容は判明しないが全權の一人は會見後「訓令は要するに國際經濟會議の成功のために最善を盡せといふに盡きる」と語つた

うすりい丸

一日午前七時二十分大連港外着の豫定

人事

▲滋賀縣八幡商業生徒（一行七十名）三十一日午前七時發列車で離連
▲山東省坊子日本小學校生徒（一行二十三名）同上
▲今井榮篤氏（營口水道電氣社長）同七時着列車で來連ヤマトホテル投宿
▲河崎潔氏（拓務省殖産局）同上
▲東福清次郎氏（陸軍一等主計）同上遼東ホテル投宿
▲戸田千葉氏（日本溶濟、東京コルク取締役社長）同上
▲佐賀商業生徒（一行六十五名）同八時着列車で來連
▲福岡商業生徒（同八十九名）同上東旅館投宿
▲大谷光瑞氏 同九時發はとで新京へ
▲橋元文治氏（武德會役員）同上
▲中野英光中佐（濟南駐在武官）同十一時出帆天津丸で離連
▲小林慶三氏（大連水上署保安主任）同日來任
▲佐々木萬志氏（大連警察署勤務警部補）大石橋より轉任挨拶のため三十一日市内各方面を歴訪
▲三浦繁樹氏（關東廳警部）三十一日午前八時發列車で貔子窩署へ赴任
▲米本壽夫氏（關東廳警部）三十一日午後零時三十分發列車で旅順署へ赴任
▲成澤清氏（第一聯隊歩兵大佐）三十日夜來連雲水ホテル投宿
▲近松新八氏（獨立守備隊司令部附參謀歩兵少佐）同上
▲石本龜之進氏（たこま丸船長）三十一日挨拶のため本社に來訪

蛇角

◇
政府の方では「政局は安定した」といひ、政黨の方では政局は「安定せぬ」といふ。
◇
安定か、不安定か、一たいどつちや？、どつちにしろ大したことはないが……。
◇
「絶縁」と「自重」の合の子、曰く「政策監視」とは苦しい〳〵。
◇
馮玉祥は「抗日救國」、黄郛は「抗日中止」兄弟墻に鬩いでゐること文字通り。
◇
但し、どつちも豹變はお手の物と來てる。
◇
セ將軍のゴールドラッシュ、この男、いつも乍ら金氣よりも山氣が多いです。

東天紅 (99)

田中純
林一三畫

魔の海へ（三）

その午後の汽車で、康造は、店員の一人を連れて、小樽に發つた。そして、その晩の汽船で大泊に渡つた。

しかし、此處まで來て見ても、出漁船の消息は一向に解らない。彼は、終日、同業者を訪れたり、警察に行つたりして、何かの消息を得ようとしたが、出漁船の全部がそれ〴〵相當な被害を受けたらしいと言ふ以上には、何も解らなかつた。

と、その翌日の夜だつた。その日も、終日、走り歩いて、空しい努力を、一杯の晩酌でまぎらはして居るところへ、連れの店員が、驅け込んで來た。

榮濱の北方二十里ばかりの海岸に、夥しい漂流物が流れついたと言ふのだ。その漂流物は悉く難破船の遺物らしいから、それを調べてみれば、何かの手がかりが得られるかも知れないと言ふのだ。

「それに、榮濱と言ふところは、この樺太での漁撈の集散地でございまして、自然漁船の出入りなども多うございますから、あそこで調べて見ましたら、大抵の見當がつくだらうと思ふのでございますが」

店員に言はれたので、康造も、その氣になつた。彼等は、三四人の人夫を連れて、翌朝の汽車で、榮濱に行つた。そして、それから三日間、道もないやうな大森林の中を强行軍して、漸く、それらしい無人の海岸にたどり着いた。

一行がその海岸に着いたのは、その夜も、もう可なり更けた頃であつた。彼等は取敢ずテントを張つてその夜を過ごし、翌朝、夜が明けるのを待つて、搜索にかゝつた。

見ると、そのあたりには一面、難破船らしい木材や、器具の破片が打ち上げられてゐる。その破片によつて、それらがすべて蟹工船や漁船であることは解つたが、さてそれが何と言ふ船であるか、何處の會社に屬するものであるかは、まるで見當さへつかない。

「誰か、船のことに明るい男を連れて來れば好ござんしたですれ。專門家に見せれば、大概の推察がつくのでせうが」

一日空しく搜し廻つた末に、連れて來た店員が言つた。

「うむ、しかし、かう滅茶々々に毀されてるんぢやア、專門家にだつて解らないだらう。何れにしても、よほど烈しい暴風雨だつたに違ひないね」

そこで翌日は、更に北の方へと海岸に沿つて進んで行つたが、二里ばかりも行くと、やがて、破片もなくなつてしまつた。

「今まで搜したところでは、どうも、うちの船ではないらしいね」

康造は、砂の上に腰をおろして、なかば安堵に似た思ひと、なかば期待を裏切られた思ひとの矛盾に苦しみながら言つた。

「左樣でございますね。うちの船ならば、何か一つぐらゐ手がかりがありさうなものですが」

「仕方がないから、もう一度、榮濱に引き返すか」

「左樣あそこで、漁師たちに訊いて見る方が、解りが早いかも知れませんですね」

言つて居るところへ、四五人のアイヌの漁夫が、北の方から通りかゝつた。

「もう向ふには破片はないかね」

康造が抜からず聲をかけて見ると、その中の若い男が答へた。

「あるある。山のやうに轉がつてるよ」

そこで、康造たちは、また三里ばかりを走るやうにして急行した

シーズンを控へて
滿洲球界の波紋
大連實業團と奉天實業團間に
選手脫退を繞り確執

四ケ年連敗の大連實業團では今シーズンに入るや野原、吉田、大貫等の新選手を迎へて全員一同「今年こそは」の意氣に燃え、また後援のファンも絶大なる聲援を與へて居たが、過般發表の同團選手氏名中に今シーズンの活躍を期待されてゐた木下投手及び津田三壘手の兩選手氏名の發表なく、ファンに取つては甚だ不可思議なものと評されて居た、然るに突如發表された新設の奉天實業團選手氏名中に前記兩選手は勿論のこと本年新加入した大貫選手の氏名發表さへあつたので各方面に可成りの反響を與へた、右三選手はすでに當地を去り奉天に赴き發表の如く奉天實業團の一員となつてゐる、同三選手並びに同團總督たる中島謙氏の執りたる態度に對し或る者は球界淨化のため斷然たる處分をなすべしと云ひ又某地野球チームの如きは新設の奉天實業團チームとは試合せずと內規せるチームも出でた、これにつき大連實業團では滿洲球界に一大波紋を投ずるに至つた、左記の如く聲明書を發表して各方面の諒解を求めるところがあつたが來るべき實滿戰をひかへ、而も受難の實業團を振り棄てて無斷轉出した三選手に對して非難の聲が高いと共に、奉實對大實間に思はぬ確執を生じた

聲明書

過去四年に亘る雌伏期を破り突如新陣容を以て球界に躍進せる奉天實業野球團の出現は實に滿洲球界の爲め慶賀の至りなり、往年滿洲球界の先驅を承る大連實滿兩チームも滿鐵沿線の強チームの出現すると共に依りより多く刺戟を受け相互にその實力の向上となり延いて滿洲球界の隆盛發達を望み得る所と信ず、之れ友團として吾大連實業團として等しく有する處なり、然るに吾團は不幸にして奉天實業團の再起を歡び迎ふる反面に於て奉實團の再起編成の途程に於て彼の監督中島謙君外數名の採られたる態度に對して多大なる遺憾の點あるを公にして以て吾團と奉實團との關係を明瞭になし暫くは兩團の將來の爲めに必要なること信ず

吾團は既に實滿戰連續敗戰すること四度に及び危急存亡に直面す、吾團の生命存立に關する今季實滿戰は今や目前に迫り新人の入團に力を致し以て陣容を新にせんと有ゆる努力を拂ふ時に當り、吾團の先輩たり功勞者たる中島謙君が如何なる事情の存在するかは識らざるも何等の交渉もなく、一片の挨拶もなく、否奉實編成に參與せる事實を表面否定しながら裏面に於て策動し吾團の主戰選手を突如として拔去り拔き去らんとし、以て奉實の中堅たらしめたる之の作爲に對して吾團往年同君より受けたる功勞を謝するの切なる者あると同時に却つて反動的に其の措置に對して反感を懷くこと深きを覺ゆるものなり

由來選手の往來や常事にして之を云爲するものにあらず、其の個人的事情の存するに於て之を拘束するの權利の存せざるや明かなり、されどそは一條の理論のみ、一般的の見解たるのみ、その個々の場合を熟視すればこの筆法を以て論じ去るを得ざる事情にある者多々あらん、隱然事を備へその謀議を否定し節操觀念を缺き無斷出奔の邪道するに至りては運動精神の那邊にあるを疑ふ者なり、若間既に傳ふる所もあれば是非は凡て大方諸彥の批判に俟つことゝせん、故に吾團は奉實團の益々健全なる發展を遂げ滿洲球界に貢獻せられんことを希ふと同時に今暫く吾團は彼と絕緣の立場に在りたきことを表明せんとするものなり

昭和八年五月　大連實業野球團

ロシア町一帶を
なめ盡す凄男
弱い者虐めの海岸ギャングを
思ひ餘つて打盡す

ロシア町一帶を颶風のやうに荒し廻り、事每に啖呵を切り尻をまくりたがる弱い者いぢめの海岸ギャング、市內西通九十三無職關田高一（三）同乃木町十四池田操之助（二）同上原三郎（二）は界隈から毛蟲のやうに忌み嫌はれてゐる、今日迄數々の無理難題を吹きかけられて泣き寢入をした人達も多いが過日生魚の件から大立廻りをなり自動車が海中に落ちた事件を「もつけの幸ひ」と廿八、九兩日に亘り「警察に密告したのだらう」との云ひ掛りをつけて魚市場にある飲食店重富方で無錢飲食の上更に六圓若干を強奪、その足で入江ビル居住の吹山某に五十圓を要求、應ぜざれば叩き殺すと脅迫の上十圓を強奪、更に乃木町入江洋行方より廿圓をせしめて涼しい顏をしてゐたこの情報を耳にした水上署司法係りでは有無を云はせず三十日午後九時半ごろギャング一味が池田方にて大いに快談を叫び一杯やつてゐるところへ踏み込み一同を本署に連行した、その惡辣な所業は憎みても餘りあり、殊に藤田は前科三犯のしたゝか者で同署では將來もあることゝて嚴罰に處すといきまいてゐる

凉風をしたつてそゞろ歩き

滿洲ヨタモン
絹布類密輸者の上前をはねて
遊女たちにふりまく

三十日午後十時頃小崗子支部遊廓某樓で豪遊を極める二十歲前後の支那青年六名があつた、絹物女靴下三打を遊女全體にふるまつて氣前のいいところを見せる等擧動に怪しい節が多いことを聞き込んだ小崗子署刑事係では右與太者六名を本署に連行、嚴重取調べを行つたところ右は山東生れ無職住所不定張永倫（二）を團長とし、西山會居住無職王仁昌（二〇）を副團長とする六人組不良少年團で五月初めに一味が集まり、日本橋を中心として絹布類の密輸を見張り密輸現場を發見しては秘事巡捕であると詐稱して恐喝し、本月中に現金三十圓、絹布類二十餘匹價格約二百五十圓を強奪、常に小崗子遊廓で豪遊してゐたが、強奪した女物絹靴下をふりまはしたばつかりに與太者六人組留置場入りとなつた

滿洲育ちの少年は
ひよろ長い體質
內地少年に比して早育早退
滿鐵體育係の研究

滿鐵體育係では滿洲における內滿の中、小學校生徒の體力測定に着手、最近二年間に亘つて渡邊氏が主となつてこれが調査に當り苦心の末この程漸く完成した、右測定の結果

一、滿洲に成長する人間は背丈のひよろ長い體質となる

二、滿洲に成長する內地兒童は日本內地に成長する者に對して體格的に早育早退の傾向あること

の二傾項が統計數字に現れ體育關係者、醫學者を驚嘆せしめた、今回の調査は滿鐵小學校三十三校五千五百六十二名、普通學校七校、滿鮮人一千三百二十四名、公學校滿系人一千七百二十一名、內地人中等學校九校三千六百五名、合計一萬二千二百十二名に就いて六、七兩年度に亘る測定數字を纏めたものである、これを

一、基本的體位（身長、體重、胸圍、比胸圍）

二、基本的體力（肺活量、背筋力）

三、應用的體力（走力「百米疾走」跳力「立巾跳」懸垂力「屈臂回數」或は「懸垂胸圍」）

の三傾項各目に分け成長期にある人間の靜的動的あらゆる方面より測定をなしこれ等の數字を科學的方法によつて組立て、完全な體力測定數字を出したものである、就中應用的體力の測定の如きは日本全國に未だ試みられないもので、この測定は日本醫學界よりも重要注目されてゐる

▼……▲

而してこれによつて得た基本的體位に就いて男子側の各グラフをみるに在滿日本少年の母國少年に比して早育早退なる事實が明確に判明する

一、身長　七歲より在滿少年の方が高い線を續け十四歲に於て差隔最も大きく、在滿少年一四五・三糎、母國少年一四三、六糎即ち一・七糎の開きがあり、これから漸次在滿は惡くなつて十六歲以後は在滿の方が惡くなつてゐる

一、體重　在滿少年がよく十六歲になつて最大の開きが現はれ、在滿四九・一瓩、母國四七・四瓩で一・七瓩の隔たりがありこれ以後漸次おちて十八歲以後は母國少年より小さくなつてゐる

一、胸圍　これも在滿だんだん大きく十四歲となつて最大の開きとなり在滿七一・七糎、母國六九、五糎で二・三糎の差がありこれ以後急におちて十五歲から在滿が惡くなる

以上の如く身長、體重、胸圍とも測定最少年の七歲より在滿少年の方が良好を續け、十五歲頃最もよく母國少年と比べて隔段の優秀なる體力を有してゐる、子供より大人へ體質の更生する十六、七歲より在滿少年の體力が惡くなり遂に母國少年に劣る事實は慥に滿洲風土または生活狀態の成長期に及ぼす何等かの重大原因があるものとして體育關係者の注目をひくに至つた、又從來在滿日本少年は胸圍の狹いことが特長として知られ醫學者間に憂へられてゐたが、今回の測定によれば前記の如く十四歲までは在滿少年の方が母國少年より遙かに胸圍大きく從來の事實に訂正を加へられねばならなくなつた

▼……▲

なほ滿洲育ちの人間がひよろ長い現象は實に確實なる數字が現れ、今後研究を要す重要問題として醫學者に多大な注目を惹起せしめた、即ち比胸圍をみるに十五歲に於いて

在滿日本少年　四八・二糎
滿洲人少年　四六・四糎
母國少年　四八・六糎

の統計數字が現れたがこの胸圍は胸圍を身長にて割りこれを百倍した數字である、即ちこれによつてみるに母國少年より在滿少年は〇・四糎少く、滿洲人は遙かに少く二・二糎の差となつてゐる、グラフによつてみれば滿洲人のこの胸圍の小なるは七歲より二十歲まで明確なる差を現してゐるが、土着の滿洲人が斯くの如くひよろ長い人間で移住の在滿少年が幾分ひよろ長くならんとする傾向を示せるは慥に何等かの原因を含むものとして醫學各方面においてはこれが研究を行ふこととなつた

人形使節の新京日程

【新京電話】六月一日新京着の人形使節一行の新京における豫定日程左の如し

◆六月一日午前八時新京驛着、直ちに日滿兒童と使節の交驩會をなし執政府を訪問し執政に謁見終つて武藤司令官、小磯參謀長を訪問、謝外交總長、宇佐美滿洲國顧問等日滿要人の共同歡迎會をヤマトホテルで開催これに出席す

◆六月二日滿洲國各學校へ人形贈達式、南嶺見學、振德婦女協會主催の懇談會に出席

◆六月三日寬城子見學、講演並びに懇談會に出席

◆六月四日ハルビンに向ふ

◆六月六日ハルビンより新京同着同日午後四時半發にて赴奉

幼女殺しの
犯人縛に就く
遊女に賣り飛ばす考へが
騷ぎが大きくなつて

去る二十六日市外石道街東部四區趙慶祿の長女小當子（六）を附近の松林に連れ込み慘殺した怪事件につき大連署司法係では二十八日有力な容疑者として被害者隣家の宮力田文海（二）を留置し嚴重取調中であつたが三十一日遂に包み切れず少女殺しの兇行一切を自白した、犯行動機は被害者を他の方面に誘拐し遊女に賣飛ばさんと企み去る二十四日小當子を連れ出し、知人の宅に監禁し機會をねらつてゐたが餘り騷ぎが大きくなり、警察の警戒嚴重のため到底目的が達せられぬところから殺意を生じ二十六日夜九時ごろ松林の中に連れ込み岩石をもつて頭部を叩き破り慘殺したものである

來たぞ『海の魔』
松浦汽船の「松浦丸」が坐礁す
海の勞働者は嘆く

ガス・あのミルクを溶かしたやうなガスのシーズンに入り魔の海・朝鮮南多島海一帶は今年もまたその魔性の本領を發揮し往く船、歸る船に

難航 につぐ難航を繰り返させてゐる、既に本年に入つて十數隻の艦船が一樣に瓦斯に閉ぢ込められて多島海一帶に座船のやむなきに至つたなぞもニュースとして耳新しいところであるが、三十一日海務局への入報によると三十日午前一時半頃七發島南東五浬の地點において遞信省松浦汽船所有松浦丸（船長筒井富一氏、千二百十八噸）はガスのため針路を失ひ暗礁にのしあげ、船內ビルゲに浸水したのでやむなく自力で附近の薪島に任意坐礁の上沈沒の難を免れたさ、なほ同船は石炭滿載の上土佐に向つて航行中だつたもので、まづガスの

魔力 に引掛つたものださ元來この魔の海附近に對しては既に一昨年大連において開催された港灣協會支部より航路標識の改善新設が提案されたもので、今年仙臺で行はれた第六回港灣大會においても六十一號六十二號案として提案されさもにその必要が認められ滿場一致で可決されたところである從つて即時實施の必要が各方面から叫ばれてゐる、右につき海務局江原港務課長は語る

また今年もあの嫌なガスのシーズンに入つた、毎年ガスのために不祥事を惹起するが困つた事だ、第四回の港灣協會總會で既に提案されてゐたのだから實行されてゐたらまた同じ思ひを繰り返す

必要 はなかつたわけださにかく朝鮮南西岸並びに多島海航路標識の新設は喫緊事である

なほ市內加賀町三〇松浦汽船にその後の情報を問ふさ

聞の方にも海務局と同樣の入報があるだけで何も解りません、乘組員は筒井船長以下日本人五名支那人二十九名ですが人命には差支へない樣です、サルベーヂ船が急航してゐますから何とか云つてくると思ひます、保險は東京海上に十三萬圓附してあります

また松浦汽船所有松浦丸の遭難に對して帝サルよりサルベーヂ船海元丸は三十日

午後 十一時門司出帆救出の爲現場に向つて出發した

オヤ海賊だ
龍口沖合の二漁船
銃彈を浴び一目散

市內乃木町石田勇太郎商店所有發動機船阿多福丸（二九噸）船長川本庄太郎氏（二〇）と旅順乃木町木村間太郎商店所有旅昌丸（三四噸）船長森岩氏の兩船は二十八日午前七時頃龍口西方三十四浬の海上で共に漁撈中のところを突如西方から現れた海賊船の襲擊を受け兩船とも船體に五六發の小銃彈を浴び命からがら三十日午前十時大連港へ逃げ歸つた、阿多福丸川本船長は當時の模樣につき語る

朝の七時頃網を入れて仕事をしてゐると突然五十噸位の發動機船が現はれ、段々自分等の方へ近づいて來て手招きするので、急いで網を揚げ、エンヂンをかけやうさ、ひよいと向ふの船を見るさ、デッキの上にすらつと三十幾人の支那人が小銃を構へてこちらを睨みつけてゐるので、海賊だ！とびんと來たので、方向をかへて東にフルスピードで逃出した、ところが相手はポンポン發砲しながら追跡して來る約八浬程逃げたら向ふに日本の漁船が澤山見えたので、今度は向ふの方で逃げ出して了つた、その船には龍口海關といふ字が書いてあつた、海岸から二十浬も沖でやつてたのだから、支那側の警備船でないことは明らかで殊に機砲を持つた男が三十人以上も乘込んでゐるのだから海賊には間違ひない

同方面には敗殘兵が海賊となつたものが約三十組ゐて、海上を荒し廻つてゐるといはれて居る、さきに拉致された第一桂丸山下船長の消息は今尙不明であり、同方面は海賊の巢窟として殆ど無警察に近い狀態であるので、同方面への邦船の漁撈は危險視されてゐる

後備入營兵
卅日來連す

○○○○隊後備入營兵○○○名は竹田中尉に指揮され三十日夕刻御用船曉光丸で來連した、船中に一夜を明かし三十一日午後六時半より愈々任地に向ふべく激勵たる新進の意氣を双頰にたゝえ元氣一杯で上陸を開始した

奇特な行爲
大金を拾得届出る

本社營業局勤務市內明治町一番地の趙德昇（二）は二十七日夕方用達しの途中彌生町郵便ポスト前で百二十五圓入りの財布を拾得、直に山縣通派出所に屆けたところ三十一日落し主は市內彌生町三十一番地櫻木マサ子さんと判明、最近に珍しい奇特の行爲と落し主より謝禮として金二十圓を贈られた

福券附入場券を發行
滿洲大博覽會

大連市催滿洲大博覽會では普通入場券の外に福券附入場券を發行する事になり豫て沙河口署に認可申請中であつたが三十日附を以て認可された、その內容は左の通りである

▲晝間福券附入場券（五萬枚一組一圓券）一等一萬圓一本、二等千圓一本、三等五百圓二本、四等百圓五本、五等五十圓十本、六等十圓百本、七等五圓三百本、八等二圓千本、計千四百十九本　金一萬七千五百圓

▲夜間福券附入場券（五萬枚一組四十錢券）一等千圓一本、二等五百圓二本、三等百圓五本、四等五十圓十本、五等十圓百本、六等五圓二百本、七等一圓千本、計千三百十八本、金六千圓

お洒落狂女

三十日午後十時ごろ市內須磨町附近を三十歲前後の日本人狂女がさまようてゐるのを某小學校教員が大連署に連行し保護方を依賴したが、同署では身元が判明せず取敢ず三十一日朝聖愛分院に收容したが心當りの者は申出られたいさ

無鐵砲三人男

三十日午後九時二十分ごろ市內伊勢町八二番地路上で市內敷島町五二石井洋服店々員石原市太郎（二七）同矢田部勝範（三）同岡田信夫（二）の三名が一名の支那人を相手に挑みる暴行を働いてゐるので巡邏中の大連署員が制止せんとするや、今度は警察官に喰つてかゝり「殺してやる」と叫んで同警官に對し暴行を働きかけたので遂に公務執行妨害で三名共檢束された

ラッキーボール戰

本社後援玉澤運動具店主催の第一回ラッキー・ボール軟式野球大會準優勝戰たる豐年製油對實館及び淡路倶樂部對大連檢車區の兩戰は三十日常盤、伏見臺兩小學校球場に於いて擧行したが實館、淡路倶樂部勝ち優勝戰に殘る尚優勝戰は來る四日擧行する戰績左の如し

實館1A—0豐年製油（常盤球場、長尾（球審）黑瀨（壘審）兩氏試合開始五時—終了七時バッテリー實館（宮田—西森）豐年岸本—南）

豐年	000	000	0
實館	010	000	A　1A0

淡路倶樂部3A—1大連檢車區（伏見臺球場、德永（球審）富田（壘審）兩氏試合開始五時三十分—終了六時四十分バッテリー檢車重松—德永、淡路小西—井上）

檢車	000	100	0
淡路	120	000	A　3A1

唐津商業生歡迎會

佐賀縣立唐津商業學校鮮滿見學旅行團四十七名は二日午前七時着列車で北方より來連し極大の見學を終へ五日出帆のばいかる丸で出發歸國する豫定になつてゐるので唐津人會では四日午後五時半から連鎖街扶桑仙館で歡迎會（會費三圓）を開き一行の旅情を慰める事にした、同地方多數有志の出席を希望するさ、申込個所は滿鐵消費組合見玉町分配所內山本健一氏（電話六〇七八）

熊谷代議士歡迎會開く

三十一日午後四時半着列車で來連する代議士視察團一行の團長熊谷直太氏のため當地山形縣人會では來月二日午後七時より遼東飯莊において歡迎會を開催する由出席希望者は熊谷直治氏（電話七、二二二番）及高橋多佳治氏（電話四、八八六番）の何れかへ申込まれたいさ但會費二圓

上原憲治君

大連民政署兵事係上原武五郎氏三男憲治君（三つ）は肺炎で大連赤十字病院に入院加療中、三十日夜死去した、告別式は三十一日午後四時市內若松町七一の自宅で執行

一日　西の風晴一時曇

滿潮（午前三時三十分　午後三時三十五分）
干潮（午前九時十五分　午後十時三十分）

各地溫度（三十一日午前十一時）

旅順	一九	奉天	一八
大連	一八	新京	一八
營口	一八	新義州	一五

けふの小洋相場（十一時半）
金百圓は一三二圓六五錢

善鬼惡鬼（92）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

朧の川岸（三）

おぎんも二人を喜んで迎へた。吉兵衛は漸く落付き場所が出來た心持で、くつろいでゐる。樂齋も、例のむつつり顔の中に、少しは笑ひを含んで

「噂といふのは何ですな」

長吉がそれを受けて乗り出した。

「かう申しちや何ですが、樂齋先生は、お見かけに似合はぬ立派なお腕前でござんすな」

まづ精一杯にほめ立てるので、樂齋は少しへんになつて來た。

「拙者の腕前がどうだと申されるのだ」

「へへへ、お隠しになつても、種は上つて居ります。何しろ瓦版では、本郷吉祥寺に天狗様が現れたなんて、えらい評判でございますよ」

「いよいよ判らない。天狗などが現れる時世でもあるまい」

「ところが正しく現れたんださうで、片手なぐりの劍法で以て、寺社奉行と町奉行から御出役になつた何百人かの捕方を相手に、縱横無盡のはたらきをあそばしたさやら」

「どうも合點がまゐらぬ」

「へイ、へイ、恐れ入りました。能ある鷹は爪を隠すとか申しますな。只一人で美事何百人の中を斬りぬけ、行方知れずといふところまで、立派に書いてゐるのでございますから、お隠しになつてもダメですよ」

「兎に角、拙者おぼえのない話だ第一、町奉行お役人を、そのやうなひどい目に合はせた事など、瓦版に載りさうな筈がないではないか」

「御尤もなお疑ひですが、全くその通りなんですから、仕方はありません。瓦版の親爺も、お上役人のお咎めを怖がつて、こそこそ讀み上げては、逃げ出してゆきましたが、大した賣れゆきでございましたぜ」

「そのやうに云はれても、とんとおぼえのない事ぢや――まアそれはどうでもよいとして、御無心ながら、船を貸しては下さるまいか」

樂齋は、あたりを憚る氣持で云つた。

「どちらへおいでになります」

「沖釣りに出かけたい」

「へイ、よろしうございます。手前どもは屋根舟を主にやつて居りますが、なアに、釣舟の御望みならば」

「出してくれるか」

「へイ、只今仕度をいたします」

長吉は帳場へ下つて來た。帳場には、おぎんが二人の爲めの食事などいひつけてゐるところだ。

「おかみさん、どうしたもんでござんせう」

長吉は今頼まれた舟の話を持出した。

「あつしの考へぢや、てつきり高飛びの用意と睨みましたが」

「長吉、お前、あの瓦版の一件を樂齋様の事だと思つておいでかい」

「と申しますと」

「あれは五郎兵衛さんだよ。あの人でなければ、あれほどの働きが出來るわけはないと思ふのさ」

おぎんにはちやんと見當がついてゐた。云はれて見ればその通り樂齋と名乗つてゐる賢太郎の噂を聞くと共に、宙をとんで驅出した五郎兵衛なのだから、そんな事もありさうな話、殊に、片手なぐりの劍法といへば、五郎兵衛にきまつてゐる。更に、思ひあたるのは右と左のちがひはあるにしても、樂齋、五郎兵衛、ともに片腕の浪人なのだから。

「なるほど、私はうつかりしてゐました。さう聞けば釣舟の注文も大して氣にやむ事はありませんね」

「いゝえ、さうはいかない、あの人たちは切支丹のお尋ねものです――長吉、逃がしてやらうか、かくまつてやらうか、どうしたものだらうね」

關西映畫滿洲支社

關西映畫社滿洲支社が今回設立され内外各社映畫の配給業務を開始したが、支社長は曾田泰助氏で事務所は當分市内浪速町最芳ビル四階五號吉岡氏方である

うわさ話

寶館の猛者連　明日から上映の三原山心中「椿咲く島」の宣傳に毎夜カフエー街を逢郎小瑞子が軒別に訪問して宣傳ビラを配つてゐるが▲心中を獎勵されては困ると中野日活館主夫人が奥澤支配人に苦言、そのくせ日活館も次週の大衆興行に「冬木心中」を豫定してゐる▲日活館は「薩摩飛脚大會」が好評につき豫定より日延べして六月一日まで上映

本社特選　新棋戰（其九）

平香落　五段△坂口允彦
香落　四段▲志澤春吉

【圖は三三金迄の局面】坂口氏持駒角金銀桂歩四ツ

志澤氏持駒金銀桂香歩

△四五桂　▲三二金
△一三角　▲二二香
△三三銀　▲同金
△同桂成　▲同玉
△三二金

合計百七手迄にて坂口氏の勝

【土居八段總評】香落戰は序盤の策戰の優劣によつて納落に關係なく善惡の岐るゝ頗る難しい局面である、坂口君は最初輕く大駒を捌く方針の下に七筋飛車の戰法を用ひたが、以下駒の運用些かあきたらない點あり、この時志澤君は端より仕掛けたのは好い方法であつたが、緊要の際、早くも九八歩の成り捨てを逸し九二飛の軍手を指した爲め敵飛車に活躍され、些か形勢を損じた傾きがみえた、しかし飽迄初志を貫徹して飛車の成り込みを圖つたならば尚有望であつたのを八二飛の弱手を指した爲め敵に存分に指され大に形勢を損じた、志澤君は實力を發揮し形勢恢復に努め、以下双方とも手腕を現はし勇戰しつゝ次第に終局近き局面となつた際、志澤君は一旦二二銀と打つて防げばまた形勢が恢復出來たのは五九龍の攻防の途を誤つた爲め實力に富む坂口君に攻め切られたのである。

【萩原七段解説】坂口氏の四五桂は次に三三桂成、同玉、三二金、同銀、二三角、二四玉、一三銀、三五玉、三六金の詰を含むものである、續いて一三角は矢張り三一角成、同金、三三銀の詰を窺ふのである、志澤氏二二香と防ぎ坂口氏三三銀と打込んで次に三二金と打つて同銀なら二二角成、二四玉、二六香で詰である。

◇三原山心中「椿咲く島」◇　河合の流行小唄映畫で小澤監督、琴糸路、片桐繁郎主演作品（寶館上映）

滿鐵の第二次計畫 大阪に駐在員設置
日滿貿易伸長に努力

既報の如く滿鐵商工課では英國ロンドンに駐在員を置き、滿洲特産物輸出の助長機關として調査に、通信連絡に、積極的に活動することゝなつたが、これと同時に新たに大阪にも駐在員を設置することゝし、既に追加豫算として重役會議を可決近く人選を待つて

赴任　せしむることゝなつた、大阪はロンドンと異り日滿貿易の密接なる關係から特産物の輸出以外、滿洲輸入雜貨の重要なる問題を控へてゐるので駐在員の責務、仕事關係も複雜多岐でその活躍は期待されてゐる、なほ東京には從來囑託として商工課駐在員があり農林省と共同して大豆飼料の宣傳その他に努めてゐたが、今回の大阪の駐在員は最初の日本に於ける商工課出張員であり、主任級の經驗者が人選される筈であるが大阪滿鐵鮮滿案内所に事務所を設け、大豆その他特産物の內地販賣促進新市場開拓に努める一方關西に於ける對滿輸出雜貨貿易業者と

連繫　し、滿洲における雜貨輸入の便宜を圖り日滿貿易の發展に努める、將來は東京にも正式駐在員を置いて日滿との完全なる連繫を圖る方針であるが東京には滿鐵支社があつて滿鐵の日本に於ける諸連絡に當つてゐる關係上、これ等商工課駐在員が獨立機關となるか、支社の一部となるか未定であるが商工課の駐在員設置は日滿貿易の促進を圖る積極的助長として頗る注目されてゐる

本邦貿易業者に直接出動を促す
日英民間協議會形勢に鑑み

【東京三十一日發國通】曩に英國商相ランシマン氏より我國に提案された日英民間協議會に對する豫備條件に關しては、日英兩國間に頻繁なる交涉電を交換してゐるが容易に意見の一致を見ざる現狀に鑑み、我政府當局は大體次の如き意向を首紡當業者側に傳へた模樣である、卽ち

日英會商に就き單に電文の往復を行ふのみで日を移すことは本邦側に不利な情勢を醞醸せしめる虞あるからこの際進んで當業者がロンドンに赴き英國の當業者と交涉するにおいては先方も充分その誠意を汲み、急遽英國側の意見を纏め妥協の途を講ずるに至るだらう、尠くとも本邦側の當業者が近く出發することゝなれば、我當局と英國當局との折衝も圓滑に行くことゝ信ずるから、この際躊躇することなく出發しては如何、これが最善の策である

原産地表記條令 實施一月迄延期
各國は條令撤回を交涉

【東京三十一日發國通】南京政府が六月一日より實施する豫定だつた原産地表記條令に對して外務省は有吉公使を督勵嚴重抗議中だつたが、南京政府も遂に當初の豫定を變更し、取敢ず右條令の施行を明年一月迄延期することに決定せる旨三十日外務省へ入電があつた右條令は支那へ輸入される外國商品に對し漢字或は原産國國字を以て原産地の記入を爲すべしとの趣旨のものだが、斯くの如くする時は、結局支那の排外排貨運動を間接的に刺戟助長することゝなり、對支貿易上有害無益なりとして我國を始め各國は何れも南京政府へ右條令の撤廢方を交涉してゐたものである

羅津を中心とした 北鮮終端港問題
林總裁と同行して聽く

(五)

この天然の良港灣羅津に滿鐵は如何なる人工を加へんとするか、それにはまづどの程度の貨物が將來こゝから吞吐されるかを決定せねばならぬが、大體第一期は三百萬噸と見てこれに對應する設備をなすこととし、その工事概要を左のごとく發表した

繫船岸壁延長	二、五四〇米
荷揚場延長	八二〇米
船溜假防波堤	五〇〇米
假防波堤延長	四五〇米
(第二期岩壁に利用)	
護岸延長	一、四九五米
土砂埋立	四、〇五八、〇〇〇立方米
(面積六〇六、九九三平方米)	
海岸浚渫	一〇六、六〇〇立方米
(面積七八、八〇〇平方米)	

これが總費は

築港費(第一期)	一、九六〇萬圓
水道工事費(同)	一五〇萬圓
雄羅線工事費	四四〇萬圓
計	二、五五〇萬圓

これは第一期工事で今年着手して昭和十二年末までに完成すべく、その後は第二期に三百萬噸、第三期に三百萬噸、合計九百萬噸の吞吐能力ある設備を十五年後に完成せんとするのが羅津築港工事の全貌である

◇

ところがこの目論見により實地に測量を開始すると海底の泥層意外に深く、岸壁の豫定位置の邊で實に六、七十呎に達することが判明した、そこで結局岸壁の線を約三百米海岸に引寄せることゝなりこれに基いて設計を仕直し、この改正案は最近の滿鐵重役會議を通過し、六月早々に朝鮮總督府に認可申請をなす筈である

◇

この改正案は認可が下るまで秘せられてゐるので今日これを詳かにする事を得ないが、前掲の第一期工事概要に相當大きな變更のあつたことは事實で、記者は現地の地形を見、又關係者に質問して得た所を綜合して挿繪のごとき見取圖を作成して見た、もとより私製であるから正確さはいひ難いがあまり大きな相違はないと自信してゐる、圖につき聊か說明するとまづ港の生命ともいふべき岸壁は第一期工事に長さ三百五十米、幅百五六十米のものを二本と長さ五百米で幅七、八十米のものを一本つくる、第一埠頭には大連と同じやうに待合所をつくつて船車連絡をやりその入口から大通になつて淸津から雄基に行く國道に連絡し、同國道は埠頭構內と滿鐵社宅街の境界をなしつゝ驛前に出、市街の中央を貫いて雄基に行く、前記のやうに岸壁の線を後退させたので埠頭構內はまた最初より少し狹くなつたやうだ

◇

驛および操車ヤードも最初は川の右岸に設ける豫定だつたが、其後圖のやうな地位に變更された、それは九百萬噸を吞吐する大港灣となると操車ヤードの長さも二キロは要るので最初の計畫の通りでは寬谷嶺のトンネルを出ると直ぐに操車場に入り操車不可能なることが判明したからである、現計畫では雄羅線は函洞嶺の直下を貫き市街の北方に迂廻して來ることになつて居り、從つて都市計畫の模樣も一變するに至つた、滿鐵は川の左岸から海岸にかけて約八十萬坪の土地を土地收用令で使用することになつてゐるが、約三分の一はなほ買收價格が纏まらず咸北道廳に持出してゐる

◇

岸壁は東南に向つて突出してゐるが、これは西北の風が多いからである、西北風といへば羅津では陸地から海に向つて吹く風で港としては理想的な風だ、又これがために冬季結氷するも氷は沖に吹き出されて岸壁附近が凍らぬ長所がある、甘井子の港がこれによく似てゐてどんな嚴寒でも凍つたことがなく、反對に甘井子方面から吹き送られる氷がロシア町埠頭に堆積して每年苦しめられることを思へば羅津の惠まれてゐることがよくわからう

◇

讀者はまたこの築港計畫に防波堤がないことに直ぐ氣がつくだらう、旣に大部分の風は陸地より吹く上に、たとひ海面より吹く場合も最も波を送りやすい小草島と半島の間の海峽は幸ひ一浬半か二浬の淺瀨で外海のうねりはまづ入つて來ず、又灣口から吹き込む風はまづこの地方ではないからである防波堤のない港ほど艦船の運用上便利な港はないから羅津は多くの船乘りから喜ばれるであらう、最もライターその他の港內船舶が作業出來ぬ日が一年中にあまり多ければ荷役能力を妨げられるので防波堤を築造することになるかも知れぬが、それは今後一、二年間の十分の調査の結果に俟つことになつてゐる

(圖: 山地 市街地 駅 ヤード 川 滿鐵社宅 埠頭 第一期工事 第二期工事 第三期工事 小草島)

昭和製鋼所陣容
部長以下各課幹部 三十日發表

【鞍山電話】昭和製鋼所の職制人事發表は三十日午後四時半製鋼所において發表した

社長	伍堂 卓雄
常務取締役	富永 能雄
秘書役	松隈 吉郎
同	添田 參德
同	田賀 高秀

臨時建設部長は社長事務取扱

庶務課長	松隈 吉郎
同主任	村山 鐵雄
製鋼課長	兒玉 晉匡
壓延課長	高橋 正行

▲總務部長 常務 富永 能雄

事務取扱 庶務課長	梅津 忠義
庶務係主任	丸山 初藏
保衞係主任	梅津兼任
文書課長	松井 俊雄
文書主任	大久保 讓
記錄係主任同兼任	
人事課長	長井 次郎
同主任	福永 源夫
社宅主任勞務兼任	
養成係課長兼任	
經理課長	桑原 俊夫
經理主任	町田不二雄
骸炭主任	同
用度主任	奧村 四郎
營業部長	南 春之助
庶務課長	兼務
販賣課長代理	奧村 四郎
大連出張所	添田 參德
東京出張所事務取扱	難波 秀吉

▲銑鐵部長 梅根常三郎

計畫主任	大野 二夫
選鑛工場長	久米哲夫(兼務)
還元主任	西 一幸
選鑛主任	濱田 武士
燒結鑛主任	中黑 義郎
銑鐵工場長	淺輪 三郎
第一高爐主任	金丸 陟章
同三高爐主任	三宅德三郎
運轉係心得	赤田 籽郎
化學工場長	星原 實
骸炭主任	石橋由太郎
副産物係主任	大西 惠
窯業主任	堂坂 定義
工務部長	矢野 耕治
工務課長	楠田喜久二
計畫主任	松林 義顯
檢査主任	見戶猛三郎
運轉主任	東鄉 富一
機械主任	長谷川健二
電氣主任	中谷光五郎
工作工場長	古江 茂樹
第一主任	龍 倭一
第二主任	同兼務
第三主任	野尻 滿
動力工場長	久米 哲夫
發電主任	城田 文次
機關主任	同兼務
水道主任	小山 貞司
工事事務所長	矢野(兼務)
土木主任心得	石川 三良
建築主任	平野 忠一

▲採鑛部長 久留島秀三郎

庶務課長	吉川 恭
事務主任	久末 國治
鑛務主任	小野(兼務)
大孤山採鑛所長心得	竹識 茂雄
甘井子同	上田 勝正
櫻桃園同	荒卷 吉郎
弓張嶺同	小野勇三郎

▲研究所長 梅根(兼務)

庶務主任	大岡 幸吉
技術課長	梅根(兼務)
試驗課長	三田 正揚
分析主任	秋本 千秋
試驗主任	丸山 知明
熱管理課長	福井 眞

海運好調
特産活氣つき

特産市場は連日強調を持續してをり、大豆の歐洲向けも極度に買控へられてゐた直後とて昨今頓に買氣擡頭遠洋市況、特にロンドン市場の恢復の兆濃厚なるものがあるので、最近歐洲向け大豆運賃は著しく好轉して十九志六片乃至二十志どころを唱へてゐる、なほ特産の相場戾りは近海市況にも好影響を齎し、滿船の引合せ商談がボツボツ行はれつゝある、而して特産方面では例年に比べ荷捌き遙かに少きため大豆運賃もさしづめこれ以上昂騰することはあるまいと觀測してゐる

アメリカ仕向け 銀大量輸出
最近十日間に八百萬兩

【上海發】上海からの米國向銀輸出は本年三月十八日をトップとして五月十八日迄に銀塊、サイシー銀元を合せて二千四百三萬一千七百九十兩の多額に上つたが其後の流出更に熄まず本月十八日より二十七日迄にサイシー六百萬兩、銀元二百九十萬元(二百五十萬三千五百兩)合計八百五十萬三千五百兩を桑港へ輸出したが當地に於て僅か十日間に斯く大量輸出したことは今回が最初である

臺灣米一期作 一割以上減收

【臺北發】臺灣中南部産地における旱魃被害はその後依然降雨なきため少しも緩和されず、また今後降雨があつたとしても最早成熟期を經過せるため、作柄には何等好影響を齎さない、從つて本一期米の實收は平年作より一割以上の減收說が有力である

好材續出 株式一齊高

【東京發】日米親善、日支停戰、アメリカのインフレ景氣、日支停戰高による農村復興見越等新規好材料輻湊にて株式一齊暴騰、なほ六月十二日ロンドンにおける經濟會議開催迄に新東二百十圓出現を目標に買人氣旺盛である

油房振はず 生産激減

大連油房五月中の混保豆粕生産高は操業工場十二軒七十五萬六千七百枚にして、前年同月に比べ百七十一萬八千八百枚を激減した、卽ち左の如く旬別にするも上旬九萬五千枚、中旬二十六萬一千七百枚下旬二十萬枚と遞減歩調を辿つてゐる(單位千枚)

油房	生産高
三泰	三二二
三菱	二四
成裕昌東記	一五
成裕昌西記	五〇
廣原泰	一七
德昌隆	三四

滿洲博に朝鮮館出品

【京城發】朝鮮總督府では今夏の大連市主催滿洲大博覽會に對し朝鮮館出品協會を設立すべく計畫中であるが、顧問に各局長、各道知事、評議員に各道內務部長を推薦し會長には山澤商工課長就任の筈である協會の目的は商品の陳列宣傳來賓の招待卽賣館の設置朝鮮事業の紹介等である

東和長	五
天和成	四五
東亞	三六
萬義長	八〇
恒昇和	六〇
恒豐和	八四
合計	七五六

鴨綠江製紙 定時總會開催

【東京三十日發國通】鴨綠江製紙會社は三十日工業クラブに定時總會を開き二萬三千餘圓を後期繰越金(無配繼續)とする利益金處分案を可決した

中央輸組より 援助方依賴

【奉天電話】東京市を中心に府下一圓の滿蒙輸出業者間において日滿貿易の振興と輸出の統制を圖る目的で豫て輸出組合設立の認可申請を當局に提出し、去る二十九日附を以て認可され東園子爵が理事長に就任し在滿輸出貿易の振興を圖ることに決定したので、東京商工會議所より奉天商工會議所に三十日援助方依賴電があつた

下旬貿易 出超一六三萬圓

【東京三十一日發電】五月下旬に於ける對外貿易は左の如き出超を示した(單位千圓)

輸出	六、〇五六、六
輸入	五、八九二、七
差引出超	一六三、九

滿化工業陣容は 常務歸連後決定
右近氏は上席常務內定
事務所を滿洲報樓上に移轉

滿洲化學工業の各重役はいよいよ正式發表になつたが、右近、深水兩常務取締役中、右近常務が上席常務となり、現在の立場上化學工業の業務專念に不可能の狀態にある斯波社長の不在中社長代理格として社務を總轄するものと見られてゐる、而して右近、深水兩常務は十日歸連直に本格的準備に取りかゝるが、それに伴つて人員も相當に增員する關係上現在大倉ビルにある設立準備事務所も電園下滿洲報社の三、四階に移轉し、滿洲化學工業株式會社の看板を揭げることになつた、なほ現在計畫部勤務として設立準備事務を執りつゝある滿鐵社員も十日までに正式に化學工業入社の手續を完了する筈である

滿洲化學工業 工事準備

甘井子に建設される滿洲化學工業の工場設計圖は既に完成を見たが一部敷地中に未拂下地があつたため工事着手が不可能となり、關東廳から拂下について了解を求めつゝあつたところ、卅一日地方部から正式に大連民政署に屆出を完了した、從つて關東廳から拂下の認可あり次第各工事を入札に附し、先づ埋立工事から着手するが、棧橋および埋立工事は滿鐵鐵道部に依賴し、その他は化學工業から直接一般の請負に出すことになつてゐる

南滿瓦斯業績 五分配決定
卅一日總會開催

南滿瓦斯會社定時總會は三十一日午後二時より開催、昭和七年度下半期營業報告、貸借對照表、損益計算書、利益金處分の件を附議可決したが、今期は業績も著しく好轉、配當も一分增配の五分配に決定した

卽ち同期の總收入は八十九萬二千三百八十七圓で前年同期に比し十五萬一千六百二十六圓の增收となり、就中瓦斯收入は二割強十二萬一千六百六十五圓增の七十萬七千四百九十五圓、コークス、コールタール等副生物の收入も亦これに伴ひ二萬九千六百三十八圓增の十四萬二千四百三圓に達し其他諸口收入、收入利息、雜益も夫々增、一方支出に於ては經費節約の結果總係費は六千餘圓を切詰め五萬七千六百十三圓また營業費、製造費等は業績好轉に伴ひそれぞれ增、卽ち營業費は一萬七千三百六十七圓增の十萬五千二百三十九萬二千五百四十四萬二千八百三十六圓、尙は業績好轉に伴ひ今期は財産償却に意を注ぎ前年同期より四萬五千圓增の十五萬五千圓を償却結局總收入八十九萬二千三百八十七圓に對し總支出は六十三萬七千三百九十一圓、差引二十五萬四千九百九十五圓の利益金を計上、これに前期繰越一萬五千四百九十一圓を加へた二十七萬四百八十七圓の利益處分は左の如く決定した

法定積立金	二、七五〇
株主配當金(五分)	一三三、五〇〇
役員賞與金及交際費	六、〇〇〇
社員退職慰勞基金	五、〇〇〇
後期繰越金	一四、二三七

五品取引所 株式定期受渡

大連五品取引所の五月限株式定期受渡は株數四千百七十枚、金額十七萬九千三十圓、一株平均値は四十二圓九十三錢でこれを前月の受渡に比較すると株數三百八十枚、代金七萬三千百十圓の增加を示し一株平均値は東新株の受渡增加の關係もあり十四圓九十八錢の値上りを示してゐる

麻袋受渡

五品、商品市場の鐵筋新麻袋五月限受渡高は二十三萬二千枚、代金九萬四百八十圓で受渡標準値は三十八錢八厘であつた

米國市場休市
南北戰招魂祭で

【ニューヨーク卅一日發國通】アメリカ市場は南北戰爭招魂祭にて各市場は休會した

黄塵

◇…ワシントンでの日米會商が期待以上に朗かな空氣を作つた、來るべき經濟會議では知らず、日米兩者間では明白に關稅の障壁撤回が協議された模樣だ、これに各國が異存なければ世界的貿易の自由が實現する譯、頗る愉快なはなしではある

◇…連鎖商店の組織改正、債權者の滿鐵が商店側の提案にウンといはず、いま以て愚圖ついてゐるやうだが、最近では滿鐵が積極的に整理の氣組を示してる、どの程度で折れ合ふか判らぬが、どうせ整理をせねばならぬものなら、ほどよい處で安協したらどんなものか

◇…大阪三品の常務責志君によつて提唱された愛國分社の設立計畫がその後どうなつたかトンと消息を聞かない、聞けば責志君は左樣な計畫なぞは全く無關心してゐるさうだが、あれ程氣張つた手前、今さら知らぬ顏で引ッ込むわけにも出來まい、況んや同案が責志君から提案されて軍部がこれに贊成したことにおいておやだ

市場電報(卅一日)

銀塊及爲替

神戸日米

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戸期米

東京期米

大阪棉花

大阪綿糸

橫濱生糸

印度麻袋

市況(卅一日)

特産

豆

銀

株

株式

錢鈔

商品

定期受渡 五月限

▲五品株(渡方)山田一〇、伊藤五〇、石橋一五〇、橋本二〇〇早渡三三八〇(受方)德泰九〇白川七〇、鎌野三二〇、後藤一〇〇、柏原五〇、石橋二五〇、橋本七〇、首藤九九〇、美好三一〇、岡村六一〇、小林二八〇岡崎六〇、計三二五〇枚

▲新豆粕(渡分)伊藤五〇、德泰一〇〇、柏原一〇〇、早渡二〇〇(受方)水越二〇〇、白川九〇篠田一〇〇、後藤四〇、石橋四〇、鎌田四〇、美好七〇、岡村二〇、小林三〇、計四五〇枚

▲錢鈔株(渡方)早渡一〇〇(受方)首藤九〇、岡村一〇、計一〇〇枚

▲滿興株(渡方)水越一〇(受方)岡村一〇

上海爲替情報

【上海三十一日發】材料薄のため標金變らず寄付後アメリカ系銀行の弗買と賣物薄にて上げしも高値は大連筋少し買氣なるも銀行買はず外貨に引きずられて強く正金百二、二分の一賣り唱へ

爲替相場

鮮銀

奧地相場

錢鈔

特産

大連埠頭到着高

滿洲大博覽會の豪華　本社特設『コドモノクニ』

一萬六千坪、六萬四千餘圓を投じて子らのパラダイスを現出

隣邦滿洲國の誕生を祝し併せて日滿經濟の提攜に貢獻しようと云ふ大連市催の滿洲大博覽會は各方面の絶讃を受けながら來る七月二十三日から八月三十一日まで四十日間、盛夏の候を卜して國際都市大連市の白雲山麓三十五萬坪の宏大な廣場を利用して盛大に開かれます、昭和維新ともいふべき今日、王道政治を謳歌する滿洲國三千萬民衆と無盡の寶庫、滿蒙開發の使命を帶びた大和民族の握手は日滿兩國の親善に何ものかを齎す事でありませう、わが滿洲日報社はこの意義ある博覽會の開催に當り會事業の完成を支援すると共に有終の美を收めしむる目的のもとに博覽會當局の諒解を得、會場内に**一萬六千坪の空地を劃し總費取り敢へず六萬四千五百圓を計上し天眞爛漫な子供達のため「子供の國」を施設**しこれを經營する事になりました、特設館あり、鐵道あり、山岳あり、トンネルあり、瀑布、パノラマまである**その結構壯麗は未だ曾つて比を見ざる驚異的なもので必ずや子供達の人氣に投ず**るものと確信するのであります、さればこの「子供の國」こそは全會場内における光彩陸離たる豪華版として誇り得るものではないでせうか

樂しく遊び、かたく日滿親善の握手　見よ『子供の國』の結構

子供の國 は博覽會場内における子供達のパラダイスです、このパラダイスこそは無邪氣な子供達の交遊により日滿親善の基礎をつくり上げ、または會場内見物に疲れた子供達の安息所となり、時には研究心の旺盛な子供達に幾多發明の機會を與へるでせう、場所は正門からの突き當り山手に寄つた景勝な地域を占めてゐます、施設一切も子供の嗜好に適したもの卽ちアッと云つて飛びつくやうなものゝみを選定しこれに近代科學を應用して手際よく配置し、いやしくも「子供の國」としては天下に誇る完全無缺なものとする設計であります、大略を說明すれば先づ有料娯樂ものとしては

觀覽鐵道 を敷設し少年國防館その他の特設館を設置し、無料娯樂ものとしては停車場、山岳、瀑布、トンネル、パノラマ、塔、花壇、大象型滑臺、組合せ運動機械、家族ブランコ、遊動圓木、シーソー、ローリング、幼年運動具その他を設備する計畫であります、設計による內容は正面入口に見上げるやうな高塔を建てその塔上には「平和の使節」を飾りその下にはこれも平和を表徵する兎の彫像を四隅に配してゐます、その左右には高さ四十尺の裝飾塔を建てこの塔の上には身長六尺の少年軍人彫像が乗りその下には

ノラクロ 伍長が愛嬌を振りまいてゐます、それより一歩足を踏み入れると高さ十八尺の塔がありその上には身長八尺の桃太郎がお供の犬にヨーヨーを見せてゐる彫像が立ち如何にも「子供の國」らしい情景を添へ、その周圍は直徑十五間の花壇となつてゐます、そして中央の突き當りが正門をかれた停車場となつて居りこれからがいよいよ「子供の國」となるのであります

お伽の世界を　汽車の旅　僕らの國を廻る愉快な觀遊鐵道

停車場は二十六坪、頗るモダンな建物でソレには六十間のプラットホームが接續してをり、その兩側に汽車食堂の設備があります、會場の呼びものである觀遊鐵道はこゝを起點として「子供の國」の外廓を一周する事になつてゐますがこの延長一キロ、中間に高さ四十尺の山岳がありこの山岳がトンネルとなり、トンネルの中が世界名所五ケ所のパノラマとなる仕掛けであります、汽車は豆汽車の客車十輛を連結し絶

卅二人乗 えずポッポと運行する事になつてゐます、獅子や虎や熊の形をさつた腰かけに坊ちやん嬢ちやん達は腰掛け乍らまるでお伽の世界にでも旅行する様な心地で場內を一周し隧道をくゞつたりパノラマを見たりする事が出來るのであります、またトンネルの山を利用して一大瀑布が出來る事になつてゐます

瀑布の下 は池、この池のほとりに佇めば何んな炎天の日でも暑さを忘れる位涼味を感じます、博覽會の開期は夏、特に會場を見物して汗みどろになつた子供達には歡迎されるでせう

これは勇ましい少年國防館　スポーツランドには　うれしい電氣子供自動車

★…次ぎは「少年國防館」の說明に移ります、停車場を兼れた正門をはいると左が「少年國防館」です、この「少年國防館」は電氣仕掛けにより子供タンクが運行し、またほかに飛行機射擊、手榴彈の投擲場があります、この國防館はつまり近代の精銳武器を危險なく子供向きに利用した特設娯樂館で坊ちやんも、孃ちやんも一度は是非入場しなければ承知出來ないさ云ふ敎育と興味百パーセントの施設物であります

★…またスポーツランドといふのが少年國防館の向ひに出來ますが、こゝは周圍六十間で二人乘り電氣子供自動車が廿臺坊ちやん孃ちやんのお乘りになるのを待つてゐます

（上）愉快な觀遊鐵道　（中と下）少年國防館の內部

それから　壓倒的人氣　今から期待さる　異彩を放つ其他の施設

場內直徑三十間の花壇の中央には高さ五十尺の動物塔の噴水塔が出來る事になつて居ますそれには十二の龍の子口があつてその口から噴水する仕掛で池の直徑が八間、その塔からはまた二臺の滑り臺が左右に架設されて居ます、その四隅にはまた高さ十二尺の立像塔が建てられる事になつてゐます、又裏山から會場までは長さ三十間の大滑臺が二つ架設され誰でも隨意にスルスルと滑り下りる事が出來ます、尚會場ところどころには三十組の大型日傘休憩所に三十臺のベンチが用意されます

運動娯樂 には組合せ運動機械二組に家族ブランコ二組、遊動圓木二組、シーソー六組、ローリング十臺などを設備し無料で開放します「子供の國」は以上の計畫で既に工事に着手してゐますがその施設の總ては近代科學工學の粹を蒐め國際的博覽會の名譽を辱めざるを期すると共に「子供の國」としての特徵を充分に發揮してゐますから開場の曉には壓倒的人氣を呼んで特に異彩を放つであらうと今から各方面に期待されて居ます

アメリカに仙人クラブ　變り者揃ひ

このごろアメリカのネブラスカ州オマハといふところに住んでゐる變りものが寄りあつまつて「仙人クラブ」をつくりましたが、どれもこれも今の世の中にはあまり未練のない人達で、さかんに勝手なことを言つてよろこんでゐるといひます、そのうちの幹部三人をご紹介して見ませう

◇大統領＝クラーク・ワトソンさんといつて九十一歲、こんな生活をしてから八十餘年になりますがずつと木小屋に住んでゐます、自分では天才的胡弓彈きだとゐばつてゐます

◇副大統領＝ヘンリー・モリスさんといふ七十八歲のおぢいさんで、穴ぐら生活四十五年

◇總理＝エヴエレットさいつて七十歲、十八の時から穴ぐらでくらしてゐるといふのだから驚くではありませんか

コドモのクニ鳥瞰圖

『コドモノクニ』の鳥瞰圖

滿日各地版

内部の不統制から バス顚覆椿事
滿洲乘合從業員の惰氣滿々 これを機に又買收話

【奉天】過般滿洲乘合自動車會社のバスが遊覽客を乘せ渾河へ向ふ途中顚覆し乘客に重輕傷者を多數出した事件は市民に強いショックを與へ會社側の不當を叫ぶもの或は警察署當局の取締不行屆きを非難する等異常なセンセーションとなつたがはからずもこれが

動機 となつて乘合會社内の紊亂が暴露されその市民の公共機關ともいふべき重要使命に背き會社の内容が全く不統一であつたためかゝる重大事故を惹起するに至つたものであることが判明し、これがため最近乘合バスの日滿自動車會社への身賣り問題が持ち上つた

元來この滿洲乘合自動車會社は最初邦人によつて經營されてゐたが、事變前は缺損に缺損を重ね一時は從業員の解雇爭議さへ惹き起した程でこれがため數年前より實權は露國人の手に歸し現在志和後陽氏が代表となつてゐるが、これは單に表面だけであつて志和氏は一サラリーマンの地位にあるだけであるが、事變後は漸次業態が

好調 を示し、こゝに内地より資本家が進出し、このバスの將來に着目しこの回收を交渉するもの多くなつたので今まで手をやいてゐた邦人側、露人側がそれぞれ急に慾氣を出しお互の權利を主張し合ひいがみ合ひをはじめたのでこの感情が全從業員にまで波及しこれがため從業員の從業振りは全く惰氣滿々たる狀態であつた爲め遂に今回の如き不祥事件を發生するに至つたものである

これについて警察當局は乘合バスの内容業態等について詳細取調べを進めたがたまたま日滿自動車會社々長の藤森快教氏が東京より歸奉しバス買收の

話を 持ち出したのでこの間に立川署長が立つてバス側の買收交渉を開いたがバス側は從來から賣値は十二萬圓と稱して居り、またバス會社内の日滿双方の權利關係等より右日滿自動車買收は相當困難と見られてゐる、尚日滿自動車會社側では右バス買收の曉は現有バス路線をさらに擴張市内主要道路を縱横に定期路線を設ける外渾河砂山北陵等の遊覽地にも定期路線を新設する計畫をたてゝゐる果して右計畫が實現すれば人力車なき

唯一 の生活資源に動いてゐる市内の洋車にとつてはその生活權をおびやかす重大事件で右バス買收問題の成行は興味をもつて注目されてゐる

辦事處開廳
營口旅券査證

【營口】今回設置された外交部旅券査證辦事處は職員五名二十六日來營直に開處に着手し辦事處を營口後河沿街第七號に置き六月一日より事務開始する由

可愛い丹頂赤ちやん
旅順博物館動物園の喜び

々非常な可愛がり方で哺育してゐます【寫眞は母鶴と生れた赤ちやん鶴】

【旅順】昨年の秘蔵で二個の產卵をなしその内一個は腐敗して悲しんでゐた旅順博物館附屬動物園のお鶴さんは本年四月二十三日に一個、同二十六日に一個の產卵をなし今度こそは立派な成長を期待し雌雄の丹頂は勿論島田主事尾主任その他館員一同我子の如く細心な注意を拂つてゐた甲斐があつて二十八日に一羽、翌二十九日に一羽見事孵化され寫眞の如く可愛い姿をしてママやパパと好く遊んでゐます、親丹頂は昨今交

殘せる武勳輝かし 國民の模範たれよ
除隊兵一同に井上司令官訓示

【奉天】井上獨立守備隊司令官は今回の除隊兵一同に對し左の如き懇篤なる訓示を與へた

赫々たる偉勳を奏し今や錦衣故山に歸らんとする親愛なる諸子に告ぐ、諸子は入隊以來二年有半酷熱祁寒を凌ぎ繁激多端なる軍務に恪勤し特に滿洲事變勃發に方りては其當初より不眠不休の健鬪を以て各其本分を盡し皇軍の威武を宇内に

宣揚し 我獨立守備隊の使命を完了せしめたり、而して曩に服役延期を命ぜらるゝや克く自ら私情を捨て大局に着眼し欣然としてこれに從ひ堅忍持久毅然たる氣節を持し益々志氣を振作し不撓不屈兵戰の事に從ひ錦上更に華を加へ掉尾の勇を振うて其重任を完うせり、洵に感激措く能はざる所なり、而してこの間における諸子の勞苦や洵に甚大なるものあるを察するもこの千載一遇の好機に際會し皇威を發揚し滿洲國鞏化完成たる聖戰の第一線に起つて奮戰活躍せしに想到せば正に男子の本懷たると共に諸子畢生不滅の一大記念たらずんばあらざるべし、然りと雖も顧つて靜に護國の鬼と化し幽明處を異にせる幾多諸子の勇敢なる戰友忠死者の俤と其家鄉の空とに思を馳するの時感慨無量轉た斷腸の

感なき 能はず今や先輩の鮮血と戰友の鮮血とを以て贖はれたる滿洲の靈地は我道義的宿願たる樂土大滿洲國の完成を見んとしつゝあり、然りと雖も方今列國は稀有の世變に逢遭し帝國亦非常の時局に直面せり故に吾人は更に全國民の自覺と團結の力とを以て前途に橫溢せる尚幾多の難關を排除突破せざるべからず、諸子克く思を茲に致し在營間に於て鍛錬せる金鐵の如き體力と死生の巷に逍遙して砥礪せる軍人精神とを以て鄉黨を薰染し閭里の風尚を昂上し或は滿蒙認識の先達者として海外發展の指導者たるべく而して居常銃後の第一人者としての

教養を 怠らず愈々操守を堅うし皇室の藩屏國家の干城たるの資質を陶冶擴充し以て所謂良兵良民たるの實を擧げ國民の模範典型たらんことを切望す夫れ諸子よ自愛自重せよ

歡呼に送られて 故國に凱旋
大石橋守備隊除隊兵〇〇名 重き任務を終へて

【大石橋】獨立守備第〇〇隊本年度除隊兵〇〇〇名は双肩に擔ふ其の重き任務を終へ二十九日朝母營々庭に於て岩田〇隊長統帥の下に地方官民有志列席の上いと莊嚴裡に除隊式を終へた、同夜は時局突發以來北滿に三角地帶に熱河地區に席の溫まる間なき轉戰に次ぐに

錦を飾つて 除隊兵凱旋
三十日瓦房店を出發

【瓦房店】滿二ケ年の徵兵から時局の爲め更に六ケ月延期、赤い夕陽の滿洲各地に轉戰數々の武勳を表し兵匪討滅等重大なる任務を果し故鄉に錦を飾る神州男子白石伍長以下〇〇名の除隊兵は卅日午後五時四十三分瓦房店驛發列車

譽れの五勇士
鞍山守備隊除隊式 表彰狀を授與さる

【鞍山】鞍山守備第六大隊では滿期兵步兵上等兵荒川喜代治氏以下の除隊式を廿八日午前十時から練兵場で嚴肅に行はれた、成友大尉指揮のもとに整列し春見大隊長は米川副官代理を從へ閱兵を行ひ在鄉軍人に賜はつた勅諭捧讀、司令官の訓示あり下士適任證並に善行證書授與され、分列式を行ひ午前十時三十分式を終つた、守備隊司令官より表彰狀を授與された勇士は左の五勇士である

步兵上等兵 栗本茂
同 荒川喜代治
同 水野和一
同 井上常雄
同 中村勝市

轉戰克く皇軍の威武を中外に發揚した走馬燈の如き越し方の夢路を今宵なかぎりの母營に結んだ事であつた、同日午後二時四十分上り二〇列車には懷しき大石橋に心殘しつゝ汽笛一聲黑煙殘し一路故山に向つた驛頭は小學校生徒幼稚園家政女學校生徒滿鐵各箇所地方有力者聯合婦人會其他日滿鮮各一般見送人にて埋まり小學校生徒の軍樂隊吹奏裡に萬歲を連呼した我等の生命線を完全に護り故鄉に錦を飾る人達の行く末に幸あれと祈りつゝ

晴れの凱旋
安東守備隊の除隊兵

【安東】安東守備隊の除隊兵は勇武の譽を殘して新調の鄉軍服も輝かに二十九日午前七時晴れの凱旋の途に上つた、安奉鐵路の護りから三角地帶の討伐と日夜に分たぬ勇士の辛勞に對する市民の感謝はホームを埋めた熱烈な歡送情景に展開され市民代表關屋地方事務所長、岡本領事から眞情溢るゝ別辭を送り之に對して除隊兵代表小泉伍長が眞摯明朗なる銃後市民への感謝を表し萬歲聲裡に出發した

押し潤ぐまし、勞苦に對し赤誠こめて挨拶をなし次に白石伍長滿期兵を代表度々慰問をうけ感謝に堪へぬ、鄉土に歸つても忠良なる民となり邦家の爲め盡したい、懇々と述べ白石伍長引率乘車すれば渡滿以來二ケ年半と云ふ永い月日別れて始めて會つた戰友、懷しさに千萬無量思はず嬉し淚を流し見送る、滿期兵見送る市民日の丸國旗小旗の波相呼應して萬歲の嵐思ひ出深き瓦房店を後に懷しき故鄉に華々しく凱旋の途についた

にて華々しく凱旋した驛頭には越智地方事務所長、大内警視各所屬長、久保中尉、殘留兵、東西兩區長、在鄉軍人、警察官、各學校職員生徒、病院、青年團、青年訓練所、滿洲國側李縣長、荒川參事官各局長、國境警察隊員其他日滿官民多數ホームに見送つた、越智地方事務所長市民を代表熱戰活躍幾度か死線を越えて皇軍の威力を發

初年兵を迎へませう
鐵嶺守備隊

【鐵嶺】鐵嶺守備隊入隊の初年兵は一日午後六時三十八分着列車で千本の歡迎小旗を準備せるを以て來鐵するにつき時局後援會では數在鐵市民擧つて出迎へ長途の勞を犒つて頂きたいと

非常時日本の意氣 妻も銃取り應戰す
勇し婦人會員連まで參加し 蓋平鄉軍射擊大會

【大石橋】蓋平在鄉軍人分會は漸次其の内容を整備し正會員六十餘名を數ふるに至り第一線に生活する國民として將又非常時日本の在鄉軍人として常に一致團結擧を推進しては

心身の 鍛錬を爲し訓練方面に於ては守備隊の指導を受けて居る、殊に現在の米滿分會長就任するに及びて繁忙なる職務の傍ら夜を晝に次ぐ獻身振りを見せてゐる、分會の諸行事等の經費に就ては分會員の一致協力の勤勞に依り其の財源を求むる方針にて分會の模範農園を營み年收四、五百圓の收入を得てゐる、去る二十八日には午前九時より陸軍射擊場において春季射擊大會を催し大いに尙武精神を練つた、午後一時よりは婦人會員の射擊をも爲したが所謂第一線居住の婦人として進んで應募し直接幹部より

操練を 修得し二百米突にて恰も豆を煎る如く射擊した、小松婦人の如きは二十點と謂ふ命中振り、姿勢と云ひ動作と云ひ妻も銃取り應戰すそのまゝの意氣に燃へたる熱心振りは實に賴母しかつた、斯くて午後二時よりは公學堂校庭にて銃劍術及び劍道銃劍の試合等あり午後四時より賞品授與式を行ひ夕食を共にして凱歌を奏しつゝ散會した、因に獲得點數及び氏名左の如し

▲未教育者 加藤虎雄、岡本正則、高野次一、春原一二、末武時太郎、小川鹿三、片岡要、鹿毛勝次、塚田丸夫、飯塚清一、山ノ内楠、田中菊次郎

▲既教育者 枝川義雄、筒井信藏、平本仙次郎、松田光次、伊藤武雄、白坂政廣、城戸一二三、相良齊、松永繁、川田金熊、西武二、西村高

の順で紅白競技は白組の勝利に歸した【寫眞は妻も銃取り應戰す蓋平婦人團の射擊振り】

婦人講習會

【安東】修養團安東支部では六月三、四兩日鎭江山朝日閣で第七回婦人講習會を開催する

全滿列車の 時間改正の準備
地方の特殊事情調査

【新京電話】滿洲國では來る十月一日を期して全列車の運轉時間の大改正を行ひその間スピードアップ列車回數の增減を計畫し旣にその大要の案を得たが新京鐵道事務所では管内各地方の特殊事情もあるので各驛に對して

一、旅客列車時刻變更並びに運轉回數增減の要否
一、客荷取扱ひに對し停車時間の變更の要否
一、編成車輛の變更要否
一、通學列車に對する希望
一、その他

の五項についての意向を求め來る三日までにこれを取纏めた上、回答に從つて列車時刻變更及び回數增減につき希望案を作成これを本部に具申旅客拔ひに完全を期することになつた

二少年の夢
行方不明になつた子 實は世界一周の途に

【奉天】「私の息子のボモルツオフ(一三)とボノモリヨク(一三)の二人が家出して判らなくなつたのでどうぞ行先きを搜して下さい」と三十日一ロシア婦人が涙ながらに奉天署に願ひ出たので奉天署ではその事情を取調べの最中安東の友人から「世界一周するといふ二人のロシア少年が立寄つたから今保護してゐる」との電報が來たので右婦人は大喜びで二少年を引取りに早速安東に向つた、この婦人は市内宇治町五番地居住白系露人ニコライ・ボモルツオ氏夫人で至つて同情深く子のない夫人は滿人の家で養育されてゐる親もない前記二少年を引取り養育してゐたものである

安奉線南部 軟式野球
第二日目成績

【鳳凰城】安奉線南部軟式野球大會第二日の二十八日は午前七時半より第二回草河口對鷄冠山の試合に依り開始され接戰に接戰を重ね補回戰に入つたが遂に九對六で草河口勝つ

草河口	1	0	1	1	1	0	0	1	1	0	3	9
鷄冠山	0	0	4	1	0	0	0	1	0	0	0	6

それより準決勝戰となり先づ鳳凰城對運友の試合が開始され終始白熱戰を演じたが遂に六對七で運友クラブ辛勝す

鳳凰城	1	0	0	0	2	3	0	0		6
運友	0	0	4	1	0	1	1			7

引續き草河口對貸友クラブの試合が行はれ貸友大勝す

草河口	0	1	0	1	0	0	0	0		2
貸友	3	0	2	1	0	4	A			A10

右終つて愈々午後二時半より貸友對運友の優勝戰が開始され全く息づまる白熱戰が演ぜられ何れが勝つか豫斷を許さず補回戰に入つたが遂に運友に利あらず七對六で貸友優勝

貸友	1	0	0	0	1	3	0	1	0	1	7
運友	1	1	0	0	1	0	2	0	1	0	6

斯くて榮ある優勝旗、優勝カップ及安東運動具店寄贈の優勝メダルは星野會長より貸友チームへ又本社寄贈の優勝メダルは運友チームに授與され四時半無事大會を終へた

看護兵奉天へ

【遼陽】遼陽衛戍病院で教育中であつた看護兵〇〇〇名は看護長に引率され三十日午前九時五十四分發列車で官民多數に見送られ奉天に向け出發した

撫順市民會例會

【撫順】市民會例會は三十日午後一時より炭礦事務所三階講堂において開會第六回全滿懇談會の狀況報告後、在滿日本行政機構の統一に關し全滿に意見答申の件及日滿合同運動會開催の件につき協議した

宇和田氏の 滿洲國入り

【營口】前營口警察署司法主任警部宇和田源藏氏は今回阿片公署に入り錦州駐在となり二十九日午前十時二十分營口發任地に向つた

飯倉助役榮轉

【營口】營口驛助役飯倉保氏は安奉線高麗門驛々長に榮轉となり二十九日市内各方面歷訪挨拶を述べ三十日午前七時赴任した

伊藤氏赴任

【鳳凰城】鳳凰城署司法主任から警務局警務課勤務に榮轉の警部補伊東茂敏氏は廿九日午後六時發列車で日滿官民多數の見送りを受けて赴任した同氏は昨年七月鳳凰城署新設と同時に着任以來不眠不休或は匪賊の討伐警戒に或は署内の整備に努力を續け殘された功績は實に偉大なるものありまた殊に日滿官民の氣うけ非常によく氏の離鳳は一般から惜しまれてゐる

松山主事歸還

【鐵嶺】昨年一月錦州に軍事郵便取扱所が開設せられ初代所長として臨時赴任を命ぜられた鐵嶺郵便局主事松山榮吉氏は去る廿四日附を以て歸還を命ぜられ一年半ぶりに鐵嶺に勤務する事となり二日來鐵すると

遼陽片々

晴雲低迷して遼陽の在住邦人其の針路に困惑して居たが下旬に入りて低氣壓は漸次渤海の方面に移動し初めたかの如くである、即ち弓張嶺の試掘開始、遼陽接續、滿洲セメント會社設立準備の進捗、運礦線の測量開始、遼陽工場設立說、北海道の大日本酒類釀造株式會社岡橋廠の設立次には東京コルク株式會社の遼陽視察等々で在住者は重役の遼陽視察等々で在住者は頓に明かな氣分に向ひつゝある▲去るものは追はず來るものは迎へて更生せればなるまい▲四六時中店頭に在つて街行く人を數ふるより背後地の視察や調査に出掛くるが肝要である

各地片々

◇新京 小林海軍司令官は三十日午前九時より約一時間に亘り新京警察署講堂において署員一同に對し國防思想につき講演を行つた

◇金州 來る四日大連日本橋小學校に於て執行さるゝ徵兵檢査に金州より受檢するものは十四名である

◇奉天 十間房第五區 滿 崇賢(二〇)は一年前世話する者があつて平安南道龍川郡の二女崔聖玉(一八)を妻女に迎へたが最近崔聖玉は實家に歸へつたまゝ歸宅しないので夫の崇は妻女に對し同棲要求の訴訟願を領事館警察に提出した警察では三十日關係者を呼び出し取調べの結果女の方が同棲を拒絕したので夫もあきらめて妻女の實父より結婚費用百圓を辨償することゝなつて解決した

沿線往來

▲清水遼陽署長 奉天總領事館臨時出張所設置に關する打合せの爲め三十日奉天往復

▲靑木警部(新任鐵嶺署警務主任) 一日午後四時十四分着列車にて來任の筈

▲田崎清氏(遼陽地事經理係長) 二十九日着任

▲前田誠雄氏 三十日特急で來遼

▲大塚鐵嶺電燈局長 三十日夜新京へ

滿洲國の稅制改革
調査報告書出揃ふ
具體的立案に着手

【新京電話】滿洲國各縣現在の稅制は未だ舊軍閥時代の形態を脫せず縣の狀態によつて課稅種目その稅率等皆一樣ならず惡稅、重稅など甚だしき實情あるに鑑み、滿洲國政府民政部地方司ではこれが根本的改善と統一を斷行すべく全國各縣に命じ課稅種目及び徵稅額の調査報告を命じたがこの程漸く出揃つたので目下銳意その整理に忙殺されつゝあり近く具體的にこれ等の立て直しを見る筈である

願ひ叶つた
領事館出張所
鐵嶺住民一安堵す

【鐵嶺】愈々五月三十一日限りを以て閉鎖された鐵嶺領事館は奉天總領事館に事務を引繼ぎ石塚領事以下書記生は殘務整理の爲中旬頃まで在住の筈であるが、鐵嶺市民が要望してゐた領事館出張所は願ひ叶つて當分の間現在の建物を出張所として登記其他從來領事館で扱つて來た事務の大部分を執務する事になつたから閉鎖後と雖も市民には大なる不便を與へないやうである、出張所は專任事務の外務省巡査二名位を常任せしめ月に二三回位司法領事が出張執務する事となる模樣である、勿論急を要する事務は司法領事の來鐵を俟たず鐵嶺から出張して便宜を圖る方針であると

司法領事を遼陽に出張

を披露したが、遼陽、鞍山在住者の不便を考慮して毎月二回司法領事を遼陽に出張せしむること、遼陽警察署の一室に奉天總領事館員臨時出張所を置き司法事務に熟練せる警察官を置き奉天總領事館と連絡せしめ、登記事務其の他の一般事務は臨時出張所に取扱ふ便宜を圖ること以上に依り遼陽在住者は重大事件にあらざる限り遼陽の臨時出張所で處理し得らるゝ模樣である

【遼陽】遼陽領事館の存續運動委員會では三十日午後二時半から滿鐵社員俱樂部で委員會開催、渡邊地方委員議長より二十九日外務省から領事館に到達した電報の赴き

閉館記念宴

【遼陽】遼陽領事館は愈々三十一日限り閉館する事になつたので六月三日午後六時から公會堂に遼陽鞍山を初め管內在住日滿官民三百五十名を招待閉館記念宴を催すと

山崎領事の寄附

【遼陽】遼陽駐在山崎領事は月末限り閉館された殘務整理片付次第歸朝することになつたので二十九日左記の如く寄附した
▲遼陽神社並に忠魂碑に幣帛料▲遼陽警察署員に酒肴料▲鞍山警察署員同上▲遼陽記者團同上▲遼陽縣教育局主催運動會へ優勝旗代▲遼陽弓道部へ優勝盃代

原狀回復は
一向見込み薄
安東の小包郵便問題

【安東】內地から安東方面への小包郵便は從來朝鮮鐵道を經由して直接遞送されてゐたものが四月初めから海路大連に廻り滿鐵線で輸送されるといふ大迂廻路を取ることゝなつたゝめ從來大阪、安東間四日で來たものが十日も要するやうになり一般住民はもとより、今日のやうに商品取引に小包を利用する商人は最も打擊を受けてゐるので安東商議では再三關東廳遞信局に原遞送路復活を要請してゐたがこれに對し藤井遞信局長は二十七日附で
右變更は朝鮮鐵道郵便車室の關係によるもので甚だ遺憾である から目下復舊につき關係方面と協議中で遠からず貴意に副ふ見込みである
との回答があつた、これに依れば遞信局の誠意は認められるも原狀恢復が何時になるか見當が付かないと一般に失望してゐる

鮮人民會大會
三十日奉天で開く

【奉天】全滿鮮人居留民會聯合大會は三十日奉天居留民會々議室で開催された、南北滿洲を總動員した代表者の大會であつたが滿洲で將來百萬餘の鮮農がいかにして開發をなして行くか、そして內鮮からの第二次移植民をいかにするかといつたやうな集團生活の根本問題その他について意見を鬪はした【寫眞は會議中のところ】

バスを襲擊
乘客拉致さる

【奉天】去る二十七日山城鎭より通化に向ふバスが乘客十數名を乘せて拐䇲子附近を通行中二十數名の匪賊に襲擊され運轉手は重傷を負ひ乘客四名は人質として拉致されたので目下滿洲國側警察隊で救

行商の途中
馬賊に襲はる
邦人は遂に射殺さる
開原縣城西方の騷ぎ

【鐵嶺】三十日午後零時頃開原縣城西方十五支里娘々塞附近通行中の日滿人が二人組馬賊に襲はれ日本人は射殺され滿洲人も瀕死の重傷を負ひ午後三時頃開原に到着した旨急報あり、午後四時十八分發特急で鐵嶺署司法主任中村警部補開原に出張檢視したが卽死の邦人は開原より行商のため通江口に向ふ途中を襲はれたものらしく住所氏名等一切手掛りなき模樣である

製鋼所祝賀會に
奇拔な催し
市民の人氣白熱化

【鞍山】昭和製鋼所起業大祝賀會は製鋼所各從事員並に滿鐵側社宅街卽ち第一區でもこの際市中一般と同樣一は製鋼所の解消を記念名殘を惜み一は新會社事業開始を祝福するため各方面別に屋臺や假裝等の餘興を演ずることに決し市中を賑かに練る計畫を進め北八條街の如きは夫人連が大乘氣にて獅子舞ちやんや坊ちやんを出演せしめる意氣込みで最も奇拔な演じ物を極秘裡に計畫中で蓋を開けぬ先から非常な人氣を呼び當日を期待され全市民白熱化するに至つた

猩紅熱發す

出に努めてゐると
【營口】營口青柳街臺商馬村清太郎長男豐次（六）次男祐輔（四）は二十九日猩紅熱と決定卽日隔離病舍に收容された

金光教布教師

【奉天】在滿金光教徒に教祖五十年記念布教のため來奉した本山教務部長古川隼人氏は遠藤教師と共に廿九日錦州に向つたが、吉川氏は教祖代理滿洲各地の皇軍を慰問し二十一日午後八時歸奉、鐵嶺、開原、四平街の各地分教會を巡教

する筈で將來は熱河省にも金光教分會を創設し滿蒙民族と日本の宗教による結合運動を行ふ意氣込みである

兎角の風評に
閻市長の訓示
吏員の融和を圖る

【奉天電話】閻奉天市長は過般の中傷事件によつて吏員間の暗鬪が昂まり若間種々の風評が傳へられるに至つたので二十九日午後二時より日系官吏及び各課長を集めて大要左の如き訓示をなして今後吏員の圓滿なる融和と意思の疏通を圖つた
市政公署吏員間に兎角の風評が巷間傳へられるに至つたことは私の不德の致す所でありますが日系官吏は如何なる理由で市政公署に入つて來たのであるかを充分考慮して今後は指導の位置に立つて仲良くやつて貰ひたい後藤參事の傲慢不遜な態度については署內でも亦外部に於ても風評があつたので十分注意して置いたのであります、都市計畫問題について私と後藤參事及び渡邊吏員の三名で秘密に附して居つた如くいはれて居つたのでありますが決してそんなことはないのであります、後藤參事の俸給は最初一千元でありましたがその後八百元となり六百元にまで減額されたので私から書公署內で民政廳に申請して二百元だけ增額して貰ふことになり現在では月八百元となりましたので今後は十分意思の疏通を圖つて日系官吏は滿洲國の爲めに盡して頂きたいのであります

五月雨も哀し
隱岐、佐藤氏慰靈祭

【吉林】過般吉林省東北地方虎林縣に於て不逞の徒と戰ひ名譽の戰死を遂げたる參事官故隱岐太郎氏警務指導官佐藤重男氏の遺骨は悲しくも吉林驛頭に哀れな姿となつて痛々しく着吉、日滿各關係要人官民多數の出迎へを受け所定の場所にと運ばれたが二十九日午後一時より右兩氏の慰靈祭を擧行する事になり岩島特務科長委員長となつて城內民衆運動場に於て總務、警務、民政各廳及び清鄉委員會など合同主催のもとに嚴かに擧行、日滿各要人及び滿洲國官吏多數の參加を見て莊嚴に立ち上る線香の煙も悲しく參加の人々は何れも兩氏の生前を追憶しその功勞を心から感謝し又良く其の靈を慰めて哀悼の意を表した、十一時頃より降り初めた小雨は五月雨の如くシトしと降り續けて一層哀悼を感じたのである

政友會慰問團
三十日鞍山へ

【鞍山】駐滿軍隊慰問のため來滿中の政友會代議士熊谷直太氏一行十九名は三十日午前九時十二分着列車にて來鞍、製鐵所を視察し忠魂碑に參拜し守備隊を慰問し午前十一時發列車にて湯崗子に赴き各關係代表と中食を共にし懇談する處あつた

安東に居住すること二十五年に
及び憲兵、警察界より轉身して言論界に入り溫厚の長者として全市民の尊崇を集め今回網貫秀藏氏等友人の斡旋で劇場を借切つて安東市初まつて以來の盛大な還曆祝ひを催すことになつたのは翁の重厚圓滿な人格と精勵格勤と而して清貧の賜である當夜の餘興には老友草葉翁得意の博多二輪加、鴨江日報社同人の千本櫻、東雲、由良之助、松月各亭美妓の奉仕的演技その他琵琶、三曲合奏、舞など賑やかなプログラムが盛られ翁の淸福を壽ぐことになつてゐる

全滿中等校
劍道大會
十一日奉天で

【鞍山】滿洲劍友會主催第四回全滿中等學校劍道大會兼第四回全日本中等學校劍道大會滿洲豫選は來る六月十一日午前九時から奉天滿鐵道場に於て擧行されることゝなつたが鞍山中學校職彰會劍道部選手も出場するに決定し三宅教諭指導のもとに必勝を期し毎日猛練習を續けて居る

慰安映畫會

【吉林】駐吉軍部主催のもとに在鄉軍人會、居留民會後援となり二十七、八、九の三日間民會樓上において毎夜午後七時より一般在吉市民の慰安映畫の會を催したが〇團三木中尉說明並に映寫を擔當入場料無料にして一、靖國神社臨時大祭の實寫二、日露戰爭を偲ぶ三昭和八年四月二十七日新京における慰靈祭の實寫四、熱河作戰の實寫五、滿洲上海事變六、大滿洲などまだ此の外に種々の映畫を催し て毎夜大入滿員の盛況を呈し一般市民喜びて之れを觀覽した

通信會社委員
執政に謁見

【新京電話】日滿合辦通信會社設立委員長山內靜夫氏以下日本側委員は三十日午前九時半執政府に伺候、傅儀執政に謁見御挨拶を申上げた後執政より合辦會社設立につき一同の勞を犒はれいろく慰勞の言葉があり同十時退出、直に新京高等女學校に續開中の總會に出席した

春季排球大
會開く
鞍山製鐵所
滿人從業員

【鞍山】鞍山製鐵所滿洲人從業員の春季排球大會は二十八日午後二時から鐵西公學校々庭で開催された、應援團の氣勢大いに揚り聲援賑やかに火の出る樣な接戰を演じたが電氣工場が遂に優勝し榮ある優勝カップは久留島採鑛課長から授與された
二等採鑛課　三等機械工場
四等鑄物工場

元教員の惡事

【奉天】北海道生れ元纖千戶屯小學校教員宗文興（三一）は二十九日午後七時頃奉天驛第一ホーム北側に於て立山西窯業會社事務所職工王華春（三一）がホームに置き去つた隙に乘じて支那長衣二着在中の風呂敷包一個を竊取逃走せんとしたのを驛取締りの警官が發見直に逮捕し本署に送り餘罪取調中である

朝倉萬藏翁
還曆祝賀會
一日盛大に

【安東】國境の名物男鴨江日報社安東支社長朝倉萬藏翁は六月一日が滿六十歲誕辰に當るので同日午後六時から安東劇場で友人發起の下に朝倉翁還曆祝賀の夕の會を催す
朝倉翁は在滿三十年、そのうち

鳳凰城署員
歡送迎會

【鳳凰城】鳳凰城在住官民有志は二十八日午後五時から鳳凰旅館で本田警部の陞進祝、警務局警務課に榮轉の伊東警部補の送別、鷄冠山派出所から本署保安、衞生主任となつた田坂警部補、安東署から鳳凰城署鷄冠山派出所主任となつた神生警部補の歡迎會を一緖に開催した、定刻一同着席するや田上署長一同を代表して挨拶を述べこれに對し四氏に代りて本田警部の謝辭がありて宴にうつり同八時頃散會したが出席者六十餘名に達し大盛會を極めた

鄕軍春季總會

【本溪湖】本溪湖在鄕軍人分會の春季總會は五月二十八日午後一時半より別項記載の武道大會の後を受けて劍術大會を小學校講堂に擧行し銃劍術、兩手軍刀術、劍術競技會の催しを終へて公會堂にて總會を開いたが、全會員出席、獨立守備六大隊羽山少佐、同四大隊赤城少佐を迎へて式次を進め、宴に移るや歡談爆笑の渦を至る處に湧き起して宵闇せまる頃まで時を忘れて稀に見る愉快な會合は大盛會裡に終つた

滿鐵家族會

【營口店】營口店滿鐵社員一同は

開原電氣家族會

【開原】開原電氣株式會社は社員の勞苦を慰むべく五月二十八日の日曜日を卜し鐵嶺龍首山上において家族會を催し新綠滴る初夏の林中に嬉々として一日の淸遊を試みた

二十八日午前十一時より驛長社宅東側廣場に急造會場を設けて家族慰安會を開催し他部局地方有志をも招待して晝餐を共にすると同時に本職及素人藝人の手品手踊等に餘興を添へ福引模擬店等を開きて子供婦人達も十二分の歡を盡して三時頃散會した

奉天醫大の豫科生

【鞍山】岡澤中佐に引率され野外演習に來鞍中の奉天醫大豫科生は二十五日午後四時三十分から鞍山體育協會排球部と鈴鹿町公園內にて米倉、中野審判の下に對抗競技を開いたが兩チーム共良く奮鬪しA組は鞍山軍優勝しB組は醫大勝利を得午後六時三十分閉戰した

旅順放送

▲アカシヤの花が今を盛りと咲き亂れ香氣を放つ旅順の初夏も日一日と薄められて來る六月に這入ると愈々盛夏圈內に入るので滿電の黃金臺行バスも愈々七月一日から九月十五日迄例年の如く運轉が開始される、片道は例によつて五錢、本年は海水浴場プールの手入れ博覽會に對應するいろ〱な催し物があるので例年に無い人出が現出される模樣である
▲上海日本總領事館勤務となつた安田謙太郎警部は夫人同伴二十九日午前九時三十五分旅順驛發大連一泊の上赴任した、驛頭には水谷、山中兩課長を始め知友多數盛んな見送りがあつた
▲慰問講演の爲め來旅した東家樂燕、同樂遊、瀧家小柳丸の一行は二十八日午後一時から旅順衞戍病院に赴き得意の一席を演じ慰問を行つたが入院中の傷病兵一同近來に無い大喜びであつた、尙一行は三十日一晩限り昭和園において公演を行つた
▲青葉町濱田松氏妹敏子さん（二一）は二十八日死去した
▲來滿中の〇〇鐵道第〇〇隊內地歸還兵〇〇名は阿久津大尉引率の下に二十九日午前九時十分着列車にて來旅いづれも徒步にて各戰跡を見學した
▲原田警部、沙河口より衞生課に轉じた原田警部は三十日午後二時十分着任
▲小林警部、安東署より衞生課に轉じた小林貞一氏は三十日午前九時十分着任
▲伊東警部補、鳳凰城より警務課勤務となつた伊東茂毅氏は三十日午前九時五分着任
▲加藤警部補、安東署より警務課に轉じた加藤篤一氏は三十日午前九時着任
▲酒井警部、瓦房店署に榮轉の酒井碩二氏は三十一日午前九時三十五分旅順發赴任
▲在鄕軍人分會旅順分會では來る四日午後一時から水交社において定期總會を開催、終つて劍術競技會を行ふ
▲北海道函館刑務所長に榮轉した永田正之助氏は二十九日各方面を歷訪挨拶を述べた、氏は三十日午前七時三十分自宅より自動車にて驛派赴任した
▲岡檢察官、十河、鈴木、濱田各看守長發起人となり永田刑務所長に對し記念品贈呈の企てがある希望者は刑務所庶務係へ
▲大連第二中學校生徒一四八名は二十九日より二泊三日、大連商業生徒一六〇名は一日より二泊三日大連一中生徒一七〇名は五日より三泊四日、南滿工專生徒七〇名は十四日より三泊四日それ〲旅順戰跡に於て攻防殺火演習を行ひ重砲兵大隊に宿泊心身の鍛錬規律的實習を行ふ事となつた
▲末廣町三七中井新太郞氏方では二十三日二女洋子嬢が出生
▲新京詰めを命ぜられた井上、瀨猪苗代、岩井の四警部、小野警部補は三十日午後一時三十分發列車にて知友多數の見送りを受け出發した

Lincoln Ford Fordson

全く舊態を脱せし

四〇型新フォードに就いて

株式會社 **滿洲モータース**

常務取締役 葛和善雄

フォード自動車會社が、昨年發表した四〇型八氣筩**フォード**車に大變革を加へてゐる、といふ噂はこゝ數ケ月間自動車界における一種の流行話題になつて居りました。

フォード氏は過去四年間に渉つて**フォード**自動車を機能、作動、外觀共に最も進歩的ならしめんと常に盡力してゐることを明瞭に示して來ました。氏の斯うした努力は普く世界に認められて居りますが更に之は日本に於いて過去三年間に**フォード**乘用車とトラックが**フォード**以外の他車を全部合計した數に等しい――卽ち全車輛の四割九分以上といふ素晴しい販賣率を示して居るのを見ても明確に立證せられるのであります。

而も瞬時の停滯をも潔しとしない**ヘンリー・フォード**氏の白熱的氣魄は『今こそ本當の仕事をする時が來たのだ、この數年間といふものは孰れの方面にせよ、本當の仕事らしい仕事をした人は一人もない、自動車にしてもさうだ、本當に新しい自動車は一つも出てゐない、云ふところの新車なるものは、車の前に新しい工風を加味したとか、部分的の模様換をしただけに過ぎない、これは全く横着なやり方だ、それでどうして市場の開發が出來よう、今世間の人達が考へてゐることは社會に立派な製品を提供しやうと云ふのではなく、一にも二にも金儲けである。だがこんなことは斷じて永續するものではない』と喝破し、百尺竿頭十歩を進めて今度自動車史上空前の偉業――四〇型新**フォード**車を完成したのであります。

從來大衆の手の屆かない高價な自動車を製造し、高級車の聲價を誇負して進歩を忘れてゐた自動車製造業者は日一日と市場の狹められゆく悲慘な現實に愕然として孰れも價格を下げて事業の挽回を圖らんと必死の努力を拂つて居ります。廉くさへすれば市場の開拓が出來るものと錯覺して品質の低下することを顧みるいとまがないのであります。

然るに**フォード**は低級車の名に甘んじながら、堅牢、安全、經濟を目標に、ひたすら品質の改善、向上に努力し、價格は終始最低廉を維持しつゝ漸次品位を高め、昨年V型八氣筩車發表以來俄然世界の聽視を一身に集め、あらゆる他車をリードして來ましたが今年の四〇型**フォード**こそ最低廉にして、所謂高級車群を完然にノックアウトしてしまひました。歐米に於いては「特價リンカーン」として絶大なる稱讃を博して居るのであります。

V型八氣筩エンジンの靜肅、圓滑なる作動と偉大なる力とは最早試驗濟みでありますが、今度の四〇型は昨年のそれよりも更に十餘馬力を増大し、如何なる高級車にも見られない劃期的な流線美と、同價格級の何れの他車よりも長くて廣濶な車室全體に凝らした嶄新清楚な裝ひとを以て皆様の前に現れたのであります。

その機能の優秀なることは先般アメリカに於いて北は寒帶に近いカナダから南は熱砂茫々たるメキシコに至る間、三萬七千哩を無修理無事故にて繼續馳驅した一事を以て證せられるでありませうさて次に重要なる特長の二三を摘記いたします。

四〇型フォード車の外觀

○ホイール、ベースは百十二吋(三十二年式は百六吋)ボデイは三十二年式より一呎長くなり、特殊設計の放熱器グリルと、二十度傾斜の風除けから二重の曲線を描いて車體後部のパネルに流れる最も近代的な流線美

○スカート式新フエンダー、一吋小形になつた車輪と、〇・二五吋だけ太くなつたタイヤ、これ等を綜合し間然する所なき莊重、端麗、淸新なるスタイルは灼熱的感激を以て迎へられるでありませう。

四〇型フォード車の堅牢性

○自動車の骨骼ともいふべきフレームは複式チャネルの二重低床式で、その中央にはX形のクロスメンバーが裝置してありますから單に前後より受くる衝激に對して强靱なるばかりでなく、横から押す力や、捻ぢる力に對しても絶大なる支持力をもつてをります。

○車體は全部鋼鐵製でありますから、木製車體に比し頗る頑丈で、腐蝕又は收縮せずいつまで經つても弛みが來ません。

○尙フォード車の構造上、一大特徵として見逃すことの出來ないのは、熔接であります、これは普通の鋲付よりも遙かに堅牢で輕く帝國海軍の新鋭、一等驅逐艦初春は全部熔接で一名鋲なし軍艦といはれてをることに見てもその價値が御分りになりませう。

四〇型フォード車の偉大なる動力と敏捷なる出足

○エンヂンの氣筩頭をアルミニューム合金製とし熱の放散を良くした結果高壓式となり(壓縮比六・三三對一、昨年の十八型は五・五對一)馬力は著しく增大しました。實馬力七十五と査定してありますが、三千九百廻轉の時、八十二馬力を發生し、時速八十哩の走行時において最大馬力を發生いたします。

○十八型フォードが時速二十哩走行時に發生する力を新車は時速十哩の時に發生するから新車の出足は特に敏捷であります。

○氣化器は高壓縮燃燒室の要求に適合するやう調整ピンの下端を千分の三吋だけ小さくして高速度における混合氣の濃度を適度に調節するやう設計してあります、又新車の加速度を彌が上にも敏捷ならしめるため、加速ポンプのピストン直徑を八分ノ五吋から十六分ノ十一吋に增大しました。

○着火裝置の新コイルは高速度においても一段と効果的なスパークを發するやう、又ブレーカーポイントの壽命を最少限度五萬哩まで延長するやう、製作してありますなほ放熱能力を極度に增大するため着火栓の寸法を八分の七吋から十八ミリ形に小さくしてあります。

四〇型フォード車の安全性

○制動機は四輪制動にして足動ペダルと手動レバーは各々獨立に作動します。全制動面積は一八六平方吋でこれを

シボレー	一三三、五平方吋	ダッヂ	一三八平方吋
デソート	一一〇	エセックス	一四七
グラハム	一五四	ポンテアク	一八二
プリムス	一五一	ウイリス	一五六

等の同級車の制動面積に比べるとフォード車の制動効果、卽ち安全性が如何に大きいかが首肯されるでありませう。そして制動効果に關係ある車の重量に就いて云へばフォード車が一番輕いのであります。

○夜間操縱の安全性を確保する前照燈の光力は三十二燭光(十八型は二十燭光)

○警報用ホーンは音調極めて明朗で、輕妙で、且つ頗る警告的であります。

四〇型フォード車の經濟性

○四〇型新フォード車のエンヂンは壓縮比を高め氣化裝置にもこれに適合するやう特別の設計が施してあるため動力の增大にも拘はらず、ガソリン消費量は著しく經濟的となりました。

○更にエンヂンの哩當り廻轉數に就いて見ますに、新フォードは一哩に二九一〇廻轉一般他車は哩當り平均三一八七廻轉であります。卽ち一哩の走行にフォードよりは二七七回も多く廻轉する譯で、一萬哩につき二七七〇〇〇廻轉、五萬哩につき一三八五〇〇〇〇回も多くエンヂンが廻轉することになります。哩當り廻轉數が多ければ多いほどエンヂンの磨滅が速く、ガソリン、モビールの消費量も多いのであります。

○これを換言しますと一般他車が一哩走行に要する廻轉數――ガソリン及モビールの消費量を以て新フォードは一・〇九哩餘、卽ち一町半程づゝ多く走行することが出來るのであります。

以上の外、冷却裝置、催滑裝置、緩衝裝置、電氣裝置、變速機、**クラッチ**、傳導裝置、後車軸等の各部に亘り、一點一鋲をも忽せにせぬ精密、周到な用意が注がれてあります、すべてこれヘンリー・フォード氏の眞摯熱烈なる奉仕的精神と、この精神によつて指導された學者、技術者の皎々たる良心の發露によるものであります。

常に堅牢、安全、經濟を目ざし、自動車界の先驅を以て任ずる**フォード**車の莊重、颯爽たる雄姿を御一覧下さい、そして一分の隙もない機構と作動とを御點檢の上是非一度御試乘願ひたいものであります、必ずや**「自動車はフォードに限る、フォード萬能時代が來た!」と御賞讃の御言葉が戴けるものと確信する次第であります。**

殊に爲替相場の變動による車輛及燃料の値上りと、これに伴はぬ收入料金とを思ひ合せて車の耐久力と燃料及維持費の點に一層の關心を有せらるゝタクシー業者並に運輸業者諸彦の要求に對し最大の御滿足を與へ、又、未だ建設途上にある滿洲國の不完全なる道路、人跡未踏の原野、沙漠或は起伏する丘陵等の粗惡なる運轉狀態に基因するエンヂン其他機構上の致命傷ともいふべき破壞的衝激や震動に耐へて能くその使命の遂行に任じ得るものは、この**フォード**自動車より外になからうと信ずるものであります。

最後に私共は日頃皆様から與へられてゐる御愛顧によつて大いに勵まされ常に奉公第一主義を以て奮鬪をつゞけて參りましたことを申上げ將來一層の御鞭撻を御願ひ申上げる次第であります。

海底深く埋まる數百個の密封罐
サテ、何が出て來るのやら 老虎尾半島の獵奇

昭和聖代の今日これは亦摩訶不思議、海の關係者、船の從業者一同をアッと云はせ、しかもその原因がサッパリ判明せず、多大の

興味 と好奇心を捲き起した珍事實が旅順西港は老虎尾半島に現れた、數日前老虎尾附近で「ナマコ」を漁撈中の滿洲國人一漁船が平素の如く地引網を入れたところ素敵に重い物が引つかゝつたので恐る〳〵引揚げて見るとペイント入の罐が二個這入つてゐた中味は判明せず非常に重量があるのでそのまゝ再び深さ九尋の海中に投棄してしまつたところが數日經過してから、この事を耳にした朝日町の貸舟業佐々木末吉氏が早速老虎尾に赴き荒繩に錨を付け

附近 を引ずり廻したところ引懸つて來たのは同じく重量のあるペンキ罐三個に石油罐が三個、これに勢ひづいてなほも海岸をよく調査するとあるわ〳〵石油罐ペンキ罐が無數凡そ百個以上は確實に海底に散在してゐる、しかも該罐はいづれも密封してありその儘の物で然かも流失を防ぐためか二十番餘の針金でいづれもつなぎあはせてあるで引揚げられた前記の罐はその針金が腐蝕した結果切斷されて引揚げられたものである

佐々木末吉氏は直にこれを拾得品として引揚げるため海務局旅順支局に對し引揚方の

願書 を提出したのであるが、茲に不思議な點は假に密輸入者の仕業としてもペンキやボイル油とすれば僅かな稅金であるためそれ程迄の行爲とは信ぜられず、一說には泥棒の仕業といふことであるが百數十個の物を沈下せしめる事は却々容易の業ではない、然らば船舶の沈沒かといふとその樣な事實は全然なく愈々その原因が判明しないのである、殊に同海底一帶は旅順要港部復活開始前昨年夏頃より三隻の浚渫船に依り隈なく海底が浚渫されたところなので益々不思議がられてゐる、該罐にはいづれも英文にて「關西ペイント」「大阪」「金崎」と白ペンキで記入してある、この珍しい

發見 と出願で關係方面では大變な話題に上つてゐる、右に關し金行海務支局長は語る

「全く妙だよ、あの邊は知つての通り一ケ月前まで海軍で盛んに浚渫されたところだからごく最近誰れかゞうかした物には間違ひない、中味はペンキやボイル油らしい事は間違ひないと思ふ、密輸入や泥棒の仕業等は全然想像が出來ない全くコンナ事は不思議とするより他はない佐々木君から此通り出願あつた」

吳越同乘和やか 花咲く縱橫談
衆議院滿洲慰問議員團一行 ゆうべ賑々しく來連

衆議院滿洲慰問議員團一行政友會代議士熊谷直太、寺田市正、丸山弁三郎、山下谷次、山本莊一郎、後藤修一、佐保畢雄、沖島鎌三、堀山德彌の各氏、民政黨代議士藤田若水、池田秀雄、豐田豐吉、原惣一郎、中井川浩の諸氏、書記官西澤哲四郎氏、屬官松平銕之助、鈴木隆夫の諸氏は來滿約二週間、全滿の皇軍駐屯地、衞戍病院所在地を殘る隈なく訪問し慰問の辭を述べたが、三十一日午後四時四十五分着列車で吳越同乘賑々しく來連した、驛頭には小川市長、永井民政署長を初め山崎理事、各警察署長大內市會議長、高岡土建協會副會長等多數の出迎へあり、一行は驛前で寫眞班のカメラに入り直に市內遼東ホテルに投宿した、團長熊谷直太氏は一行を代表して語る

皇軍の勇志があらゆる困難に堪へて活動を續けてゐることは國民として何より感謝に堪へない

一行中の民政黨代議士池田秀雄氏は大要次のやうな縱橫談をなした

今度來て先づ驚いたのは在滿日本人が各々希望に滿ち〳〵てゐることだ、滿洲の治安維持、國內統治も着々成果を收めてゐることに驚いた、日滿經濟の統制といふことはむしろ兩國の經濟は不可分の關係におかれねばなるまいと思ふ、優秀な日本の組織と技術で先づ最初に原始產業たる農鑛業の開發、次に近代產業へと順序立てゝ進まねばならない、全般的に見て滿洲は北海道よりも遙かに開發し易い狀態にあり、殊に金鑛が豐富であることはアメリカ、濠洲の例に見ても滿洲國が經濟基礎を確立する上に最も惠まれてゐる一つだと思ふ、次に移民問題について言へば、朝鮮、北海道、關東州及び滿鐵沿線等々の例を見ても判るやうに三年、五年で大きな結果を期待することは出來ないばかりでなく、本國中心の移民政策は必らず失敗する、東洋といふ大きな着眼點から日滿兩國の標榜する正義人道に立脚して一切を處理することが眼目である

一行は同ホテル二泊の後市內や旅順の各所を訪れ三日午前十時出帆のうすりい丸で離連の豫定である【寫眞はゆうべ大連着の一行】

歐米御視察 出發御延期
賀陽宮同妃兩殿下

【東京三十一日發國通】賀陽宮同妃兩殿下の歐米各國御視察は時局の關係から再度御出發を延期遊ばされ六月東京御出發の御豫定であらせられたが更に御都合に依り御出發を八、九月の候にまで御延期遊ばされることになつた

小鳥のやうに はしやぎ廻る
日滿親善の人形使節 きのふ安東通過し新京へ

【安東電話】日滿中央協會派遣の日滿親善人形使節は卅一日午後四時十五分着急行で來安したが正副使の三少女は皆尋常三年生で初めて見る滿洲の風景に大喜びで小鳥のやうにはしやぎ廻り、女學校代表の熱河戰の勇將西〇〇團長令孃忠子さんも負けずに乘廻つてゐる、團長松平俊子夫人は語る

わたくし共は日滿の親善は婦人からと考へてゐますし日本の美しい藝術品である人形を通じて日滿兩國人が美しい情操を保つて愉快に働くといふ念願からこの企てとなつたものです、建國の功勞者にお贈りする大和人形六十體は東京一流の人形師が一人一體主義で全精神をうち込んで作つたもので、それに着せる衣裳も東京の四十二の女學校と數名の有志婦人から贈られたものですが衣裳からお化粧などそれ〴〵學校の氣風が現れてゐるのは面白いと思ひます、一日朝新京に着きましたら早速溥儀執政と夫人にお目にかゝつて人形を差上げるつもりです、また西忠子さんはお父さまにはとても會へませんでせう、滿洲は思つてゐたよりはモッとよい所らしいですわ

と語り同五十分滿洲第一步の安東にサヨナラして新京に向つた、一行は三日まで新京滯在、四日ハルビンに赴き大連着は八日の豫定である

子取り流行
今までに八名もある 奉天の氣味惡い話

【奉天電話】市政公署の秘書王兆際氏の愛女が行方不明となつてから城內外では子供とりが流行し二十八九の兩日瀋陽警察署に屆出でた行方の知れない子供が八名あるといふので子取り專門の誘拐がゐるのだらうと子を持つ親は何れも犯人の檢擧されぬだけ心配の種を增して寄ると觸ると子取りの話である子供は何れも五歲から八歲見當の女の子が多く良家の子女を狙つてゐる、行方不明となる時刻は申合はしたやうに午後三時から五時頃で子供が夢中になつて遊んでゐる際菓子や玩具などを與へ巧にかどわかして行くのである

無殘、眞二ツ！
婦人三等乘客、覺悟の飛込自殺 吉長線九站驛附近で

【吉林特電三十一日發】三十日午後七時吉長線九站驛附近において婦人三等乘客の飛込み自殺事件があつた、右は三十日午後六時吉林發新京行列車に乘り込んだ婦人が前記九站驛に至るや直に下車し、同驛で新京發吉林行列車の來るを待ち飛込み自殺をはかつたるものにして急報に接したる吉林警察より係官出張取調べの結果、覺悟の自殺とおぼしく首と胴が眞二つになり顏面メチヤクチヤに人相その他皆目判明せず、一見したところ三十五歲より四十歲位の奧樣風にて所持品としてはオペラバック一、コーモリ傘一、當時はいてゐた下駄一足及び所持金二十八圓餘その他吉林驛發新京行き三等切符一枚所持してゐるのみで身許判明せず、直に東洋病院に運び檢證せしも不審の點なく新綠したゝる初夏の夕に世を呪ひて鐵路の露と消えるまでには深いわけもある模樣で目下のところ謎である

客引きの手で 巧みに密輸
相次ぐこの種犯罪に 近く大鐵槌が下らん

密輸事件をめぐつて種々なる副產物的犯罪が增加し各署で警戒中又も旅館のリボターを使つて絹物類の奧地密輸を企てんとした犯人と客引とをめぐる奇怪な犯罪が續々と現れ關稅當局に目下數萬圓による密輸品が押收されてゐる——卽ち今春來いつの間にか列車內に持ち込まれてゐる手荷物を關稅出員が取調べると何れも絹物の密輸品でありその都度現品を押收し目下百四十二個といふ驚くべき多量に上つてゐる、その徑路については判然とせず取調中のところ、去る二十二日大連署司法係員が旅館のリボターが客の密輸品を窃取して奧地に發送したといふ奇怪な風聞を探知し船曳刑事が主査となり內偵を進めた結果、右は天滿屋ホテル外一軒の旅館客引が投宿客の依賴で密輸行李八個を巧に驛に持ち込み、列車內に積込まんとしたところを關稅吏員に發見押收されたといふ事實と間違つて〔へ〕られたものであることが判明したこれが爲め從來列車內に持ち込まれてゐた密輸手荷物は何れも客引の手で行はれたもので密輸犯人と客引との間に一脈關聯あるといふ奇怪な事實が暴露し目下大連署では兩者の犯罪關係に就き嚴重取調

上海在住の 滿鮮視察團

上海在住邦人よりなる第一回滿鮮視察團一行九名は三十日午後零時入港の長春丸で來連遼東ホテルに投宿した、一行中の上海每日新聞取締役出光衛氏は一行を代表して船中に語る

一行は二十年、三十年と永住してゐる者ばかりで皆各種の商業に從事してゐるのですが上海は御承知のやうに事變以來排日が益々酷くなつた殊に最近ではそれが一層惡辣深刻になつてきてとても商賣にならぬので新興滿洲に、何とか吾々の窮境打開の道がありはしないかといふので、視察に來ました、一例を擧げると以前は日本品を途中で掠奪したりしてゐたが、近頃では支那人の運送屋がぐるになつて日本の商店行の荷物は取扱はない事に申合はせ證據を殘さぬやうに營業の妨害をやるといつた工合です、吾々が第一回で第二回第三回とあとから續々やつて來ることになつてゐます

『滿洲よいとこ どこまで續く』
滿洲民謠「ミス・滿洲」 さあさ、唄ひませう

大連市催滿洲大博覽會募集の小唄及び民謠には代表的優秀作歌を得るに至らなかつたので協贊會では博覽會事務長品田直知氏にこれを依囑し作歌中であつたが氏は左の如き滿洲民謠「ミス・滿洲」を作歌

これをコロンビヤ蓄音機會社に送附添削を依賴した處同會社においてもこの會心の作に對し大いに推奬の折紙を付けて來たのみか版權讓渡の交涉までして來たので品田氏は早速これに應諾いよ〳〵同會社では江口夜詩氏作曲、同會社音樂部伴奏でレコードに吹込みに取掛つたがこの歌ひ手澁谷のり子および米倉俊英氏振付花柳すま子の一行はまた駐滿軍隊慰問のため來月七日海路來連、直ちに常盤座において七、八の兩夜協贊會の後援により大連檢番藝妓の出演を乞ひ右作歌を發表する事になつたなほ右作歌は博覽會で滿洲博の分のみ振り付けして宣傳することになつた

一、滿洲娘
娘十六頰紅あかい
なぶろそよ風杏の下で
誰れを待つやら立つ小半時
遠い野面じや馬の鈴、馬の鈴

二、坤 鞋
買ふてやらうか京鞋小鞋
娘すきそな綾花模樣
城內の買物數々積んで
驢馬の小道は午下り、午下り

三、松花江
里でキヤルメラ嫁入り囃し
あかい旗たて船宿けぶる
船頭ガッチリ帆綱をしぼりや
戀のスンガリー七瀨越し、七瀨越し

四、古塔（喇嘛塔）
空はほがらか野山は伸びる
滿洲よいとこどこまで續く
昔ながらの古塔が見えて
旅路旅路の道しるべ、道しるべ

滿洲博（番外）
夏は涼しい大連みなと
出船入船かもめがとぶよ
進む文化は滿洲の姿
新興めざして滿洲博、滿洲博

引分け
大連青年會 對隆華戰

大連蹴球聯盟主催の春季リーグ戰の最終日たる大連青年會對隆華俱樂部戰は三十一日午後五時二十五分より大連運動場で內藤（主審）久道、三吉（線審）三氏審判隆華の先蹴で開始した

◇前半 九分大青左FWの好パスを受けてRFI孫シユートして一點を先取し、後半もまたしば〳〵壓迫し續ける裡三十三分反つて隆華、大青のゴール前に迫り小競合後、孫パック・シユートして同點の一點を擧げ遂に1—1の引分けとなる右試合成績の結果全大連及び工華俱樂部が三勝一敗の同率となつたので來る四日（時間未定）兩チーム對戰の上リーグ勝者を決定することゝなつた

（隆華）（大青）FW HB FB GK [illegible]

總計 11 / 10 01

尙は各チーム現在の得點左の如し（勝二點、引分一點）

	全大連	工華	隆華	大青	師同	合計
全大連	×	2	0	2	2	6
工華	0	×	2	2	2	6
隆華	2	0	×	1	2	5
大青	0	0	1	×	2	3
師同	0	0	0	0	×	0

武藤夜舟氏

【奉天電話】繪と文とで熱河を描寫し連日本社に寄稿して紙上を飾り讀者に多大の感動を與へて居る「熱河行」の筆者武藤夜舟少佐は熱河の實情を仔細に調査し……膨らませ三十一日錦州に歸り同日午後八時二十五分着にて奉天に無事な姿を現した

伍堂理事令孃 お目出度

【東京特電卅一日發】伍堂滿鐵理事長女英子孃(二)は今回中島商工大臣、澁澤正雄氏夫妻の媒妁で帝大出身辯護士長野照雄氏(二)と婚約なり卅日午後五時半より丸ノ內工業俱樂部にて披露式を行つた、朝野の名士二百五十餘名參列盛況であつた

高崎米子孃のお目出度

【東京特電三十一日發】貴族院議員高崎弓彥男長女米子孃は今回菱田ドクトル夫妻の媒妁にて耳鼻咽喉科大家木畠醫學博士と婚約なり三十日華族會館にて結婚式を擧行、披露式を行つたが朝野の名士百餘名出席した

消防手採用 試驗の結果

大連消防署では過般消防手の採用試驗を施行したがその結果二十九日附で消防手九名と消防手補十三名を採用するに決定したが何れも特殊技能をもつてゐるものばかりで學歷も中等程度が大半を占めてゐる

減刑請願

滿洲里で酒の上から醫師小出尙(四二)を撲殺し大連地方法院公判において懲役三年を求刑され來る六月一日判決言渡を受ける滿洲里國境警察隊員牧田三郎(二九)に對し、同僚警察隊員一同は三十一日大連地方法院長に宛て減刑請願の電報を寄せた

コート開き

星ケ浦ヤマトホテルでは來る四日午後二時より太田前デ盃日本代表選手及び社連外人三井、三菱、稅關、正金、滿鐵等の庭球選手を招待の上同ホテル庭園內のテニスコート開きをなす由

大連神社の月次祭

來る六月一日の大連神社の月次祭には氏子代表當番町西伏見臺區の氏子役員等奉列の上當日午前十時より月次祭典執行あり畢りて祓神樂を奉仕す、なほ當日は一般參拜者の爲め早朝より祓神樂を奉仕し神酒御供物の頒與ありと

金一封寄附

市內神明町三〇滿鮮旅行案內社主村松武一郎氏は三十日令孫の忌明に際し市役所を通し貧困兒童救濟に金一封を寄附した

安樂椅子

先日東京において他界した土屋高等法院長の名前は「信民」といふのであるが生前氏が昵懇者に話した處によると、大抵の人が「シンミン」若くは「ノブタミ」と讀むがそれは間違ひだといふことである。

……◇……

では正しい本當の讀み方はどうかといふに、これも故人の話によると「私の父がつけて呉れた名前はノブヒトと讀むのです」とある、漢字で書いた人の名前の讀み方が一寸判らない一つの實例であらう。

……◇……

と、これは市內櫻町「ナカチ」なる人からの投書の一節であるが更に「ナカチ」氏の曰く「過ぐる第六十四議會では氏名の表示に關する建議案が可決されたがそれによれば氏名は一般に用ゆる讀方を以てし、漢字には必ず振假名を附すること、また漢字を以て表示されたる氏名は假名文字を以て代用し得ることなどの規定を設けよ、といふのです、卽ち右建議案の樣に實施されたならば故土屋サンなどの名前も間違ひなく讀まれる譯です

成層圈

これも珍・子守蛙

「子守蛙」——東京の上野動物園に今度岡田彌一郎博士が寄附した珍しい熱帶地產グロ蛙、これは岡田博士がワシントン動物園長アーン博士から贈られたもので長さ三寸、巾二寸厚みは僅か三分といふ薄つぺらな身體で背中には無數の穴があり、繁殖期になると生んだ卵をこの穴へいれて孵化するまで背負つて步くので、この名が付せられたもの、動物園では爬蟲類室へいれてゐる、來春來朝するアーン博士動物園長は土產として更にまたこの子守蛙を持參してくるとのことである

珍・胎兒の罐詰

胎兒を罐詰にし「藥」だといつて賣り步いた男——函館市松川町三五元醫師助手川村德太郎(三)元同市若松町辻醫師方に助手を勤めてゐた時辻さんから貰ひ受けたものだと稱してゐるが生憎辻醫師は目下警察署に滯在中なので目下照會中だと胎兒の罐詰十七、八を持つてゐた相

淸川八郎を偲ぶ

山形縣庄內が生んだ維新の志士、大衆小說でおなじみの淸川八郎が刺客の手に斃れてから今年で七十年、出生地の東田川郡淸川村ではその命日の三十日、多年の懸案だった淸川神社の落成鎭座祭を兼ねて七十年祭を擧行した

非常時獻金自殺

鎌倉の大船觀音場附近で自殺した背廣服の靑年がある、この靑年は東京市神田區錦町三ノ五四封筒屋秋元商店の店員小柳敏彌(三)といひ左の遺書二通を所持してゐた

自分の死が失戀などと考へられることは殘念だ、失戀で死ぬ位ならより強く生きる、川崎貯蓄の預金は淸新軒の六圓五十錢を支拂ひ自分の葬式を簡單に濟ませて殘りは國防獻金にして吳れ

スポンジ流產

スポンジ・ボールが腹に命中し流產したといふ街頭悲劇——東京市麴町區三番町五一萬平ホテル事務員二方大次郎妻はな(三)が三ケ月身重で同區飯田町三ノ九を通行中仕立屋村松楠元(三)の投げたボールが正面から腹部に命中し、それが原因となつて遂に流產して了つたといふのである

陶製レコード

愛知縣瀨戶市雨池町の大岩作太郎さんは陶製のレコードを作るのに成功、目下實用新案特許權申請中とあるが、從來のエボナイト・レコードに比して耐久力も強く、聲音も優秀……事づくめださうだ

新ニユーム製造

アルミニユームは包裝材料として又その資料にも重要視されて來たが、今般日本沃度では、支那の杭州より加里明礬を輸入し、これにより硫酸加里を製造し、その廢物を同會社が計畫中のアルミニユーム工場へ送つて、アルミニユームを製造する事に決定し、既に原料石數千噸の註文を發した

現在支那の輸出能力は年約一萬噸で、之より約二千噸のアルミが生產される答で、原料採掘方法を機械化すれば十萬噸位は出るものと見られて居る

內地に於ける硫酸加里及びアルミニユーム界に一道の光明が認められることゝなるであらう

大連市民運動會
申込締切三日まで

主催 大連市役所
後援 滿洲日報社

颱風圏內 (17)

畑耕一作　山田喜作畫

憑きもの（一）

——セルの不斷着に着かへて、乙彥は、机に凭つた。

この頃、讀みかけてゐるハイネ詩集をひろげた。

ハイネ——かうした時代からはあまりにかけ離れた浪漫主義である。だが、それにもかゝはらず、彼はハイネの情熱を愛した。美しいセンチメントを愛した。

彼が學んでゐるT大學は、むしろ保守的な正統派的な學究であることを主義主張としてゐるのだつたが、學生達はカッ詰つた時代思潮から、むしろ反抗的にも、新しい文藝に走り、また、走ることを得意としてゐるのだつた。だから廊下の壁に凭れ、校庭の芝生に胡座つて、論議されるものは、常に、急進的に境地を拓いてゆく、所謂「眼ざましい」題目に限られてゐた。彼と同じく獨逸文學を專攻してゐる學生達の中には、當然知らなくてはならぬシラアや、レッシングの著作に振り向きもしないものがあつた。ゲーテすら問題にしない者があつた。

「ナチスは怪しからん。あらゆる非獨逸なるものを排撃すると稱して、僕等のルマルクやルーデキッヒやラーテナウスを燒いた。マルクスやラッサールやベルンシュタインを燒いた。日本の文壇がこれに抗議しやうとするのは大贊成だ。獨逸文學を學ばうとする僕達として、默つちやゐられない」

ある學生は慷慨悲憤した。

「ヒットラア——奴は、愛國運動の美名にかくれて、重工業者や金融業者の支持を受け、從つてその支配を受けてゐるのだ。謂はゞ財閥の走狗なのだ」

他の一人は唱破した。

周圍は無性にいきまいた。

——さうした一團から離れて、乙彥は、靜かに自分の性情に合致するハイネに親んでゐた。だから彼は、彼等の計畫する同人雜誌や研究會には加はらうともしなかつた。また、彼等も乙彥を勸誘しやうとしなかつた。「時代を知らぬ甘つたるい存在」として、或る嘲笑の眼が向けられてゐたが、乙彥は自分を守つた。動かなかつた。

「僕にはハイネの世界がなにより美しいのだ」

彼はひとりから呟いてゐた——

——其ハイネが、今夜はすこしも彼を感動させてくれなかつた。行から行へ——彼の心は、いたづらに文字の上を滑つてゐるに過ぎなかつた。

黑耀石のやうに賢く輝く瞳、象牙彫のやうに整つた鼻、朱の繻紐を結んだやうな唇——それが、いつしか次々に彼に、日暗りつゝも瞼へ立てられてゐるのだつた。

「……夫人さん……」

彼は、ふと小聲ながら叫んだ。

パタリと詩集を閉ぢた。

ジッと考へるともなく考へ込んだ。

うしろの襖が開いた。

「歸つてゐたな」

瀟洒な立縞の濃紺の背廣服姿——

「え、つい、今さきです」

乙彥は居住ひを直した。

「さうかれ。僕も今歸つたのだ」と、氣輕に、疊へぢかにあぐらをかきながら「どうだつたれ？甲斐さんのおうちでは？」

「案外でした。いつもに變らず面白くお話しでした」

乙彥は、今夜の龍美夫人の態度を語つた。

「さうかれ。ふむ」

微笑して、兄は葉卷の口を切つた。

「ふむ……甲斐さんは『黄冠島』の贔屓なんかれ」

ゆるやかに吐く紫煙——

チラと乙彥の表情を讀み取らうとする眼光——

兄——乙彥の兄は、あの天岸晨也なのだつた。

新刊紹介

▲農業世界（增刊號）五月增刊號として「園藝案內」としてその內容を誇つてゐる、趣味の樹木盆栽と草物盆栽、園藝參考書（三百七十七點）案內、園藝成功實話、關西地方の種苗商を紹介す、全國園藝視察案內等は最も誇るに足るべき內容を持つてゐる（價四十錢、東京市日本橋區本町三丁目九博文館）

大連 JQAK　六月一日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時三十分ラヂオ體操第一
▲午前十一時相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分相場（特產、錢鈔株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース、ニュース
▲午後六時ニュース
▲子供の新聞（六時二十分子供の時間）童話「鳩のお使ひ」大日本女人童話會幹事池谷花子
▲支那語講座「初等科テキスト第七課」滿鐵學務課秩父固太郎
▲常盤津（一）戻橋、淨るり藤田夫人、三味線常盤津正三津（二）道行蝶吹雪洲崎堤の段、淨るり常盤津正三津、三味線藤田夫人（以下內地中繼八時大阪より）
▲箏曲（一）楓の花、箏高音菊岡タツ子、同菊澤千代、同低音菊仲米秋（二）御國の光、同本手菊仲米秋、同替手菊澤千代、三絃菊岡タツ子
（以下大連放送局より八時卅一分）
▲勝業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK　六月一日

▲國際經濟會議特別講座（六時三十分）「國際經濟會議に就て」商工大臣男爵中島久萬吉▲歌劇（七時大阪より）「ライラックタイム」白井鐵造作、高木和夫編曲、寶塚少女歌劇聲樂專科花組生徒、街の唄手（櫻井七重）フランツ（蘆原邦子）門番の女房（如月照子）ポグル（山野松子）パンデル（宇治川朝子）キュペール（三浦時子）シュワプリユネル（大路多雅子）シュワードル（橘薫）アネット（高千穗峰子）シューベルト（奈良美也子）ジヤネット（明津麗子）ミユール（秋月さえ子）ナネット（嵯峨三千代）小間使（故里しのぶ）カルリナ（末定）スチング（立松英子）ミユール夫人（大町かな子）伴奏寶塚オーケストラ、指揮古谷幸一

第廿一回　滿日特選碁戰

先　長谷川章（五段）
　　中村勇太郎（三段）

—【10】—

●一八一イ十　○一八二ロ十二
●一八三カ十一　○一八四カ十
●一八五ワ八　○一八六ワ九
●一八七タ四　○一八八レ五
●一八九ヌ四　○一九〇ワ一
●一九一ヨ一　○一九二イ十一
●一九三イ九　○一九四リ十一
●一九五ヌ三　○一九六リ十二
●一九七リ十　○一九八ト十一
●一九九ヘ十一　○二〇〇ヌ十二
●二〇一ル十三　○二〇二リ十四

二百二手終り長谷川氏五目勝